創刊号

青年部広報 F.L.Y

昭和63年9月10日 No.1
発行責任者
部長 土屋孝行
編集責任者
富士吉田商工会議所
青年部広報委員会
印刷
㈱ 滝口印刷所

若い力を結集し 地域社会に貢献しよう

富士吉田商工会議所青年部
部長 土屋孝行

富士吉田商工会議所青年部は、昨年十一月二十日多数のご来賓の参列、祝辞をはじめ激励の言葉をいただき、発足致しました。

当青年部は、青年経済人として、資質の向上と会員相互の交流を通して、自己の企業の確立と豊かな地域経済社会を築くことを目的とし、その活動は、企業を基盤とした事業活動が中心であり、企業の健全な発展を図りながら、その効果を地域社会に還元して行くことにあります。

青年部は、その目的を推進するため、総務、企画事業、広報の三委員会に七十九名の部員が分れ、商工会議所の絶大なるご理解とご支援により、日夜に渡って委員会活動を行い、各種事業を推進しております。

私が、初代青年部長を拝名して、早くも九ヶ月余経過し、その間、神奈川県小田原商工会議所青年部に視察研修として訪問し、小田原青年部発足当初と現在に至る活動の推移の説明や青年部に対する質疑応答などのほか、今、青年部が苦悩する問題について、両部員相互の積極的な意見討論となり、これからの青年部活動に価値ある研修でありました。

また、青年部の本年度事業として、この九月十八日に市民会館に於いて、リニアモーターカーの模型によるデモンストレーション走行、ミニSL運行や野鳥むささび等の生息状況の記録パネルの展示などのほか、焼きそば等の模擬店を設置し、科学技術の進歩と富士吉田近辺のまだ知られぬ自然の見直しと再発見を目的に、直接市民の皆様方とふれあい、気軽に親しめるイベントを目指し、ふるさと新発見祭り「ジャスト・イン五湖'88」を富士五湖青年会議所と協力して、現在企画事業委員会を中心に準備中です。

このほか、青年部創刊第一号の広報紙を広報委員会が一九となり発行に向って邁進致しました。

また、全国商工会議所青年部連合会の七月二十八日開催の役員会で加入が承認され、関東ブロック大会、全国大会等、新たな出会の場が広がりました。

本青年部は、人と人との交流を中心として各種事業を推進するとともに、若い力を結集し、地域経済社会に貢献するよう、その礎をつくろうと努力して行きますので、皆様方のご指導、ご協力を今後ともよろしくお願い致します。

設立総会で選出された、右から加々美副部長、土屋部長、渡辺副部長、細谷副部長

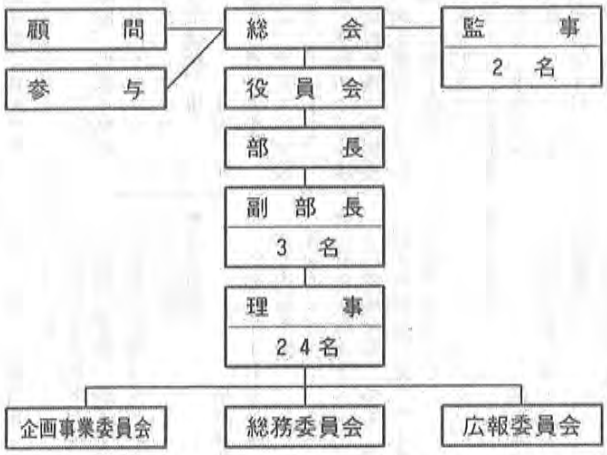
部長 土屋孝行
副部長 細谷憲司
加々美好
渡辺喜則

総務委員会
委員長 渡辺修一
副委員長 遠山寿秋
〃 渡辺繁
会計 中村新一郎
〔委員〕
白須一彦 清泰彦
堀内幸成 萱沼教一
滝本誠一 佐藤信一
荒井正巳 桑原正次
伊藤泰司 羽田義久
滝口光夫 安田賢一
長田豊明 小宮山孝英
太田利政 広瀬武志

企画事業委員会
委員長 加々美清重
副委員長 土屋英晃
〃 宮下公明
会計 城定隆
〔委員〕
古屋孝夫 渡辺君則
脇坂勝美 渡辺栄吉
佐藤祥一 勝俣文男
志村一彦 深沢善和
柏木賢治 渡辺博
今井正 玄間辰也
深沢央 羽田一博
小林光一 秋山隆信
常盤裕之 土屋恵宣
白須治好 塚田智之
勝俣勲 和光進
渡辺剛 大森寛
小俣賢治

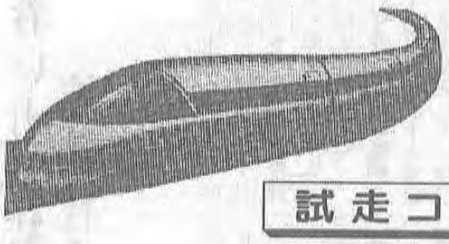
広報委員会
委員長 山田寛
副委員長 渡辺智雄
〃 笠井寿夫
会計 土屋寛
〔委員〕
杉本榮 小長井裕徳
奥脇純一 岸本幸雄
加藤武彦 滝口明男
渡辺明仁 舟久保幸次
舟久保勝男 羽田誠
長田昌仁 勝俣謙吾
佐藤清隆 渡辺平一郎
宮下忠明 渡辺昌二
滝口哲夫
奥脇甲市 滝口倉一
渡辺茂 桑原益夫
高木孝和

青年部組織図



ふるさと新発見祭り
「ジャスト・イン五湖 '88」

9月18日(日)　午前10時～午後3時
富士吉田市民会館　噴水広場



学習コーナー
野鳥、むささびなど、地元の鳥獣をパネルで展示。
富士北麓の大自然に感動 //

試走コーナー
あなたの目で、あなたの手でリニアモーターカーの原理を確かめよう。
約10m浮上走行するよ！

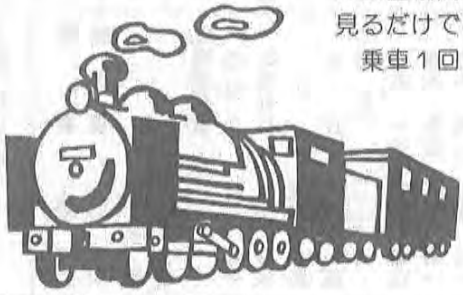
手づくりコーナー
午後1時、決勝戦。
紙ヒコーキ大会！

屋台コーナー
あなたも、わたしも
屋台だ～い好き
焼きそば、金魚すくい
わたがし、野鳥Tシャツ

ふるさとを
かたちに変える
日曜日

体感コーナー
けしまる君（ミニ消防車）
はしご車、起震車
富士山火焔太鼓
みんな集れ！

試乗コーナー
ミニSL登場！
D51型機関車の$\frac{1}{15}$
見るだけでも楽しいな！
乗車1回 100円で～す。



主催　ふるさと新発見祭り実行委員会

共催　富士吉田商工会議所青年部
(社)富士五湖青年会議所

後援　山梨県
富士吉田市
富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合
富士五湖消防組合
消防本部富士吉田消防署
日本野鳥の会富士北麓支部
むささびと森を守る会
富士山火焔太鼓の会

ものもうす

★太田整防工業(有)
代表取締役　太田利政
織物整理、座布、ネクタイ地、防水防炎加工・趣味＝柔道、ゴルフ、古武道

★巴織物協同組合
理事長　土屋孝行
染色、整経、織物製造業
趣味＝カメラ、旅行・部長として一年間ガンバル

★滝本誠一　S25・6・4
ふたご座、血液型＝O型
(有)藤寿司
趣味＝ビデオ、エアガン、車、飲み歩き、つり

★家事である織物を手伝って二十年余り。織物を愛し発展を願っています。シャクナゲ栽培、伝統こけし収集が趣味の渡辺喜則です。

★アメヨコ2号店　羽田一博
質実剛健、何事も熱意を持ってがんばりたい。
趣味＝ゴルフ・テニス

★渡辺五郎織物工場　渡辺　博
昭和24年6月21日生
仕事以上に、テニス・ゴルフに精を出しています。

★大庭園と感動のホテル鐘山苑（中央観光(株)）取締役本部長　細谷憲司。ホテル結婚式場、スキー旅行。
昭和22年8月20日生。

★川除株式会社　代表取締役　滝口明男　事業内容＝糸商・趣味＝ゴルフ。生年月日＝昭和24年3月7日
社是　「感謝奉仕」

★織物製造販売　渡辺　博
S25・8・10
鞄・袋用布地・傘地及び毛皮裏地の販売

★奥脇織物　奥脇甲市
S25・3・8
一生懸命、仕事と地域振興活動に努めたい。

★建設業　(有)古屋建設工業
代表取締役　古屋孝夫
一般住宅、工場、マンションの建設を手掛けています。趣味＝ゴルフ

★通信機器はNTT指定ワールド通信へ。軽食中国茶廊ハスラー富士も宜しくお願い致します。電話(23)6969　代表　滝口哲夫

★加々美　好
昭和25年6月8日生
光織物(有)専務、商工会議所青年部＋仕事＝人との出会いと情熱。

★深沢織物　深沢善和
昭和25年1月6日生
事業内容＝傘
趣味＝ゴルフ

★忍野富士急ホテル
予約業務担当　和光　進
何かのお役に立つつもりで頑張りますので　ヨロシク!!

★中央整経　柏木賢治
昭和25年1月1日生
地域振興に!!
青年部活動に頑張る!!

第二号

青年部広報 F.L.Y

平成元年10月10日 No.2

発行責任者
部長 細谷憲司
編集責任者
青年部広報委員会
委員長 山田寛
印刷
㈱ 滝口印刷所

部員の親睦を図り 地域経済社会の活性化を目指す

富士吉田商工会議所青年部
部長 細谷憲司

平成元年度、富士吉田商工会議所青年部々長を六月二十日通常総会にて、その責を拝命致しました。総会には青年部各位及び多数のご来賓の参列、祝辞をはじめ激励のお言葉をいただきまことに有難く、その責務の重大さを認識致します。初代土屋部長の方針を引き継ぎ、設立目的に向かって活動をする所存でありますので、皆様のご協力、ご指導の程お願い申し上げます。

さて、当青年部は富士吉田市内の青年経済人の集団として、資質の向上と部員相互の交流を通し、各自企業の発展並びに豊かな地域経済社会に少しでも役立つことを目的として設立されております。それにはまず当青年部各位の相互親睦を図ることが必要不可欠であり、それを本年度の第一目標として活動をして行きたいと思います。本年度の目標、計画に向かって、各委員長を中心に日夜委員会が行なわれておりますが、何分出席率が常に同じであり今後先行に不安があります。

設立二年目は、何事もたいへんですが、長く続くも今が重要なときです。会員各位の尚一層のご協力、ご理解ご支援を重ねてお願い申し上げます。また、各委員会活動を活発化するためのご意見等を事務局までお寄せ下さい。

「青年部は集まりやすい」と言われるように、本年度は数多くの親睦会を行ないます。八月には恩賜林ペルサイユガーデンにて、家族ぐるみバーベキュー大会（広報委員会）。九月には市民会館にて、吉田織物協同組合青年部との共催事業としての講演会。十月には、研修と親睦を兼ね「ごうふ博'89視察研修会」の開催。11月には、部員皆様から要望の多い「部員親睦ゴルフコンペ」等々を計画しております。更に、群馬県桐生市で開催された、〝関東大会〟四国土佐で行なわれる〝全国大会〟には執行部全員参加を基本として計画を考えております。各委員会の大多数の出席をお願いします。

全国で活発に活動している先輩の商工会議所青年部との交流が、当青年部の良い刺激になり発展の礎となれば幸いです。「何事も百聞は一見に如かず」の精神で積極的に参加しましょう。

昨今、我々をとりまく経済環境の変化は、実に目まぐるしく非常に厳しい状況にあります。昭和から平成へ、戦後最長のいざなぎ景気の持続、円高から円安へ、国民の総反対とも言える消費税導入、そして、参議院選挙での保革逆転、竹下政権から宇野政権、そして海部政権へと……、我々経済活動をとりまく経済環境にいち早く対処すべく、会員相互の連絡、情報等の交換をより深めることにより、各自の事業を推進し、地域経済社会に貢献して行きたいと思いますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

通常総会で選出された、右から土屋顧問、渡辺副部長、細谷部長、加々美(清)副部長、加々美(好)副部長

平成元年度 青年部新体制

顧問 土屋孝行
部長 細谷憲司
副部長 渡辺喜則
加々美好
加々美清重

企画事業委員会
委員長 宮下公明
副委員長 城定隆
〃 土屋成仁
会計 土屋英晃
（委員）
古屋孝夫 渡辺君則
脇坂勝美 渡辺栄吉
高木孝和 勝俣文男
志村一彦 深沢善和
柏木賢治 渡辺博
今井正 玄間辰也
深沢央 羽田一博
小林光一 秋山隆信
奥脇甲市 滝口倉一
渡辺茂 桑原益夫

総務委員会
委員長 遠山寿秋
副委員長 渡辺繁
〃 渡辺修一
会計 中村新一郎
（委員）
白須一彦 堀内幸成
滝本誠一 荒井正己
伊藤泰司 滝口光夫
小宮山孝英 常盤裕之
白須治好 勝俣勲
渡辺剛清 泰彦
萱沼教一 舟久保幸次
小俣賢治 桑原正次
羽田義久 安田賢一
長田豊明 大森寛
土屋恵宣 小林邦彦
和光進

広報委員会
委員長 山田寛
副委員長 笠井寿夫
〃 小長井裕徳
会計 渡辺明仁
（委員）
杉本榮 渡辺智雄
奥脇純一 岸本幸雄
加藤武彦 滝口明男
土屋寛 奥脇清治
滝口哲夫 羽田誠
長田昌仁 勝俣謙吾
佐藤清隆 渡辺平一郎
宮下忠明 渡辺昌二
佐藤祥一

部員募集中

人との出会いは、人生最大の財産です。あなたとの出会いをお待ちしています。

ふじよしだを愛する若者（F.L.Y）

青年部活動フラッシュ

第二期通常総会
懇親会にて"乾パ～イ"

リニア誘致に大きく貢献
ふるさと新発見祭'88

夏だ ビールだ バーベキュー!!

親子バーベキュー大会
広報委員会

"出会い"
関東ブロック大会参加

大好評 美人講師熱演！

元YBSアナウンサー
奥脇洋子講演会

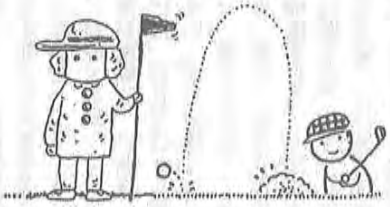
特報 部員親睦ゴルフコンペ開催 来る11月14日フルショット

青年部では部員相互の親睦を図るために、「第一回部員親睦ゴルフコンペ」を開催します。多数賞品も用意してありますので、振って参加ください。

参加要領
とき 11月14日(火)
場所 富士ゴルフコース
参加料 三〇〇〇円
競技方法 18ホールストロークプレー（新ペリア方式）

＊申し込み・詳細については富士吉田商工会議所青年部事務局まで、問い合わせください。
TEL 22－0854

ナイス ショット



ものもうす

★羽田商店
羽田 義久
S25・2・12
織物業の発展を願う!!

★城定商事 城定 隆
趣味＝ゴルフ・読書
印鑑・ゴム印・印刷・事務機販売をしています。趣味は、推理小説とゴルフよろしくお願いします。

★㈲むさし野
杉本 榮
S26・2・15
創業七十余年
味の継承と開拓を

★富士急百貨店山梨店
外商課 宮下 忠明
息子と、共に、少年野球に熱中してます。

★宮下板金工業㈱
代表取締役 宮下公明
事業内容＝精密板金加工、各種溶接。青年部活動に一人でも多くの人が参加するよう頑張る。

★蛇の目寿司
加藤 武彦
S26・12・14
・明るく清潔で美味しい店をモットーに頑張っております。

★旭町興脇整経
奥脇 清治
平成元年
新たなる挑戦!!

★遠山織物
遠山 寿秋
青年部活動を通し地域振興に貢献したい!!

★レストラン鮮笑
岸本 幸雄
商工会議所青年部を通じて、人と人とのふれあいを大切にしていきたい。

★富士急ハイヤー㈱
桑原 益夫
富士吉田市の発展と青年部活動に尽力をつくす。
趣味＝俳句（芭蕉を愛す）

★渡敬織物
ネクタイ製造販売
渡辺修一 S25・10・25
趣味＝興味あるものすべて趣味とする。感性を養うべく毎日を過ごす事。

★㈲白須デンキ商会
白須治好 S26・12・22
ゴルフ・テニス・スキー その他なんでもやります。
ヨロシク!!

★カサブランカ 婦人服販売
S26・9・17 滝口 光夫
昨日よりは今日
今日よりは明日
仕事も遊びも頑張るゾ。

★白須織物 白須保険サービス
白須 一彦
S27・7・7 趣味＝ゴルフ。地域振興活動に努めたい。よろしく!!

第三号

青年部広報

F.L.Y

平成2年3月3日 No.3

発行責任者
部長 細谷憲司
編集責任者
青年部広報委員会
委員長 山田 寛
印 刷
㈱ 滝口印刷所

～新春経済懇談会～
情熱を傾け 地域の活性化を図る

部長 細谷憲司

富士吉田市内の青年経済人の集団として、その資質向上と部員相互の交流を通じ、各自企業の発展と地域経済に貢献すべく、市行政当局との第一回経済懇談会を平成二年一月二十六日、ホテル鐘山苑にて開催いたしました。当日は、宮下由三経済部長を招き、参加部員三十六名と富士吉田市の長期総合計画などについて活発な意見交換をすることが出来ました。

宮下経済部長からまず、一九九〇年を迎え、時代は激動しており、今後は、地球規模での考え方、行動が必要となってくる旨のあいさつのあと、当市の今後十年間の基本構想の話しに入った。

一、観光について

富士山と五湖を訪れる年間一五〇〇万人の観光客の受入拠点作り、富士山のふもとでの国際会議を召集するコンベンション施設の整備建設。北麓公園（動的ゾーン）から中の茶屋（静的ゾーン）までの整備、滝沢林道の整備等々、平成六年までに完成させたい。

又四林道から富士山が美しく見える丘作りと観光物産館の建設等の考えが示された。

二、工業について

地域経済の中心である繊維産業の見直し、特にレピア機種の導入促進は二千台をこえている。又、織物のデザイン開発のため、デザインコンテストを企画し二月に実施する。そして、念願であった地場産業センターを県が十五億円を投資し建設。地域の織物、その他産業の見本、実演、販売を行う予定である。

三、商業について

本町通りの近代化計画を進める。現在の商店街は年々衰退し、大型店の進出により新しい道路と西地区へ伸びていく傾向にある。再開発を考えるにも、まずは地元の協力がなければどうにもならない。市によるモデル地区の開発など指導が必要である。

四、その他について

市当局の計画を実現するにも、すべてが土地の制約を受けている。今後は県有地、演習場等を含めての総合計画を力強く実行していく執行権者が求められる。

以上の要旨のお話しを我々青年部員各位と膝をまじえて懇談することが出来、たいへん勉強になりました。いつの世も熱意ある者が時代の舵を取って来ました。今日のお話を実行するにも、まず我々がよき理解者として市に協力し、地域の経済活性化を図り、しいては自分の事業の発展を通じて、社会に貢献することを誓い、懇親会に入り、閉会した。

青年部全国大会に参加して
「拡げよう友情の輪 創ろう新時代の日本」

副部長 加々美清重

「拡げよう友情の輪、創ろう新時代の日本」のスローガンのもと、第9回商工会議所青年部全国大会が平成元年11月17日、四国高知市で開催され、当方から細谷部長他青年部メンバー及び事務局計6名が参加しました。

大会式典は、石川六郎日本商工会議所会頭、石川正一青年部連合会長挨拶の中で厳かに行なわれ、記念講演として鈴木建二氏の「いま日本人に求められているもの」、特別講話では三菱電機㈱相談役進藤貞和氏の「若者に与う」と進行し、講演された両氏の素晴らしい話の中で、私たちが日頃悩んでいることの方向づけになる内容が多分にあり、十分満足のいくものとなりました。又アフターには、高知・道後温泉を回りメンバー同志の交流を深めることが出来、良き思い出になりました。

監事 滝口明男

今回の全国大会は、高知市の高知地場産センターにおいて、盛大に開催されました。

全国大会に参加させていただいた二泊三日の旅の中で、皆様と事業に対する考え方を語り、その中に自分の知らない事業展開を知ることが出来ました。同業者からの目ではなく、異業者ではあるが経営者としての着眼点を通し、経済の動きを再確認したわけです。

また、大会記念講演の中で、人間形成の上でなくてはならない「人間愛」について拝聴することができ、目がしらが熱くなる思いをいたしました。愛を持って教育に取り組む姿勢は経営者も同様ではないでしょうか。このような大会に参加し、見識の狭さを感じると共にさらに大きく躍進できるのではないかという期待でいっぱいです。

来年度はより多くの部員の皆様が参加し、その行動を持って新時代の豊かな郷土を作ろうではありませんか。

委員長報告

平成元年度活動状況

総務委員会

委員長　遠山寿秋

総務委員長を拝命し、最初に委員会役員を招集、毎月二八日を委員会開催と決め、順次事業計画を消化する運びとなりました。

委員会活動では、部費徴収方法、講演会の開催、新年例会開催について企画実施し、総務委員が一丸となって活動を行なってきました。特に、総務のメイン事業である講演会実施に多くの時間を費やし、講師に元YBSアナ・奥脇洋子先生を迎え、接客サービス等を題材にして、当市商工業者の皆様方に少しでも役立つ企画を考えました。当日は青年部員全員の協力のもと多数の参加者を得て、盛況のうちに開催できたことを心から感謝しています。

最後に、委員長として数々の企画、活動を行なう中で、最大の努力は全委員の委員会参加でありました。委員相互の呼び掛け、出席しやすい委員会造りを目指したつもりですが、なかなか集まりが悪く苦労いたしました。また、毎月一回の委員会活動ができなかったことなど数々の反省点があったと思います。

今後は、これらを反省しながらよりよい委員会活動を行ない、大いに盛りあげたいと思います。

企画事業委員会

委員長　宮下公明

浅春の候皆様には、益々ご清栄の段お喜び申し上げます。企画委員長を受けてから一年が早や過ぎようとしています。さて前年度企画委員会ではリニアを中心とした「ジャスト・イン富士五湖」として、ふれあい祭を開催しました。本年度も昨年同様「ふれあい祭り89」を開催する予定ではありましたが、人員の動員がなかなか思うようにいかずいつも計画で終り非常に残念に思っています。何回かの企画委員会を開いたのですが委員の出席状況が悪く、外部的な活動は断念し内部的な委員相互の交流をまず深めるのが先決とのことで、10月にはこうふ博への視察研修会を実施し、11月には青年部員の親睦を深める為「第一回青年部ゴルフコンペ」を開催しました。部員の皆様に参加していただき部員相互の親睦も図れたことと私なりに思っています。私ごとではありますが、商工会議所青年部関東大会に出席させていただき他の青年部の活動を見て、一考する所がありました。このような機会がありましたら委員の皆様にも出席していただければ、今後の青年部の活動にプラスになると思います。未熟ではありましたが、皆様のご協力で務めさせていただくことが出来ました。心からお礼申し上げます。

広報委員会

委員長　山田　寛

青年部広報誌「FLY」の発行に当り、より充実した内容のものを目指して、下記の様に委員会を開催いたしました。また、広報委員相互の親睦を図るため、家族ぐるみのバーベキュー大会を開くなど、委員会活動の充実を図れたものと思います。部員の皆様方には取材等に関して、ご迷惑をおかけしました。また、多大なるご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

元年7月18日　第一回広報委員会
　場所＝レストラン鮮笑
元年8月20日　家族親睦バーベキュー大会
　場所＝恩賜林組合
元年9月28日　第二回広報委員会
　場所＝市民会館ロビー
元年10月10日　「FLY」第2号発行
元年12月10日　第3回広報委員会
　場所＝蛇の目寿司
2年1月26日　第4回広報委員会
　場所＝鐘山苑ロビー
2年2月8日　第5回広報委員会
　場所＝商工会議所
2年3月10日　「FLY」第3号発行

以上

〝聞き上手が国際化の習い上手〟

広報委員会副委員長　小長井裕徳

米国在住のノーベルロードである江崎玲於奈氏が新聞紙上に執筆した記事の中に、日本人と米国人を評したくだりがあった。概略を紹介すると、氏が国際的な学術会議をパリで主催した際に米国から数名の学者を招待したところ、頼みもしないのに自分の研究発表を併せて参加を希望するという返事が殆んどであったそうだ。それを例に、米国人を〝教え上手の国民〟そして、日本人を戦後の政治経済の復興を挙げて〝習い上手の国民〟と比較した。国際化が騒がれている昨今だけに興味深い。富士吉田市も国際観光都市に続いて、国際コンベンションシティーの指定を受けたが、市民生活には漠然と外国人が町の中に増えたくらいが実感だろう。習い上手の国民との事、我々市民もこの町に住む外国人の目に映る感想について〝聞き上手〟になっては如何だろうか。総じては合格点の様だが、ワーストワンは、立て穴式住居ならぬ落し穴式便所だそうだ。取り急ぎ地域の下水道を完備されたい。

ものもうす

★富士急ビルディング㈱
　S27・7・16　大森　寛
人とひとのふれあいを大切にし、青年部活動・地域振興に役立つよう頑張りたい
★カメラのカヤヌマ
　萱沼　敏一
　S28・1・5
想像と創造力
地元商業の発展を願う！
★富士ツイスト
　土屋　成仁
事業内容＝撚糸
趣味＝ゴルフ・美術品収集
地域振興に貢献したい!!
★富士急行㈱総務部総務課
　小林　邦彦
旅行、レクレーション、会議など富士急グループがお手伝いします。よろしく。
★志村シート富士吉田店
　代表　志村　一彦
現在社会のニーズに対応し、大型テントハウスや催事場を提供します。
★㈲　巴　組
　代表取締役　脇坂勝美
事業内容＝土木工事、道路
　駐車場の舗装
趣味＝つり、麻雀
★勝俣織物
　勝俣　文男
　S27・2・4
明日の織物業のために尽力をつくしたい。
★コミヤマ750
　コミヤマ電器㈱
　小宮山　貴英
明るく、楽しく、感動の電化生活を提案
★織元ケンゴ
　勝俣　謙吾
　S28・1・12
当市の織物業の発展と青年部活動の躍進を願う
★加々美産業㈱
代表取締役　加々美　清重
　S25・12・25
全社員一丸となって、夢のある建物を作ります。
★笠井　寿夫
◎白衣・作業着・ギフトタオル・総合衣料のことなら!!
　カサイ洋品店
　Tel (22)0856
★㈲渡小織物
　渡辺　智雄
　S29・5・30
明日の富士吉田のために頑張ろう!!
★株式会社　渡平織物
　専務取締役渡辺平一郎
　S28・6・28
事業内容　織物製造販売
趣　味　スキー、ゴルフ、ドライブ

青年部広報 F.L.Y

第四号

平成2年10月10日　No.4
発行責任者
部長　加々美清重
編集責任者
青年部広報委員会
委員長　笠井寿夫
印刷
㈱　滝口印刷所

部員相互の交流を通じ 次代を創造しよう

富士吉田商工会議所青年部部長　加々美　清　重

平成二年度、富士吉田商工会議所青年部通常総会にて、青年部長を拝命致しました。総会におかれましては、多数のご来賓の参列祝辞をはじめ、激励の言葉をいただき、責任の重大さを痛感しております。

さて、当青年部は、青年経済人として資質の向上と会員相互の交流を通じて、自己の企業の確立と、豊かな地域経済社会を築くことを目的としており、歴代の土屋、細谷部長におかれましても、若い力の結集、部員の親睦を中心にやってこられました。本年度は、今までの基本方針に加え、各メンバーの資質の向上、特にいろいろな業種の方が集まっております。各委員会事業を通じて、一緒に行動していく中にも、すばらしいつながりができてくると思います。本年度はその輪を広げ、10月21日に恩賜林ベルサイユガーデンにて「第一回ふじよしだワールド交流祭」を開催致します。当日は、県内在住の外国人や海外技術研修員約三十名を招き、バーベキュー・ゲーム等の中で国際交流を深めていきたいと思います。有意義な活動にするため全力をあげておりますので、多くのメンバーの参加をお願いします。

現在、我々を取巻く経済の変化は、実に目まぐるしく、非常に厳しい状況にあり、イラクショックを考えますと、とても不安に思われます。本年度全国大会は、浜松で十一月十六・十七日に行なわれますが、記念講演では、米国の未来学者、アルビン・トフラー氏が予定されています。この21世紀に向けての十年を、アルビン・トフラー氏と共に考えてみましょう。必ずや今後の役に立つと思います。皆様方のご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

通常総会で選出された、右から山田副部長、加々美(清)部長、宮下副部長、加々美(好)副部長。

豊川商工会議所青年部との交流研修会

平成2年6月25日、ホテル鐘山苑にて愛知県の豊川商工会議所青年部を迎え、交流研修会を開催致しました。当日は青年部運営、組織強化、委員会活動など様々な諸問題について活発な意見交換がされるとともに〝仲間の輪〟を広げることができました。

平成二年度 青年部新体制

参与　土屋　孝行
顧問　細谷　憲司
　　渡辺　喜則
部長　加々美清重
副部長　加々美　好
　　宮下　公明
　　山田　寛
監事　滝口　明男
　　宮下　忠明

企画事業委員会
委員長　城定　隆
副委員長　土屋　成仁
　　太田　貞一
会計　土屋　英晃
〔委員〕
古屋　孝夫　渡辺　君則
脇坂　勝美　渡辺　栄吉
高木　孝和　勝俣　文男
志村　一彦　加藤　武彦
滝口　明男　土屋　寛
今井　正　玄間　辰也
深沢　央　小宮山孝英
小林　光一　秋山　隆信
奥脇　甲市　滝口　倉一
渡辺　茂　桑原　益夫
広瀬　景　細谷　憲司
宮下　公明

総務委員会
委員長　遠山　寿秋
副委員長　渡辺　修一
　　渡辺　繁
会計　白須　一彦
〔委員〕
白須　治好　堀内　幸成
滝本　誠一　渡辺　剛
荒井　正巳　伊藤　泰司
滝口　光夫　羽田　一博
勝俣　勲　常盤　裕之
土屋　孝行　清　泰彦
萱沼　敦二　上原　重幸
小俣　賢治　渡辺　正善
羽田　義久　安田　賢一
長田　豊明　大森　寛
土屋　恵宣　加々美　好

広報委員会
委員長　笠井　寿夫
副委員長　渡辺　博
　　小長井裕徳
会計　渡辺　明仁
〔委員〕
杉本　榮　渡辺　智雄
奥脇　純一　岸本　幸雄
深沢　善和　萱沼　茂
奥脇　清治　滝口　哲夫
羽田　誠　長田　昌仁
勝俣　謙吾　佐藤　清隆
渡辺平一郎　宮下　忠明
渡辺　昌二　佐藤　祥一
渡辺　喜則　山田　寛
舟久保幸次

部員募集中

人との出会いは、人生最大の財産です。青年部活動を通じて、友情の輪をつくろう。あなたとの出会いをお待ちしています。

委員会レポート

今年度のテーマは〝国際交流〟

企画委員長　城定　隆

昭和六十二年に青年部が設立して以来、四期が過ぎようとしています。様々な先輩達が運営に対し四苦八苦していた次第ですが、今期も方向が見い出せない状態で、委員長としても大いに懸念しているところです。過去には小田原商工会議所青年部へ視察、ジャスト・イン富士五湖'88、講演会、関東大会・全国大会等への参加。事業計画もそれなりに実践している訳ですが、いずれも人員を動員する事が課題のようです。

今年度のメイン事業として、外国人との国際交流バーベキュー大会を企画致しました。たまたま県から富士吉田市に同様の企画要望があり、県・市との合同で「第一回ふじよしだワールド交流祭」と称し盛大に開催したいと思います。市が国際コンベンションシティの指定を受け、市民生活の中に外国人をかなり見かけますが、狭くなりつつある地球の中で、押しよせる国際化の波を感じるこの頃、かなりタイムリーな企画だと自負しております。外国人とのふれあいを意義あるものにしていただく為にも多くの部員参加を希望します。

その他にもゴルフコンペ等親睦が図れる企画も立案中ですが、ワールド交流祭成功に向い全力投球したいと思いますので、その他事業については交流祭後随時委員会を招集し検討したいと思います。

青年部活動は皆様のものです。大いに活用していただきたいと願うとともに、今後の活動にぜひと思う企画がありましたら、企画事業委員会か事務局まで御一報下されば幸いです。

部員参加を強く望む!!

総務委員長　遠山寿秋

前年度に引き続き総務委員長を拝命し、今年度目標として、総務委員はもとより青年部の〝相互親睦〟をテーマに活動して行きたいと思います。

総務委員会の年間行事につきましては、部費徴収、講演会・新年例会開催等と様々に渡り、また、青年部各委員会行事には積極的に参加する所存であります。

現在の委員会活動については月一回のペースで例会を開催していますが、参加人員が少ないのが現状であります。このことは総務委員会のみならず青年部がスタートした時点からの悩みであり、今もって解決出来ないことは残念でなりません。青年部活動は、異業種間の部員が一同に会し、貴重な体験談、苦労話などを談笑する中で、今後の自己の確立や自分の未知なる新しい世界の発見が出来るかも知れません。また、人との出会いは友情あふれる人脈形成に役立ち、今後の生活・経済活動を行う上で、何かとプラスになることでしょう。

我々はこうした活動を通じて、青年経済人として資質の向上を図り、地域社会に貢献することと信じ、部員の皆様の積極的な参加を強く望みます。

◇　◇　◇

第1回 ふじよしだワールド交流祭

何年か前から、「国際化社会」「グローバル」等の言葉をよく耳にしますが、当市において考えて見ますと、外国人を見かける事が、急激に増えてはいますが、機会がないとか言葉の障害などで交流が図れていないのが現実のようです。

当青年部では、外国人と触れ合い理解と認識を深め、これからの国際化社会に対応するために「交流会」を開催します。

主催　山梨県
　　富士吉田市
　　富士吉田商工会議所

主管　富士吉田商工会議所青年部会
後援　富士吉田市国際親善委員会
　　富士吉田コンベンション推進協議会

日時　平成2年10月21日(日)
　　午前10時～午後3時
会場　恩賜林
　　ベルサイユガーデン
概況　国際交流に関する意見交換
　○外国人による体験談
　○ブラスバンド演奏会
　○バーベキュー
　○外国人による露店
　○交流ゲーム　等々

問い合わせ
商工会議所青年部事務局
TEL ㉒ 0854

ものもうす

★太田吉郎商店㈲
専務取締役　太田　貞一
S29・1・11
地元の発展に貢献したい。
趣味・読書

★地元建設業界の発展を願うと共に、商工会議所の事業に協力、趣味＝ゴルフを活かし、交流を図りたい。
小林建材　小林　光一

★富士シーラー食品
専務　佐藤　清隆
一人でも多くの人との出会いを大事にしたい。
S30・12・12

★建設業　優良工事の推進、経済効果の向上を図り公共福祉に寄与したい。
秋山土建㈱　S29・10・3
代表取締役　秋山　隆信

★㈲佐藤織物
佐藤　祥一
『情熱』

★つちや洋装店
土屋　恵宣
S30・10・2
制服製造販売・人がやる事は何でもやってみたい。

★㈲ヤマカ商店
渡辺　明仁
S29・6・9
もっと多くの人の協力と参加をお願いします。

★有限会社　安田商事
安田　賢一
夢のあるお菓子コミュニケーションを提案致します。
趣味＝ゴルフ・スキー

★地元電家業界の発展を願うと共に、消費者へのサービス提供をしている。趣味は、スキー、パラグライダー
でんきや今井　今井　正

★信玄枕だ今好評発売中
座布団カバーなら各種取り揃えてあります。
渡孝織物㈲
渡辺　昌二

★㈲清養鱒場　清　泰彦
一生懸命に事業及び地元振興活動に協力をして行きたい。趣味＝ゴルフを生かし、交流を深めたい。

★栄光商事株式会社
土屋　寛
青年経済人として、資質の向上と部員の交流を通し地域社会に貢献したい。!!

★山田会計事務所
山田　寛
テニスがだんだん出来なくなってきました。代りにラジオ体操をしています。

★舟幸繊維
舟久保幸次
S44・1・1
活気ある地域づくりを目指す青年部活動を願う。!!

第五号

青年部広報

F.L.Y

平成3年7月9日 No5
発行責任者
部長　加々美清重
編集責任者
青年部広報委員会
委員長　渡辺　博
印刷
(有)　ナガイ印刷

第四期 青年部通常総会開催

二十一世紀に向け ヒューマンネットワークづくりを目指す

富士吉田商工会議所青年部
部長　加々美　清　重

平成三年度、富士吉田商工会議所青年部通常総会において、青年部長を拝命致しました。総会におきましては、多数のご来賓の参列祝辞をはじめ、激励の言葉をいただき、まことに有難く責任の重大さを痛感しております。昨年度の経験、反省を踏まえながら一生懸命努力する所存でございますので、よろしくご指導の程お願い申し上げます。

本年度は、組織の充実に重点をおき、役員会を月一回定期的に行ない、各委員会による事業、意見、考えを検討し、又それを各委員会で報告及び検討をする。それによって他の委員会でもなにをやっているのかメンバー全員がわかるようにし、全メンバーが協力して行なえる体制を構築したいと考えております。役員会での、出席メンバーは役員だけでなくメンバーであれば、誰でもオブザーバー出席で認め、大勢のメンバーが気軽に出席できるように し、多くの考え、意見を期待しております。又新しい世紀に向けて、「商工会議所の活性化」、「青年部として、「地域の活性化」を時代の認識を踏まえながら考えて行きたいと思います。昨年、商青連で二十一世紀に向けての更なる十年を考え"CI"(コーポレート・アイデンティティ)である"YEG"・"若き企業家集団"が作成され、10年の節目に向けての集大成がなされたものと思います。企業家とは、知恵や才覚の限りを尽くして、新しい価値を創造していき、より良い物を作り、事業を拡大しようという精神、可能性に挑戦していく魂そのものです。地域、組織というものは、青年の意識にて変わるものと信じます。同世代として、同時代に生きる者として、商工会議所青年部として、志あるもののヒューマンネットワークの結束を強め、そのつながりが将来ビジネスネットワークづくりへ発展していくことを期待します。商工会議所青年部に入ればなんらかのメリットにつながるよう全メンバー一丸となって頑張ろうではありませんか。

本年度も、各委員会事業は、内容のある事業を各委員長が企画しております。また、若いメンバーが出席しやすい委員会を考えております。楽しい雰囲気の中でいろいろな意見を出し合い、我々自身も多いなる研鑽を積み、本年度の富士吉田商工会議所四十周年記念事業への協力、又商工会議所会館の建設に向けて全メンバーで協力し合い、若い力を結集し、地域経済社会の発展のために、積極的に、事業活動を展開して行きたいと思いますので、皆様のご協力の程お願い申し上げます。

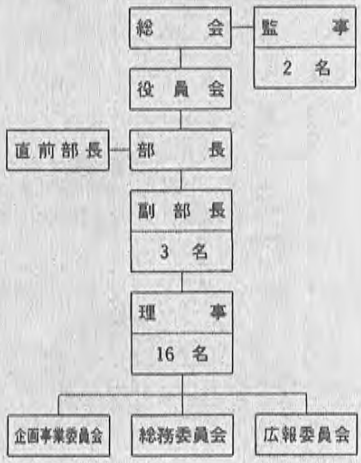
開会宣言を行なう山田副部長

総会終了後、なごやかな懇親パーティー

青年部新体制

部長	加々美清重	
副部長	加々美好	監事
〃	山田　寛	〃
〃	遠山　寿秋	〃
理事	土屋　孝行	総務委員会 委員長
〃	細谷　憲司	副委員長
〃	渡辺　喜則	〃
〃	白須　一彦	会計
〃	渡辺　正晋	〃
〃	安田　賢一	〃
〃	渡辺　修一	〔委員〕
〃	白須　治好	〃
〃	滝本　誠一	渡辺平一郎
〃	土屋　成仁	勝俣　秀児
〃	渡辺　剛	荒井　正巳
〃	太田　貞一	羽田　義久
〃	土屋　寛	滝口　光夫
〃	広瀬　景	羽田　一博
〃	長田　豊明	勝俣　敏
〃	渡辺　博	土屋　恵宣
〃	笠井　寿夫	小俣　賢治
〃	奥脇　清治	大森　寛
〃	渡辺　明仁	常盤　裕之
〃	小長井裕徳	遠山　寿秋
〃	滝口　明男	加々美　好
〃	城定　隆	〃
〃	桑原　益夫	細谷　憲司
〃	細谷　憲司	〃
〃	渡辺　正晋	〃
〃	小長井裕徳	〃
〃	滝口　明男	〃
〃	城定　隆	〃
〃	宮下　公明	〃
〃	奥脇　清治	〃
〃	渡辺　明仁	〃
〃	小長井裕徳	〃

青年部組織図



平成3年度 主な行事計画

9月

※講演会
―総務委員会が夜も眠れずに今ご企画中―

10月

※物産展(10日)
―第2小学校でたたき売り―

11月

※物産展
―小瀬スポーツ公園で県下市町村と共下分け目の販売合戦―

12月

※部員親睦会
―年忘れ人生勉強会?―

※親睦ゴルフコンペ
―遊び遊びと言いながら

※第2回ワールド交流祭
―本年度のメインイベント…をぜひご期待―

1月

※新春経済懇談会
―わが町・富士吉田市を考える―

2月

※新たなる春に向けて、鋭気を養っておこう!!

3月

☆みんなでつくろう FLY!!

…真剣味を帯びた日・日・日

▽詳細については、事務局のイロ男までよろしく!!

▽青年部広報「F・L・Y」第6号は、平成4年2月10日発行の予定です。

全員で記念撮影

ヨーヨーすくいもあでやかに！

右写真―茶道に挑戦する外国人たち

October 21, 1990 Sunday

From 10:00a.m. to 3:p.m.

Onshirin Versailles Garden

茶道・書道に好奇な目

外国人40人(交流祭)

当青年部では富士吉田市や県内に住む外国人約四十人を招いての、「第一回ふじよしだワールド交流祭」を、富士吉田市外二ノ村恩賜県有財産保護組合のガーデンで開催した。同市内をはじめ、県内のアメリカ、アイルランド、カナダ、インドなど六ヵ国の外人たちは茶道や書道コーナーに興味を引かれる一方、模擬店やバーベキューなど富士北ろくの秋を満喫していた。

当市では国際コンベンション・シティーや国際観光モデル地域の指導を受け、訪れたり、滞在したりする外国人は年々増えているが外国人同士や市民と交流の機会が少ないことから、同市内に住む外国人と「さささやかに交流しよう」と企画したもの。

南都留郡山中湖村在住ジャネット大内さんの「わたしのおつきあい」と題した講演や、県立吉田商業ブラスバンド部の演奏も交流祭に華を添えた。模擬店では「レスキュー・ザ・ゴールドフィッシュ」(金魚すくい)などの珍奇話も飛び交った。

平成3年2月26日(火)
柴田国明氏 講演会

元WBC世界フェザー、J・ライト級チャンピオン
「三階級完全制覇」

平成3年2月26日　市民会館にて

感動・感激・驚嘆・驚愕!!

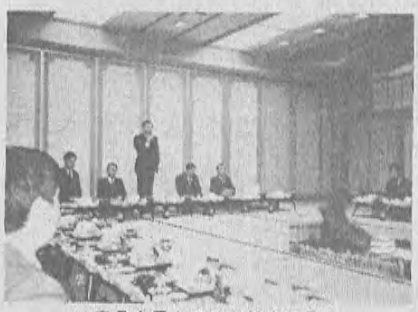
～新春懇談会開催～
富士山と共に歩む国際・文化・交流都市
(意見交換)

平成3年1月29日、鐘山苑にて第二回「青年部・新春懇談会」が、富士吉田市経済部長・細川寛幸氏を講師にお迎えし、開催されました。加々美好副部長の開会の辞、加々美清東部長の挨拶と続き、「富士吉田市の明日を拓く諸施策について」という演目で、約1時間30分の長きに渡り、充実した内容でした。

富士吉田市が、中・長期総合計画のテーマとして掲げている「富士山と共に歩む国際・文化・交流都市」実現の為に、5つの指標(1)魅力あふれる交流都市。(2)自然にあふれた安全環境都市。(3)心のこもった福祉と健康推進都市。(4)活力にとんだ産業振興都市。(5)個性豊かな教育振興都市」を決め、その下にいくつかの重点施策を置き、現在第三次計画として実行中である、という内容でした。

青年部員は、熱心に耳を傾け講演後には、「総合計画と近隣町村との協力・連携は」、「企業人口増加にともなうゴミ処理問題は」等多くの質疑応答がなされました。富士吉田市のあるべき姿を確認させる、貴重な講演会でした。

講師　細川寛幸経済部長



市長を囲んでの懇親会風景

新入部員紹介

有限会社
テンジン
小林 新司
S40・7・10

我が故郷、富士吉田市を心から愛するものとして、伝統ある商工会議所の青年部に入部出来たことを誇りとしています。公私共々、御指導の程、宜しくお願い致します。

㈲古屋織物
古屋 正
S34・1・1

人と人とのふれあいを大切にし、活気ある我が町富士吉田!!、そんな素敵な愛ランドを目指し、青年部活動を通じ、地域振興に役立つよう努めたい。"出会いふれあい"今、夢を目指す。

青年部々員の皆様へ
参加者募集

全国大会
※とき　平成3年11月15～17日
※ところ　島根県松江市

関東大会
※とき　平成3年10月11～12日
※ところ　茨城県勝田市

▽詳細については青年部事務局まで
TEL (22) 0854

新たなる出会いを求めて!!

第六号

青年部広報

F.L.Y

平成4年7月10日 №6
発行責任者
部長　加々美　好
編集責任者
青年部広報委員会
委員長　渡辺明仁
印　刷
(有) タクミプリント

第五期 青年部通常総会開催

激動する地域社会に若者の勇気と情熱でチャレンジ

富士吉田商工会議所青年部
部長　加々美　好

平成四年度、富士吉田商工会議所青年部通常総会におきまして、第六代青年部長に就任致しました。総会におきましては、多数のご来賓の参列、御祝辞をはじめ、激励のお言葉をいただきまことに有難く、その責務の重大さを認識致しております。設立当初よりの活動を踏まえて部員一丸となり活動を推進して行きたいと思いますので皆様のご協力、ご指導の程お願い申し上げます。

さて、昨今の我々を取り巻く環境の変化は実に目まぐるしく、非常に厳しい状況であります。世界史上、大変動期の国際状勢、バブル経済の破局とそのしわよせ等々、我々の生活、環境経済に大きな変革をもたらしております。その中で我々は地域の青年経済人として、急激な変化に対応しながらも地に根づいた活動をしなければなりません。富士五湖地域の経済の中心である我が富士吉田市に、次代へバトンを渡すべく、変革の能動者たらんとする青年、個人の真に豊かな生活の実現を通じて自立した快適で活力ある地域を創造するのが、青年としての役割りであると思います。

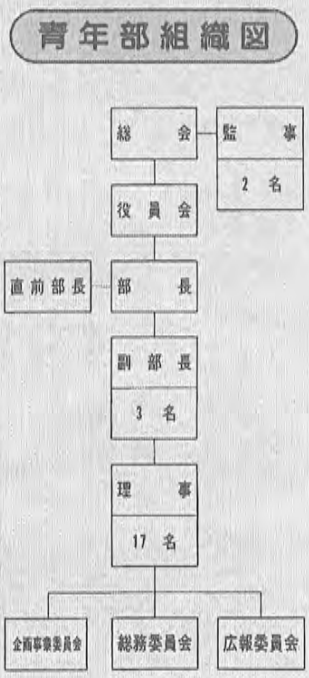
本年度は、組織の充実、自己研鑽に重点をおき、昨年度同様、月一回の役員会を定着させ、若者らしくお互いの意見を出し合う討議の場として組織の活性化をはかり、また多方面にわたり身近な講師を招いての例会を2ヶ月に一度行ない情報等の収集の場や資質の向上、会員相互の出会いの場として運営していきたいと思います。各委員会もそれぞれ内容ある事業を企画しております。楽しさと中身のある青年部に若い英知と勇気と情熱をもって積極的な活動を推進する事により各自の事業、また、地域社会に貢献して行くのではないかと思います。

皆様と精一杯活動する事を再確認しつつ、ご協力の程お願い申し上げます。

通常総会で選出された、右から山田副部長、加々美(清)直前部長、加々美(好)部長
遠山副部長、渡辺副部長、城定監事、木川監事

総会終了後、なごやかな懇親パーティー

青年部組織図



青年部新体制

部長	加々美　好	広瀬　景
直前部長	加々美清重	渡辺　明仁
副部長	遠山　寿秋	笠井　寿矢
〃	山田　寛	清　泰彦
〃	渡辺　博	土屋　恵宣
監事	城定　隆	古屋　正
〃	木川　強	太田　真一
理事	土屋　孝行	滝口　翁一
〃	細谷　憲司	広瀬　景
〃	渡辺　喜則	渡辺　修一
〃	安田　賢一	渡辺　正節
〃	渡辺　修一	白須　一彦
〃	渡辺　正節	渡辺　平一郎
〃	白須　一彦	滝本　誠一
〃	土屋　成仁	渡辺　剛
〃	土屋　寛	七屋　孝行
〃	太田　真一	羽田　義久
〃	滝口　翁一	滝口　光夫
〃	渡辺　茂	勝俣　勲
〃	常盤　裕之	渡辺　嬉
〃	西海　信也	大森　寛
〃	土屋　英晃	奈良　正男
〃	清　泰彦	土屋　恵宣
〃	笠井　寿矢	城定　隆
〃	木川　強	太田　真一
〃	滝口　翁一	広瀬　景
〃	広瀬　景	渡辺　修一
〃	渡辺　修一	渡辺　正節
〃	渡辺　正節	白須　一彦
〃	白須　一彦	滝本　誠一
〃	滝本　誠一	勝俣　秀児
〃	勝俣　秀児	荒井　正巳
〃	荒井　正巳	羽田　義久
〃	羽田　義久	滝口　光夫
〃	滝口　光夫	加藤　武彦
〃	加藤　武彦	桑原　益夫
〃	桑原　益夫	滝口　春明
〃	滝口　春明	大塚　茂
〃	大塚　茂	渡辺　明仁
〃	渡辺　明仁	笠井　寿矢
〃	笠井　寿矢	清　泰彦
〃	清　泰彦	土屋　恵宣
〃	土屋　恵宣	古屋　正
〃	古屋　正	太田　真一
〃	太田　真一	滝口　翁一
〃	滝口　翁一	広瀬　景
〃	広瀬　景	渡辺　喜則
〃	渡辺　喜則	城定　隆
〃	城定　隆	木川　強
〃	木川　強	秋山　隆信
〃	秋山　隆信	小林　新司
〃	小林　新司	渡辺　昌二
〃	渡辺　昌二	堂沼　茂
〃	堂沼　茂	堀内　宏幸
〃	堀内　宏幸	長田　豊明
〃	長田　豊明	滝口　春明
〃	滝口　春明	大塚　茂
〃	大塚　茂	渡辺　明仁
〃	渡辺　明仁	笠井　寿矢
〃	笠井　寿矢	清　泰彦
〃	清　泰彦	土屋　恵宣
〃	土屋　恵宣	古屋　正
〃	古屋　正	太田　真一
〃	太田　真一	滝口　翁一
〃	滝口　翁一	広瀬　景
〃	広瀬　景	渡辺　喜則
〃	渡辺　喜則	城定　隆
〃	城定　隆	木川　強
〃	木川　強	秋山　隆信
〃	秋山　隆信	小林　新司
〃	小林　新司	渡辺　昌二
〃	渡辺　昌二	堂沼　茂
〃	堂沼　茂	堀内　宏幸
〃	堀内　宏幸	長田　豊明

平成4年度 主な行事計画

8月
- 委員会活動活発化
  飲み過ぎに注意

9月
- 講演会
  ―新総務委員会で企画中
  生涯勉強を若者が実践
  ―

10月
- 物産展(下二小グランド)
  ―スポーツの秋
  市民運動会たき売り
  合戦
  勝敗はいかに?―
- 第3回ワールド交流祭
  ―国際交流が(出会い)
  あなたの人生を変える
  ―

11月
- 新総務委員会企画
  ―新パワーで
  物産展(小瀬スポーツ公園)
  ―若いパワーで

12月
- 新たなる年に向けて、観
  気を養っておこう!
- ゴルフコンペ
  ―ゴルフ優勝を目指して
  31年 いまだハーフ50
  を切れず?―

1月
- 新春経済講演会
  ―熱く語ろう 21世の
  わが街富士吉田―

2月
- 県下市町村を蹴散らそ
  う―
- 七号FLY発行
  ―乞うご期待―

3月
- 平成五年度基本方針決定
  地域に共感と刺激を与
  える組織・ヒューマン
  ネットワークの構築を
  目指しています。
  地域の発展は
  若者の手で!

平成3年度活動報告

青年部新春懇談会開催

同世代に生まれた若者として わが街富士吉田を熱く語る

一月二十二日(水)午後六時から恒例行事である新春懇談会がホテル鐘山苑を会場に開催され、渡辺喨彦富士吉田市長や、田中経策富士吉田商工会議所会頭をはじめ会議所役員をまじえ、変わりゆく世界情勢や当市における国際化への対応、また今後の青年経済人にかける期待等について活発な意見交換が行なわれた。

市長は、きびしいスケジュールのなか、長時間の同席は出来なかったが、短時間のなか、世界情勢の分析ことにソ連邦の解体、東欧諸国問題、湾岸戦争など、また米国経済の低迷や、バブル経済など我が国の経済動向、地域における国際化への対応する諸施策、本県が全国一位の豊かさの調査発表報告となる所感、長寿社会の諸問題、出生率低下の人口問題、若者就労者の労働意識。

教育文化施策など各般にわたり手みじかにまとめ、あいさつにとどめたが、出席した青年部員には多くの示唆をうけた。

ひきつづき、会議所渡辺専務理事からは、主に国際交流のなかから、コンベンションでリードしている米国のオーランドの町を上げてのホスピタリティの紹介、さきに開催された「91MIT ジデザインフェアで、イタリヤ、コモ市の情勢を得たがその織物業の共調共同意識について、われわれが国際化により、世界をみつめ開かれた地域社会の構築の必要性などの意見発表も行なわれた。

また会食には、田中会頭をはじめ副会頭などが加わり、青年部員との話し合いがもたれ盛会な催であった。

熱弁をふるう　渡辺喨彦富士吉田市長

青年部員を激励し、期待を語る田中経策会頭

「ふるさと64ふれあい広場」開催 物産品 展示即売に参加

当青年部は、昨年の11月16・17日に小瀬スポーツ公園において、県民の日記念行事として行なわれた「ふるさと64 ふれあい広場」で富士吉田の物産品の展示即売を行なった。

当日は県下市町村が一同に集まり、各市町村の特産品販売や郷土芸能、太鼓等の演奏のほか、工芸品、民芸品等の紹介及び創作体験など数々のイベントが盛大に行なわれていた。

物産品販売は、総務委員会のメンバーを中心に稲穂的に行ない、なかでも吉田名物「うどん」を一杯100円の安値で販売し、人気を集めていた。

物産展に参加して

渡辺 明仁

昨年の小瀬の物産展に参加いたしました。私にとっては物産展は初めての経験であり、どの様な内容なのか、あまり理解できていませんでした。

始めのうちはただ他の人の手伝いをするだけのつもりだったのですが、気が付くとウドンの担当を担されていました。しかもガスやコンロの用意という簡単な仕事だけではなく、うどんの命とも言える汁のだし作りまでやることになったのです。慣れないことだったので非常に大変でしたが、頑張った甲斐があって初日の土曜日は百五十食を約一時間半で完売、更に二日目の日曜日は一時間程度で売り切ってしまいました。あまりの好評に嬉しさの反面あっけなさを感じた程でした。やはり全体的に見て、持ち帰る物よりもその場で食べることのできる物の方が売れるという傾向がある様に思われました。

この物産展に参加して気付いたことは、自分が富士吉田の名産品についてあまりよく知らないということでした。これはこの様な催しに参加する機会のない人達についても言えることではないでしょうか。多くの人達に富士吉田の名産品を知ってもらう為にも、青年部が販売の宣伝をより活発化し、生産者と消費者とのアンテナ役になれたらよいのではないかと感じました。また今回の様な物産展では大人だけでなく、家族くるみで一日を楽しく過ごすことができるので、気軽に名産品に触れる良い機会であると思います。次回はこの点を特に宣伝し、部員だけでなく他の人達にも呼び掛けてより多くの人に参加して頂くよう努力したいと思いました。

広報委員会家族親睦

広報委員会では平成三年八月四日(日)、山梨県富士北流浄化センターにて、総員相互の親睦会として家族親睦バーベキュー、鱆つかみ取り大会を開催した。

当日は、加々美部長をはじめ広報委員の家族大人、子供合わせて総勢30名の出席により、バーベキュー・鱆つかみ・スイカ割りと楽しい時を過ごした。

午前11時頃よりバーベキューを始め、午後より鱆つかみ取りを行なった。

鱆つかみ取りの準備として、広報委員の清水孝鱆場経営、清水彦氏より生きの良いエジマスを提供していただき、小型のプールを作りエジマスを放した。子供達は小さな手供の背だけほどあるエジマスをつかみ一家一憂し、エジマスつかみの醍醐味を味わっていた。

その他、スイカ割り、家族同志の談笑と楽しい夏の日を過ごしていた。

ここでエジマスの生態や養殖について清水さんに尋ねた。

◎淡水魚"エジマス"とは

ニジマスがアメリカから日本に上陸したのは、明治10年のことでした。その後たびたび移入され、日本各地の湖や河川などに放流されてエジマスの移殖と人工ふ化をくり返した結果、昭和初めには養殖に成功。昭和26年以後は、アメリカへ輸出されるようになり、外貨をかせぐ代表的な魚になりました。エジマスは、一生を淡水で過ごすいわゆる「河川型」の魚で、清涼できれいな河川で育つ淡水魚といえます。

◎エジマスはこうして育ちます。!?

自然界におけるエジマスの産卵は、12月～3月の厳寒期に砂れき底に産卵床を作り、オス、メスがペアになって産卵、受精します。普通、一、〇〇〇～二、〇〇〇粒の卵を、4～5年にわたって産みます。日本全国で養殖されているニジマスは、人工ふ化のために成魚から採用した卵に精子をかけて、羽毛でかくはんして受精させます。養殖においても受精後の発育や成長には、より自然に近い環境が必要なために、河川上流部のきれいな水で養殖されています。このようにして人と自然の力で生まれ育ったエジマスは、年間二、〇〇〇トンが日本で養殖されています。

清 泰彦(広報委員)

スイカ割りに熱狂する家族

富士吉田商工会議所青年部 平成三年度会計報告

▽収入の部

(1)会費　八六四、〇〇〇円
(2)活動推進費　六八〇、〇〇〇円
(3)雑収入　三九三、八〇二円
(4)繰越金　三五四、一三〇円
合計二、二九二、九三二円

▽支出の部

(1)活動推進費　一、一二九、二六五円
(2)会議費　三五二、六九八円
(3)負担金　五七、〇〇〇円
(4)旅費交通費　一三二、五〇〇円
(5)渉外費　五、〇〇〇円
(6)事務費　二、三〇七円
(7)雑費　二、九七二円
(8)繰出金　一〇〇、〇〇〇円
合計一、七八一、七四二円

澄み渡る青空のもと、恩賜林ペルサイユガーデンを会場に「第2回ふじよしだワールド交流祭」が開催された。

この交流祭は、国際化社会の進むなか、来る21世紀に向けて少しでも国際感覚を身につけ、幅広い視野を持つことを目的に、県内の英語指導助手や民間企業で働く外国人約60人と、青年部員やその家族など約250人が参加して行なわれたもので、当日は十一グループに分かれて、バーベキューで腹ごしらえした後、野だてや書道、民舞などの日本文化や、グループ対抗で"むかで競争"、"ボール運び"、"三人三脚風船わり"等のゲームで楽しんだ。

今年度は、外国人が「お客さん」だった昨年の反省を踏まえ、準備段階から協力して頂き、最初は言葉の障害、慣習、考え方の違いから、重くるしい会議でしたが、回を重ねる内に打ち解け、お互いを少しでも理解しあえたことが、いい結果を招いたと思います。

白熱ムカデ競争　あそびに国境はない

初めての国際会議

この交流祭がきっかけとなり、外国人を家に招いたり、スキー等のスポーツ交流を図っている人々が多くいることを聞き、最大の成果を感じるとともに、第三回目のワールド交流祭をもっと多くの人々が参加できるよう検討していかなければならないと思います。

ワールド交流祭に参加して

市国際交流員
フィリップス・カミングス

今回のワールド交流祭はとても面白かったです。催し物は適切で日本の伝統的な文化を紹介する茶道、習字もあって、体を動かせるようなゲームもありました。挨拶ゲームはおもしろかったが、時間は足りなかったです。バーベキューは良かったが、「あんなに早く肉が食べられない。」という意見が出ていたから、今度は開会式のあとに挨拶ゲームや軽いスポーツをしてから、バーベキューをした方がいいかもしれません。計画や準備、当日の運営もよかったと思います。ただしもう少しゆっくりなペースで、進行できれば尚よかったと思います。

次回の交流祭にも努力し素晴しい大会にしたいと思います。

第1回ワールドジャンケントーナメント

当市の印象についてインタビューするカミングス氏

創立40周年記念コンペ　チャリティゴルフ大会参加

商工会議所創立四十周年記念事業として、第一回会員親睦チャリティーゴルフ大会が、昨年十一月一日に山中湖の富士ゴルフコースを会場に18ホール新ペリア方式で開催された。当青年部は「第二回青年部親睦コンペ」と併せて、青年部長をはじめ、部員12名がこの大会に参加した。

大会は、午前九時にテウトから渡辺謙二大会実行委員長、インから坂本宏山梨県商工労働部長の始球式で幕を開け、当青年部員は、インー組からのスタートとなった。

この日は時折、小雨の降るあいにくの天候であったが、接戦四人による熱戦が繰りひろげられ、特にチャリティーホールの十番では会員の真剣な眼差しでボールに向っていた。

ラウンド終了後、午後五時から表彰式と懇親パーティが同レストランで開かれた。

なお、この日集まったチャリティー募金は、富士吉田市社会福祉協議会に贈られた。

「第二回青年部親睦コンペ」の一位から五位までの順位は次のとおりです。

①土屋成仁（アウト47、イン39、トータル86、ネット72・8）②遠山静秋（40、45、85、74・2）③渡辺正善（54、47、101、74・6）④羽田誠（51、46、97、76・6）⑤城定隆（52、60、112、77・2）

チャリティー募金に笑顔でご協力

経営者育成セミナー開催

当所青年部では、富士吉田市と共催で平成4年3月24、25日の2日間にわたり「経営者意識改革・後継者育成セミナー」を開催した。

第一日目は幅広く一般聴衆者を対象としたセミナーで、テレビ・ラジオで御馴染みの元NHKアナウンサー現在フリーアナウンサーの酒井広氏を招き、『経営者のための話力と人間関係』と題して、正しい言葉使いと言葉使いによる人格形成の確立など、ユーモアを交え人情味あふれ、心あたたまる講話を行なった。会場に詰めかけた約80名の聴衆者は、酒井広氏の熱弁に大きな拍手を贈っていた。

第二日目は専門的なセミナーで、中小企業診断士でありマネージメントコンサルタントとして活躍中の星野泰司氏を招き、『大型店に負けてたまるか』と題して、大店法の緩和に伴い危機感を抱いている商業者等に対し、共存協栄の可能性と地域生活者にとっての利益確保という視点での商業者の役割について研修がなされた。会場は青年部の若手後継者を中心に、約40名の参加者が熱心に聞きいっていた。

平成4年度

商青連スローガン

地域におこせ新しい風（トレンド）・熱い風（トレンド）

―時代は今 曲がり角―

平成四年度 委員長抱負

青年部活動が経営の活力源に

企画事業委員長
土屋成仁

この度、前年度に引き続き企画事業委員長をつとめることになりました。

昨年は、「第二回ふじよしだワールド交流祭」「部員親睦チャリティーゴルフコンペ」等を部員の方々のご協力により開催することができました。ワールド交流祭の打ち合わせでは、初めて外国人とも合同会議を行ないとまどいの連続でしたが、外国人の合理的ならかにも積極的に参加しようとする姿勢には良い勉強をさせて頂きました。又ひとたび会議を終われば、持ち前の陽気さで、まわりを楽しませてくれいい思い出を作ることが出来ました。

この様な事業になるべく多くの部員の方々が参加し、幅広い意見等をいただければ、更に良い事業が展開できることと思います。

いま、日本をはじめ、世界は大きな変動期にあると言えます。この様な時にこそヒューマンネットワークが企業経営にとって大きな力となるのではないでしょうか。また活力源ともなることと思います。是非多くの方の参加をお願いいたします。

今年一年間、前年度の反省に基づき精一杯努力する所存ですので何卒のご協力をお願いいたします。

気軽に参加ができる委員会から魅力ある企画活動を行う

総務委員長
安田賢一

第五期青年部通常総会において、総務委員長を拝命致しました。責任の重大さを痛感しております。諸先輩方の貴重な経験を生かし一生懸命努力する所存でございます。

大きく委員会活動としては、講演会の開催、部費徴収方法、新年例会開催等があります。この中でも講演会開催事業がメインになり過去にも数々の好評をいただいております。

委員長として、魅力ある企画・活動を行なって行くと同時に若いメンバーが参加しやすい委員会にしたいと考えております。楽しい雰囲気の中で、いろいろな意見を出し合い、積極的に事業活動を展開し、青年部活動を通じて地域社会に貢献したいと考えております。

今後、魅力ある委員会活動を行なうためにも、委員皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

みんなで作ろう 広報紙FLY!!

広報委員長
渡辺明仁

富士吉田商工会議所青年部に入会して五年間広報委員会に在籍しました。まだまだと思っていたところがいつの間にか委員長を拝命することとなりました。今後は歴代の委員長と同様にだ広報紙を作るには充実した青年部活動が必要不可欠となります。このためにも総務委員会や企画事業委員会と一致団結して素晴しい活動を目指したいと思います。

広報紙「F・L・Y」の発行はもとより青年部活動をフルにPRして行きたいと思っています。

また、充実し

今年度広報委員会も、幾つかの行事が計画されております。その中でも昨年と同様に行なわれる家族親睦バーベキュー大会は、大変アットホームに満ちた想親会として昨年も好評でありました。今年もこの様なイベントを行ない一人でも多くの参加を目指し、人と人とのふれあいを大事にして行き、青年部活動の充実をはかっていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

新入部員紹介

木川強
富士電機(株)
上吉田3638―4
0555―23―1024
S25.2.28生

奈良正男
(有)奈良紙器
下吉田1802
0555―22―1518
S26.10.1生

堀内宏幸
富士繊維(堀内ふとん店)
新屋62
0555―22―4815
S30.2.5生

滝口春明
上暮地791
0555―23―1285
S31.3.10生

大塚茂
松山501
0555―22―2336
S34.1.4生

羽田修
向原染色加工(協)
小明見3817―7
0555―23―7515
S38.2.5生

商工会議所青年部に加入しましょう!

―青年部はあなたの活力を求めています―

富士吉田商工会議所青年部は、伝統的な生活文化を大切にしながら時代の流れに合った魅力ある街を創りあげ、地域に共感と刺激を与える組織を目指し部員の自己研鑽をはかりながら活動を展開しています。本年度もより一層、部としての充実をはかりながら、富士吉田商工会議所の事業活動にも寄与すべく様々な事業を計画しています。是非とも青年部に入部していただき、共に富士吉田の未来をあえてゆきましょう。

〔目的〕

本青年部は、青年経済人としての資質の向上と会員相互の交流をとおして、自己の企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的としています。

〔入部資格〕

本青年部の部員は、富士吉田商工会議所の会員であって、年齢は18歳以上、45歳までの経営者・後継者です。

〔加入申込先〕

富士吉田商工会議所内青年部事務局まで

（TEL22―0451）

詳細については、事務局までお気軽にお問い合わせください。

シンボルマーク

YEG

Symbol Logomark　これまで各地商工会議所で使用されている商工会議所マークの下に、ゴシック体でデザインしたシンプルで馴染み易いロゴマークとなっています。ロゴは、商工会議所青年部の英語名（Young Entrepreneurs Group）の頭文字をとったものですが、同時に商工会議所青年部の持つコンセプト（若さ、情熱、広い視野をもった経営者＝Youth, Energy, Generalist）を表わしています。

編集後記

広報紙「F・L・Y」の発行が予定よりだいぶ遅くれてしまいましたが、委員会の皆様、そして、原稿依頼を心よく引き受けてくださった委員の皆様のおかげで何んとか第六号の青年部だよりを発行することができ、心から感謝いたしております。

今回のFLYは紙面も増やし昨年の活動報告、新年度青年部体制などいつになく盛りだくさんの内容のため、少々見にくくなった感がありますが、次回は今回の反省を踏まえて編集作業に力を注ぎ、見やすい、読みやすい、そして内容の充実、新しい話題、情報を提供できるよう頑張ります。

また、今後も広報委員が一致団結した活動PRを行ないますので、様々なご意見をお待ちしております。

第七号

青年部広報

F.L.Y

平成6年1月10日　No.7
発行責任者
部長　城定　隆
編集責任者
青年部広報委員会
委員長　渡辺明仁
印刷
城定商事

謹賀新年

混沌たる変革の渦の中で 青年部も向上しよう!!

富士吉田商工会議所青年部
部長　城定　隆

明けましておめでとうございます。

昨年になるわけですが、平成五年度、富士吉田商工会議所青年部第6期通常総会におきまして、部長を拝命致しました。総会には青年部各位、及び多数のご来賓の参列をいただき祝辞をはじめ激励のお言葉をいただき、まことに有難くその責務の重大さを認識いたしております。

青年部もすでに7期目に入っておりますが、当然商工会議所という一つの経済団体の中での組織ですので、一つの活動の中でどのようにいうスタンスをとったらいいのだろうかと進むべき方向を模索しているところでもあります。

若き企業家集団として当然経済動向もふまえて商工業の振興を図るべき努力と各自の事業を推進し、地域経済社会に貢献して行きたいと思います。

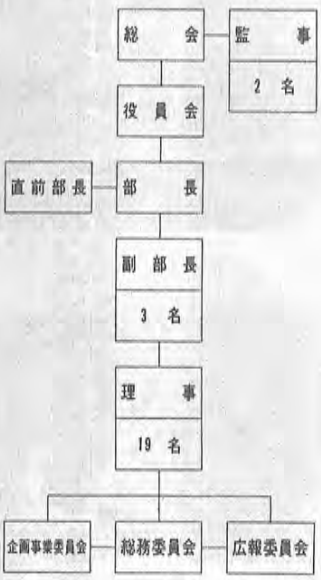
青年部活動もその行事を順調に消化してきておりまして恒例の『ワールド交流祭』も四回目ということで多勢の外国人の方々と盛大に行なわれました。特に今回は和製凧づくりということで製作工程から実際に飛ばしてみたり、和太鼓の演奉等を披露していただき例年にない盛上りを見せました。交流の方も全国大会出場、大和市商工会との意見交換等これからの青年部活動に大いに参考になりました。講演会は今年は池田満寿夫氏を予定しております。一月二十五日には新春経済懇談会……青年部も年々多忙になってきております。激動する国際社会、地球環境問題、混沌たる変革の渦の中で我が国でも38年ぶりに政権交代が行なわれました。この大きな転換期に低迷している経済はどうなるのであろうか。これからは世界と連動して考えていかなければなりません。富士吉田商工会議所の一翼を担う青年部として地域と共に向上していきたいと思っております。

今後共、富士吉田商工会議所青年部に皆様方のご指導ご協力よろしくお願いします。

青年部の体制

部長　城定　隆
直前部長　加々美　好
副部長　渡辺　博
〃　遠山　寿秋
〃　奈良　正男
理事　土屋　孝行
〃　渡辺　喜則
〃　木川　強
〃　渡辺　修一
〃　渡辺　正善
〃　土屋　成仁
〃　渡辺　明仁
〃　土屋　寛
〃　清藤　泰彦
〃　佐藤　祥一
〃　堀内　宏幸
〃　安田　賢一
〃　土屋　恵宜
〃　笠井　寿夫
〃　常盤　裕之
〃　荒井　正巳
〃　滝口　倉一
〃　古屋　正
〃　大塚　茂
監事　加々美　清重
〃　山田　寛
総務委員会
委員長　安田　賢一
副委員長　渡辺　正善
〃　堀内　宏幸
〃　常盤　裕之
〃　荒井　正巳
会計　笠井　寿夫
〃　滝口　倉一
〃　佐藤　祥一
〔委員〕
土屋　孝行
羽田　義久
滝本　誠一
渡辺　繁
渡辺　修一
滝口　光夫
白須　治好
加藤　武彦
白須　一彦
勝俣　秀児
渡辺平一郎
渡辺　剛
渡辺　茂
石川　審文
西海　信也
深沢　栄一
企画事業委員会
委員長　木川　強
副委員長　土屋　成仁
〃　佐藤　祥一
会計　大塚　茂
〔委員〕
桑原　益夫
滝口　明男
吉屋　孝夫
志村　一彦
後藤　和雄
宮下　公明
渡辺　吉彦
勝俣　謙吾
太田　貞一
土屋　寛
秋山　隆信
滝口　春明
土屋　英児
羽田　一博
渡辺　栄吉
渡辺　君則
羽田　修
羽田　誠
広瀬　景
武藤　信之
舟久保弟次
広報委員会
委員長　渡辺　明仁
副委員長　清藤　泰彦
〃　土屋　恵宜
会計　笠井　寿夫
〃　古屋　正
〔委員〕
渡辺　喜則
滝口　哲夫
岸本　幸雄
杉本　榮
置沼　茂
脇坂　勝美
渡辺　智雄
長田　豊明
玄間　辰也
渡辺　昌二
渡辺　幸博
小林　光一
佐藤　清隆
長田　昌仁
土屋　繁
小林　新司
今井　正

青年部組織図



平成5年度活動報告

大和市青年部との交流会

平成五年十一月十六日都内地域産業振興センター研修室で、大和市商工会青年部と交流会がもたれ次の二項目について討議が行なわれた。

(1)青年部の事業状況並びに今後の活動について

(2)県青年部連合会について

の二点を研修課題として約二時間、自地域の事業活動（各種委員会）並びに、伝統的な生活文化を大切に魅力ある街づくりなどいろいろな活動状況について意見交換を行い、成功・失敗談などの事例が飛び交うなど交流会としては成功に終った。（参加者は、同青年部を含わせて二十八名）

大空に向かって チャー・シュー・メン

ゴルフ練習教室

平成5年度は部全体としてのヒューマンネットワークの造りを目指して年5回の例会開催を行っております。

第一弾として、企画事業委員会の主幹で鐘山ゴルフセンターを会場として柏木レッスンプロに指導を受ける。部員メンバーも初心者から中級者と色とりどりでありプロからのアドバイスを念入りに聞き取るなど、昨年から二回目の開催の中で腕をあげる人も増えつつあり、この企画も成功であることがうかがえる。

正しい税金と知識と節税対策について

年5回の例会を予定しておりますがその第2弾として広報委員会の主幹で、長田豊明先生を講師に迎え日頃抱える税金の問題、相続の問題等の正しい税務知識を理解して頂くため開催。

九月に予定しておりましたが、十月八日に開催となり触頒会を行い税のあれこれが飛び交うなど、時間が経つのを忘れる程好評でありました。

家族親睦会

広報委員会では平成五年八月一日（日）、山梨県富士北麓浄化センターにて、委員相互の親睦会として家族親睦バーベキュー、鱒のつかみ取り大会及びスイカ割り大会を開催した。

当日は、好天にも恵まれてか、城定部長をはじめとして広報委員の家族大人・子供合わせて総勢34名の出席により、バーベキューを始めとし楽しい一日を過ごした。

年前十一時半頃よりバーベキューを始め、その後に鱒のつかみ取り、スイカ割りを行なった。

鱒の提供については、広報委員の清薬鱒場緑常、清泰薬副委員長より生きの良いニジマスをいただき、小型プールを作り放した。子供達は、大小それぞれのニジマスをつかみ一喜一憂して、ニジマスつかみの醍醐味を味わっていた。

スイカ割り大会についても家族同志の談笑と声援や喚声が響きわたるなど楽しい夏の一日を過ごした。

講習会聴取風景

県民の日物産展風景

ゴルフコンペ開会式風景

おもな行事

総務委員会
親睦ボーリング大会
○場所　富士急ハイランド
○日時　平成5年8月24日
○参加者20名

広報委員会
ならしの産業まつり'93
○場所　千葉県習志野市
○日時　平成5年11月13・14日（2日間）
○参加者4名

県民の日物産展
○場所　甲府市小瀬スポーツ公園
○日時　平成5年11月20・21日（2日間）
○参加者16名

企画事業委員会
第四回ゴルフコンペ
○場所　河口湖カントリークラブ
○日時　平成5年11月26日
○参加者16名

その他
関東ブロック大会
○場所　よこすか平安閣
○日時　平成5年10月4日

青年部全国大会
○場所　三重産業振興センター
○日時　平成5年11月11～13日（3日間）
○参加者3名

ふじよしだワールド交流祭は4回目を迎え、青年部のメイン事業として定着しつつある。今回も前回同様恩賜林ベルサイユガーデンを会場にて十月十七日(日)に行われ、外国人約80人（8カ国）や市、会議所青年部員他の関係者約250人の日本人が伴に楽しい一日を過ごした。

当日は、交流祭初まって以来の好天に恵まれ、富士五湖地域から参加する外国人参加も数人おり、幅広い交流が行われた。

午前10時30分、盛大な開会式の後、和だこ作りでお互いの緊張をほぐしたあとバーベキューを味わった後に、風船わりゲームや富士山火焔太鼓や琴の演奏なども披露するなどして、楽しい日々を過ごした。今回は過去の反省点を踏まえ、数人の外国人も混じえての実行委員会で入念な打ち合わせを行い、本番に備えた。その成果もあって、過去にないものと取り入れたが、一つ一つの企画が無駄無くスムーズに進行された。

中でも富士山火焔太鼓の指導が行われるなど人気があった。又、野だてなど自由参加であったが、外国人は素より日本人も多勢集まっていった。どちらも日本人にとっては身近な文化ではあるが、実際に触れる機会は比較的少ないので、この企画によりただ単に外国人が日本の文化を知るだけでなく、日本人もまた自国の古き良き伝統を再認識することができたのではないだろうか。また他の企画も言葉はうまく通じなくとも十分楽しめるものばかりであり、それぞれに印象深い一日になったと思われる。

ここで当日交流祭に参加した外国人からの感想を幾つか紹介したい。

参加者からのひとこと

今後に対する希望

ジョナサンさん

今年のワールド交流祭は2度目の経験になりますが前回に比べ内容がより多彩になっていて、特に太鼓の演奏は素晴しかったと思います。

今年も富士吉田市に住む外国人が大勢集まり、お互いに知り合うことができました。このように色々な国の人達と出会う機会はあまりないので、今回も参加できて嬉しかったです。

今後ますます参加者が増え、より盛大な充実したワールド交流祭が行われることを期待します。

日本の文化が見えた

アリ・レザ・レザイさん

アリ・タツライさん

とても楽しくて、いろいろな国の人達と友達になることができた充実した一日でした。違う国の文化や生活について聞いたり、色々なゲームを楽しみました。同じ人間として気軽に話をすることができたのは素晴しかったと思います。また聞いたことはあっても実際に見る機会のなかった様々な日本の文化を見ることができたのも貴重な経験でした。

このような企画を多方面でも

キャシー・アーシャルさん

外国人と日本人にとって和やかな雰囲気の中でお互いに知り合い、楽しく過ごし「国際化」を広げる有意義な企画でした。

和だこ作りは、見た目より難しく飛ばすのは更にハードでした。

この交流祭をこれからも毎年続けて欲しいです。このような企画が多方面でも行われるよう期待します。

楽しく文化的交流ができた

ディブ・ヘイゲンさん

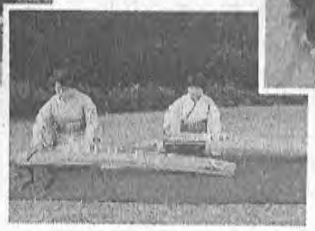
昨年に引き続き今年もワールド交流祭に参加させて頂きましたが、今回の内容も非常に良かったと思います。楽しく、活動的で、文化的な交流もできました。

ただ、開会式とたこ作りにかなり時間がかかってしまったので、もう少しゲームをする時間が欲しかった気がしました。

秋空の中で過ごした一日であったが、多くの人達が日本人との出会いを求めてこのワールド交流祭に足を運んでくれた。そして先の数名の感想からもわかるように、彼らはこの一日を十分に楽しみ、富士吉田の町や人々に対して良い印象を持ってくれたようである。

また、今後の参考になるような良きアドバイスも与えてくれた。これらの意見は是非次回の交流祭で検討していかなければならないだろう。

第4回ワールド交流祭は成功に終り、スタッフにとっても満足のいくものであった。しかし、このままの状態にとどまってはいけない。国際交流イベントが増加している中で、このワールド交流祭により多くの人を集める為には、今までの企画を更に充実させると同時に、何か新しい企画を取り入れることも必要ではないか。今後のワールド交流祭を成功させる為にもより一層努力し、他とは違う特色あるワールド交流祭を創っていきたい。



平成5年度 商青連スローガン

変革の時 今-YEGが未来を築く

平成五年度 一年間をふりかえって

青年部も地域に貢献を

企画事業委員長
木川　強

「青年部主催の最大イベント「ワールド交流祭」が盛況に終わり、参加者各位に御協力を心から感謝いたします。また当日は今秋最高の天気にも恵まれ尚一層盛り上がったのでありましょう。所で「ワールド交流祭」も四回目を迎え実行委員会のメンバー（市役所出向者も含む）自問自答しながら企画を推進してまいりました。まず考えた部分は招待する事から全員参加型に移行する案でした。そこで出たのが「和だこ」作り、お互い言葉が満足に通じないのに伴り終る頃には仲間意識が芽生えその後のゲーム時は本当に和気合々の進行状態でありました。次年度もこの催しを会員が「作って行く」そんな事業にしたいものです。さて当委員会には別の一面もありそれは対内的な事業です。メンバー相互の意識の高揚と交流を深める例会でありますが地元の利益かゴルフの関係する例会となり反省する感があります。次年度は事業計画を一月中に作成する方向で進む中もう一つ地域に少しでも貢献出来る事業を盛り込めればと思う次第であります。

新体制のもとで充実を

総務委員長
安田賢一

広報委員会委員長として二年目にあたり、一番切実に思った事として、次期委員会活動を担う人材を育てなければならないという事です。

広報紙発行も大事ではありますが、委員相互の親睦会、担当例会、担当の行事そして青年部としての活動と年々活発化してきています。その中で、人材育成はなかなか難しい面もありますが、これらは考えなければならないと思います。

今年度の活動としては、八月一日に広報委員会恒例の、親睦会を行いました。バーベキューや鮮のつかみ取り、スイカ割り大会等、多数の家族の参加のもとに好天の夏空のもと一日を楽しく、又、和やかに過ごしました。

九月に予定しました広報担当の例会は、十月八日に変更になり、当委員会委員の長田豊明先生を迎え、税についての勉強会を行い税のあれこれが飛び交うなど、これが、なかなか好評で、時間が経つのを忘れるほどでありました。機会がありましたら、また行いたいと思います。

未来に向けて自己研鑽の場

広報委員長
渡辺明仁

日頃、総務委員会活動へのご支援、ご協力を賜り誠に有り難うございます。

委員会活動としては、大きく分けて3つあります。

(1)講演会開催

'92年度は、今年二月に外務省一先生による「国際社会における地方都市のあり方」と題して、富士吉田市の方向性などをご提案頂き講演を行った。又、三月には、世界のショッピングモールの講演会を横浜MM21の視察研修会を行った。

(2)部費徴収管理

'93年度から銀行振込を採用し事務の簡素化をはかった。

(3)市長との懇談会

毎年一月に富士吉田市の経済を中心に講演を頂く。

この他、青年部全体のビックイベントであります「ワールド交流祭」のバーベキュー部会として積極的に参加した。又、青年部親睦会として、ボーリング大会を企画実行し大好評を頂いた。

また、十月は、ワールド交流祭もあり、広報活動の開催等においても大変忙しい月でもありました。

十一月には、習志野で物産展もありましたが、都合がつかず参加することが、出来ませんでした。小瀬でも、二十日、二十一日と恒例の物産展があり、悪天にもかかわらず多数の参加者により盛況のうちに行う事が出来ました。

青年部の活動は、年々活発化して来ており、来年度も新体制のもとで充実した活動が行えるように、人材育成も念頭において努力したいと思います。

こうして委員会活動を盛り上げることが出来るのも部員が一丸となって各種事業に貢献されているものと深く感謝申し上げます。

今後ともよろしくお願いいたします。

最後にPRをさせて頂きます。

商工会議所青年部は、明日の自分に対する自己研鑽の場所又、地域社会の一員として自分のあり方を見つめ、なおかつ事業活動を通じて友情を深めるよい機会です。多くの部員の参加と自分の未来と可能性に積極的にチャレンジしようとしている方の入会を期待しています。

有り難うございました。

新入部員紹介

後藤和雄税理士事務所
後藤和雄S27・8・26生
新屋二五八
(22)4893

㈲渡辺設計
渡辺吉彦S27・11・19生
新西原四の九の四
(24)1746

カイキ繊物㈱
土屋　嬉S36・4・25生
上暮地四二七六
(22)3068

武藤組
武藤信之S43・8・10生
小明見五四の一
(23)4198

三樹フカサワ
深沢栄一S42・4・19生
上吉田三六八〇の一
(23)7833

商工会議所青年部に加入しましょう！

ー青年部はあなたの活力を求めていますー

富士吉田商工会議所青年部は、伝統的な生活文化を大切にしながら時代の流れに合った魅力ある街を創りあげ、地域に共感と刺激を与える組織を目指し部員の自己研鑽をはかりながら活動を展開しています。本年度もより一層、部としての充実をはかりながら、富士吉田商工会議所の事業活動にも寄与すべく様々な事業を計画しています。是非とも青年部に入部していただき、共に富士吉田の未来を考えてゆきましょう。

〔目的〕

本青年部は、青年経済人としての資質の向上と会員相互の交流をとおして、自己の企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的としています。

〔入部資格〕

本青年部の部員は、富士吉田商工会議所の会員であって、年齢は18歳以上、45歳までの経営者・後継者です。

〔加入申込先〕

富士吉田商工会議所内青年部事務局まで。

（TEL24―七一一一）

詳細については、事務局までお気軽にお問い合わせください。

シンボルマーク

Symbol Logomark　これまで各地商工会議所で使用されている商工会議所マークの下に、ゴシック体でデザインしたシンプルで馴染み易いロゴマークとなっています。ロゴは、商工会議所青年部の英語名（Young Entrepreneurs Group）の頭文字をとったものですが、同時に商工会議所青年部の持つコンセプト（若さ、情熱、広い視野をもった経営者＝Youth, Energy, Generalist）を表わしています。

編集後記

広報紙「F・L・Y」の発行が予定よりだいぶ遅くれてしまいましたが、委員会の皆様、そして、原稿依頼を心よく引き受けてくださった委員の皆様のおかげで何んとか第七号の青年部だよりを発行することができました。心から感謝いたしております。

今回のFLYは紙面も増やし昨年の活動報告、新年度青年部体制などいつになく盛りだくさんの内容のため、少々見にくくなった感がありますが、次回は今回の反省を踏まえて編集作業に力を注ぎ、見やすい、読みやすい、そして内容の充実、新しい話題、情報を提供できるよう頑張ります。

また、今後も広報委員が一致団結した活動PRを行ないますので、様々なご意見をお待ちしております。

第八号
青年部広報
F.L.Y
平成6年6月10日 No8
発行責任者
部長 渡辺 博
編集責任者
青年部広報委員会
委員長 清 泰彦
印刷
城定商事

第七期 青年部通常総会

地域社会の健全な発展 創意工夫と勇気のあふれる情熱

富士吉田商工会議所青年部
部長 渡辺 博

四月二十七日に開催されました、平成六年度富士吉田商工会議所青年部通常総会におきまして、第八代目の青年部長を拝命いたしました。就任以来、その責務の重大さと自分の力不足を痛感しておりますが、一生懸命務めるつもりでおりますので関係各位の皆様方、部員の皆様方のご協力ご指導をお願い申し上げます。

青年部には縁ありまして設立時から現在まで、籍を置かせていただいております。私なりにこの七年間を反省を込めて振り返ってみますと、最初の二年間程はお互いに知人、友人も少なく、会議や親睦会等で誰とどんな話をすればよいのかわからず、又事業活動等は一体何をするのか、そもそも青年部の目的さえもよく理解できないまま過ごした様な気がします。そんな試行錯誤が二・三年続く中、部員の皆様の名前と顔が少しづつ一致し、いろいろな事業や行事の目的内容がおぼろげながらわかりはじめ、部員間にも協力や理解が生まれてきた様に思います。そして最近では、それぞれの部員が所属する委員会において、あるいは役員会でも自発的な行動ができるようになった様な気がします。

私を含めて青年部の過去七年間の歩みは、植物に例えるならば、十中に蒔かれた種が何口か後芽を出し、双葉からようやく本葉が生えてきたところという気がします。

人間の成長に例えるならば、親から食物や知識を得ながらようよう歩きを始め、危げながら自分で走りまわれる幼児にまでなった様に思います。

改めて、商工会議所青年部の目的である「綱領」や「指針」を呼んでみますと、そこには「地域社会の健全な発展・先導者としての責任の自覚・豊かで住みよい郷土づくりに貢献・青年縮達人として研鑽に務める・国際人として教養を高める・創意と工夫・勇気と情熱」等の言葉が謳われています。これらの言葉の意味するのは「青年部員は、個々の資質を自ら高め、それをもって共に地域に貢献せよ。」という事だと思います。

前述したように、青年部は歴代の部長をはじめとする皆様方のご尽力により、ようやく一人歩きができる様になりました。青年部の目的が全てすぐ実現できずとも、その主旨にそった目標を独自に掲げ、活動できる体制が整いつつあります。今までの経験と知識を生かし、本年度の各委員会には、たくさんの事業が計画されております。継続事業もあれば、新規のユニークな事業もあります。これからの討議の中で縮少、統合される事業もあれば、新たに生まれてくる事業もあると思います。

基本は「自由である。」と考えています。

通常総会で選出された、新役員　左から渡辺　博部長
城定　陸 直前部長、奈良正男 副部長、木川　強 副部長

青年部綱領に合致するならば、活動はすべて、自主、自発、自由だと考えます。

提案は議論、討議を経て、理解、協力を得られれば、すべて事業活動として実行されます。そこには成功も失敗も認められます。そんな自由で対等の雰囲気の中で、青年らしい活発な行動ができればそれが理想だと考えています。

昨今、我々をとりまく環境は、非常に厳しい状況にあります。こんな時こそ、若い英知を結集し、微力ながら少しでも地域の経済の向上や、地域への奉仕ができればと考えております。

重ねて皆様の絶大なご理解と、ご協力ご指導をよろしくお願い申し上げます。

平成六年度 委員長抱負

青年部員一丸となって本年の事業を全う

企画事業委員長
滝口倉一

第七期青年部通常総会において企画事業委員長を拝命することになりましたが、責任の重大さを痛感しております。

昨年は、「第四回ふじよしだワールド交流祭」「部員親睦ゴルフコンペ」等、部員の方々の御協力により開催することが出来ました。中でも、ワールド交流祭の打ち合わせでは、市を初め外国人との合同会議を行い外国人の積極的な意見は、今後のイベント活動に際し私達も見習い、活力の有る青年部活動を展開して行きたいと思います。また、来る21世紀に向けて、幅広い視野を持ち、国際感覚を身に付け、国際化への対応ができるよう、部員一丸となり活動を進めて行きたいと思います。

本年度は、各委員会でもいろいろな活動を計画しておりますが、わが企画事業委員会でも、他県の商工会議所青年部との交流、その他のイベントへの参加を企画しております。すでに五月には、国際イベントの5.9祭への参加などが行われました。

今後は歴代の委員長、諸先輩方の貴重な経験や意見を生かし、青年部活動の充実をはかり、これからも一生懸命努力する所存でございます。

総会修了後の懇親パーティ

魅力あふれる青年部に入会活動を積極的に行って行こう

総務委員長
渡辺正善

第七期通常総会におきまして総務委員長を命ぜられました。

弱輩者の私が、委員長の大役を果せられるか不安で責任の重大さを痛感しております。皆様方の助言と指導を仰ぎながら与えられた職務を全うしたいと思います。

ので宜しくお願い致します。4年間、総務委員会に在籍しましたが職業柄、休日の青年部活動にはあまり出席できず皆様に迷惑をかけることが多く、未だ未だ何を行動すればいいのか分かりませんが委員会活動の部費徴収、講演会開催、新春懇談会等を推し進めて行きながら次世代を担う若者たちの入会活動に重点を置きたいと委員長として考えております。

その為には委員相互の親睦をもっと強力に計り、私自信も感じておりますが、それぞれの職業で活躍されている方々が集り情報を分けあい意見を交換している充実した雰囲気での時間をもっと多く作り魅力ある青年部に入会の宣伝ができればと思っております。

これらの事で沢山の方が集り青年部活動を行う。」で、やがては地域経済発展の支えとなり豊かで住みよい郷土づくりの一環になるんではないかと考えています。

精一杯努力する所存ですのでよろしくお願い致します。

青年部新体制

部長	渡辺 博
〃	武藤信之
〃	舟久保幸次
〃	加々美 清重
〃	加々美 好
監事	加々美 清重
〃	荒井正己
副部長	常盤裕之
〃	堀内宏幸
〃	佐藤祥一
〃	山田 寛
〃	清 泰彦
〃	土屋 寛
〃	渡辺明仁
〃	土屋成仁
〃	渡辺正善
〃	渡辺修一
直前部長	城定 陸
副部長	木川 強
理事	遠山寿秋
〃	奈良正男
理事	渡辺修一
〃	土屋成仁
〃	渡辺正善
〃	渡辺明仁
〃	土屋 寛
〃	清 泰彦
〃	山田 寛
〃	佐藤祥一
〃	堀内宏幸
〃	安田賢一
〃	土屋恵宣
〃	笠井寿夫
理事	常盤裕之
〃	荒井正己
〃	滝口倉一
〃	古屋 正
〃	大塚茂
〃	広瀬 繁
〃	今井 正
〃	武藤信之
〃	舟久保幸次
監事	加々美 清重
〃	加々美 好
総務委員会	
委員長	渡辺正善
副委員長	堀内宏幸
〃	常盤裕之
〃	荒井正己
会計	安田賢一
〔委員〕	
	羽田 義久 滝本 誠一
	渡辺 修一 滝口 光夫
	白須 治好 加藤 武彦
	白須 一彦 宮下 吉貴
	渡辺平一郎 渡辺 裕文
	渡辺 茂 犬飼 充
	西海 信也 深沢 栄一
	滝口 勝
企画事業委員会	
委員長	滝口倉一
副委員長	土屋成仁
〃	佐藤祥一
〃	大塚茂
会計	舟久保幸次
	滝口 明男 吉屋 孝夫
	志村 一彦 後藤 和雄
	渡辺 吉彦 太田 貞一
	山田 寛 秋山 隆信
	土屋 寛 滝口 春明
	羽田 一博 羽田 修
	渡辺 栄吉 渡辺 まり子
	羽田 誠 広瀬 泉
	武藤信之 宮下 徐
広報委員会	
委員会	清 泰彦
副委員長	渡辺明仁
〃	笠井寿夫
〃	古屋 正
会計	今井 正
〔委員〕	
	毛本 泰雄 杉本 栄
	大森 寛 菊沼 茂
	服部 勝美 渡辺 智雄
	長田 豊明 宮間 辰也
	渡辺 昌二 小林 光一
	佐藤 清隆 土屋 恵宣
	長田 昌仁 土屋 繁
	小林 新司

スローガン
明日への創造　地域に挑むYEG

青年部活動

4月 チャレンジ ウルトラランニング in 富士五湖 青年部後援

富士に見つめられ、富士を取り巻く五つの湖を踏破する、全長一一七キロの超ウルトラマラソン。

青年部は第五番目の給水場を受け持ち、早朝4時30分よりスタンバイ、選手の到着を待った。

意外にも中高年齢者の多いのには驚きでした。

タイムを気にせず、マイペースで走り、給水をしながら我々と会話を楽しみ、走る事が真に楽しくてしようがないと言いたげな顔でまた走り去って行きました。

我々スタッフも一員として晴々しい朝を過ごさせて頂きました。

117kmの長い道のりの5番目の給水場

5月 5・9祭 特別参加

去る、5月15日(日)バインズパークにて5・9祭が開催され、当青年部もこれに参加した。

当青年部の三委員会の中で、企画事業委員会が中心となり、青年部員（滑義鮮場社長滑義浩君）並びに月江寺商店街（協）の協力のもとに、鯉のつかみ取りを出店いたしました。

当日は朝から雨の一日でしたが、私共のブースには開会式の前からチビッコに人気が高まり終了までには約三〇〇名の来場者で賑わいを見せ、用意されていた「鯉」も全て完売し大盛況のうちに終了することができた。また、月江寺商店街の方々には、前日から水槽の手配及び作業までご協力を頂き、青年部メンバーの初めての水槽造りの試みも無事に完成できた。

又、次年度においても、当青年部も協力団体として参加していきたいと思う。

小雨の寒空の中　鯉のつかみ取りに熱のこもるチビッコ

ボーリング大会

総務委員会の慣例行事となりましたボーリング大会を平成六年五月三十日(月)富士急ハイランドにて委員相互の親睦会として開催致しました。当日は城定卓所をはじめ広報委員会、企画委員会、会議所職員を合わせて総勢一二三名の出席により楽しい時を過ごし、夜九時より場所を移して成績発表会を行い各自持ち寄った賞品を分け合い和やかな行事でありました。

一投に力が入るボーリング風景

◆皆さんの協力を!!◆

7月
※視察研修会
―他地域との交流を図り当富士吉田市を若手経営者により研鑽して行う―
（企画事業委員会）

※中川氏とのパネルディスカッション
―富士山を中心として富士北麓の自然を大切にしよう―
（総務・広報委員会）

8月
※委員会を活発に
飲み過ぎに注意!!
（広報委員会）

9月
※講演会
―新総務委員会で企画若者による勉強会を―
（広報委員会）

※第九号FLY発行
（広報委員会）

10月
※第5回ワールド交流祭
―国際交流があなたの人生を変える!―
（全体）

11月
※物産展
（小瀬スポーツ公園）
―県民の日において、今年は何を出展!―
（広報委員会）

※ゴルフコンペ
―優勝を目指してがんばろう　今回はハーフとのぐらいかな!―
（企画事業委員会）

12月
※新年総会講演会
―21世紀に向けての我が街富士吉田―
（総務委員会）

1月
※委員会の活動
―一年をふりかえって―

2月
※平成七年度基本方針決まる
―経営環境の整備改善を図ると共に若者の手で地域の発展を―

3月

新入部員紹介

滝口　勝

クリーニングさんくみ
小明見 3944
0555-23-0260
S 29.11.9 生

宮下　稔

（有）沙原設備工業
大明見 696
0555-23-8886
S 43.10.4 生

シンボルマーク

スタッフジャンパー出来る!!

本年度より部員皆様の要望もあり遂に、スタッフジャンパーを作りました。

ご覧の写真のとおり青年部をイメージし、スカイブルーの地に白字で造りました。

4月に開催されたウルトラマラソン、5、9祭に青年部員が着用し活動されましたが、後各種のイベント、催し物に際し着用し、青年部のPRを兼ねて活動いたしますので、かけたら気軽に声を掛けて下さい。

第3回経営者意識改革後継者育成セミナー開催

当青年部は、富士吉田市（財）富士吉田コンベンションビューローと共催、富士吉田市商業連合会後援によるセミナーを三日間コースで開催した。

一日目は、視察研修として甲府ショッピングセンターIOY、身延町SC、田富パワーセンターを見学。

一日目は、版画家で芸術家としてもお馴染みの池田満寿夫先生が「芸術家から見た地域の活性化」と題してホテル鐘山苑において講演を行なった。

三日目は、業界トップの経営コンサルタント会士といわれる船井総合研究所宮内平先生が「地域一番店の経営」をテーマに市民会館会議室において経営のあり方を指南した。

経営者意識改革・後継者育成セミナー

視察研修会から初まり、3日間のシリーズ研修会!!

第八号の青年部広報紙「F・L・Y」が、予定通り発行することができました。これについては、委員会の皆様、そして原稿依頼を心よく引き受けて下さった委員の皆様のおかげだと広報委員一同、心から感謝いたしております。

今回のFLYは、昨年の活動報告・新年度青年部体制・事業報告等を掲載いたしました。本年は新規事業も加わり盛り沢山の事業内容ではありますが、見やすい、読みやすい、そして内容の充実、新しい話題、情報を提供できるよう頑張ります。今後も広報委員が一致団結した活動PRを行ないますので、様々なご意見をお寄せ下さい。

第九号

青年部広報

F.L.Y

平成7年4月10日　No.9
発行責任者　部長　渡辺　博
編集責任者　青年部広報委員会　委員長　清　泰彦
印刷　城定商事

青年部活動の一年間を振り返って

富士吉田商工会議所青年部
部長　渡辺　博

青年部部員の皆様には、日頃より青年部の活動にご理解ご協力をいただきまして感謝申し上げます。

皆様ご存知の様に青年部には綱領、指針があり、その主旨とする所は、「地域を支える青年経済人として、先導者の自覚を持ち、国際人としての教養を高め、地域に貢献する」ことであります。

本年度はこの綱領、指針を再認識し、三つの目標（自己研鑽・国際交流・青年部活動のPR）を設定しました。(一)の自己研鑽では、中川雄三氏をはじめとして計三回の講演会を開催し、富士吉田市を取りまく自然や、経済状況等について学びました。又、市当局との共催事業や懇談会を重ねていろいろな問題を話し合いました。(二)の国際交流では本年度も「第五回ふじよしだワールド交流祭」実施し五十余名の外国の方々と、ゲームやスポーツを通じて親睦・相互理解を図りました。また国の青年部活動の宣伝・PRではFLY紙の発行をはじめに、「ウルトラランニング富士五湖」「五・九祭」「県物産展・交流広場」「商工会議所青年部全国大会」等各種の行事に参加してきました。

この他にも月一回の定例役員会、各委員会活動、ゴルフコンペの開催、視察研修旅行と種々の事業を実行してきました。

年度末にあたり一年間を振り返ってみますと、これだけの活動をよくやったという充実感を持つ一方で、いくつかの問題点も浮かんできました。

その中で特に危惧しているのは、青年部の事業や企画が形式化・固定化してきた事です。一つ一つの事業を順を追って、一生懸命やっているつもりが、終ってみると前年度事業の継承、繰り返しというケースが多く、その年度の特色である発展や変化がなかった事です。その事が原因なのか、参画してくれる部員も固定減少し、全体として積極的な人、消極的な人の色分けがはっきりしてきました。

青年部は商業者と工業者で構成される集団ですから自分達のまわりの身近な問題が、部員の中からテーマとして提起され、討議し、事業として実施されるのが理想だと思います。もっと自由に、もっと気楽に参加し議論し、目的が発生し、達成の為に失敗や工夫をこらしながら、経験や信頼を積み重ねて行ける様な集団でありたいと思います。

新しく平成七年度の青年部事業を迎えるにあたり、多くの部員の皆様の自発的積極的な参加がより可能になる様な集団になる為に、今一度原点に立ち返り、さらなる前進をめざして行きたいと考えております。

部員の皆様には、より一層のご協力ご理解をお願いいたします。

国際交流

第5回

ワールド交流祭

十月十六日（日）、第五回「ふじよしだワールド交流祭」が、富士吉田市立青少年センターにおいて富士吉田商工会議所及び富士吉田国際親善委員会主催・富士吉田商工会議所青年部主管・富士吉田コンベンションビューロー後援により開催されました。

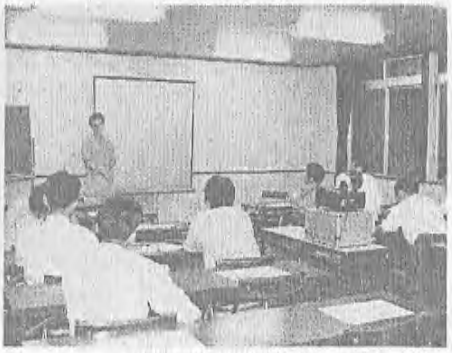
今回は外国人約二十名、そして青年部員とその関係者、それに一般の日本人による参加者約百二十名で、小規模ではありましたが、内容を過去四回とは一変させ、コミュニケーションをより多くとるため、ゲーム及び軽スポーツを外国人・日本人混合によりチーム作りをし、チーム対抗戦を行ないより一層親睦が出来るよう企画しました。

また、昼食は持ち寄りパーティとして過去の招待型から参加型に変化させて実施しました。そして各員、自国の料理を作り参加、食文化を通じてより他国を知ることが出来たと思いました。

▲参加者全員

▲ソフトバレー大会

▲ユニカール大会



▲講演する中川雄三氏

富士吉田市の自然と開発をテーマに演会

広報・総務委員会合同

青年部では、今年四回の例会事業を計画している事業の一つであります、総務委員会・広報委員会合同による講演会を七月二十七日に商工会議所第一会議室にて開催した。

当日は、CATVや富士吉田市の広報紙等でおなじみの中川雄三氏を講師としてお招きして、「富士吉田市の自然と開発について」をテーマとして、スライドを交えて野鳥の性質及び習性などの説明や、空から見た富士五湖地域を中心とした自然の姿など、ユーモアを交え人情味あふれる講話を行った。

この日の参加者は約二十名であったが、一人一人が熱心にメモをとるなど好評に終った。

なお、今後も青年部では当市を中心とした富士五湖地域の自然環境問題について、講演会を重ねるなどして取り組んでいきたいと思います。

今年で4回参加

県民の日　物産展

物産展に参加して

―うどんはいかがですか　吉田の手打ちうどんはいかがですかー

我々青年部が受け持った富士吉田のブースの一コマです。

物産展は、県内市町村の物産を小瀬スポーツ公園に一同を集め、各市町村と広域事務組合がテント一張りのブースでそれぞれの名産物を展示販売しながらPRするイベントです。

富士吉田のブースは、織物の街を中心としたPRすべく、ネクタイ、傘、マフラー、そして味噌や水、うどんの販売をしてまいりました。

各ブースとも食物を中心に販売をし、多くの県民が会場におとずれ、それぞれが品物を求めておりました。

青年部も今回で四回目の参加ですが、毎年同じバターンで出店され、行政だけの店、業者のみとか、我々みたいなボランティアでおこなっている店とかいろいろでした。

甲府で毎年開催されておりますが、富士山や大自然と言うロケーションに恵まれた当市においても、県内外の人を集めた大イベントのもとで県内物産展を同時開催する事業費用も一考あるような気がしました。

スローガン

明日への創造　地域に挑むYEG

第14回商工会議所青年部全国大会（長崎大会）

全国商工会議所青年部連合会（商青連）並びに日本商工会議所の主催による第十四回全国商工会議所青年部全国大会が長崎県長崎市において、十一月二十四日から二十六日の三日間にわたり、「明日への創造・地域に挑むYEG」のスローガンのもとに、長崎県商工会議所青年部連合会の主管で開催されました。

当商工会議所青年部を代表して、部長他二名の役員が三日間の内の二十五日から二十六日（二日間）の大会に参加しました。

二十五日の企業見学「三菱重工業（株）香焼工場」を見学及び会員総会での記念講演を拝聴し、夕刻おこなわれた懇親会に出席しました。又、二十六日の記念式典で、商工会議所青年部連合会々長佐藤善三郎氏の挨拶では、「私たちの目指す」ものは、会員相互の交流を図り青年経済人が次代の先導者として自己研鑽と経済能力の向上に勤め、自らの企業の活性化並びに、開発、発展により豊かな地域社会の創造に貢献することにある。

我ら青年部員の使命においては、自企業研鑽及び、地域に創造性を発揮しながら挑戦し、そしてより大きな、より強固な連帯の輪を造り上げて行きましょうと挨拶をいただき、大会が始まりました。

又、各地の商工会議所青年部の紹介が始まり、富士吉田商工会議所青年部は、全国の二三六番目に紹介していただき感動いたしました。

又、次年度の開催候補地として、主管が埼玉県大宮市の商工会議所青年部連合会と決まりました。

今回参加してみて、来年の全国大会は、埼玉県大宮市（関東圏）で開催されますので是非とも、青年部員そろって、自己研鑽の場として参加したいと思っております。

新春懇談会開催

＝富士吉田市の展望＝

去る一月二十三日（月）にホテル鐘山苑のシンフォニーホールにおいて、平成六年度事業の一つである富士吉田商工会議所青年部の新春懇談会が行なわれ、部長以下部員三〇名が出席し講師に富士吉田市経済部長であります細川寛峰先生をお招きして「明日の富士吉田市展望」というテーマで約一時間に渡り講演をお願いいたしました。

平成不況の中、神戸の震災問題も加わり当市においても大手資本が進出するという状況の中、当市の基盤である観光問題、緑の都構想などを中心に明日からの青年部は、どうあるべきかなどのお話を戴きました。

また、その後の懇親会に富士吉田市の助役さんを始めとし富士吉田市商工会議所専務理事他関係者をお招きし、和やかに楽しみ無事日程を終了しました。

明日からの青年部の活動や各個の事業に部員一丸となって成功させていきたいと思います。

▲市経済部長　細川氏講師

ランドマークタワー視察研修開催

富士吉田商工会議所青年部は、平成七年二月十二日に先進地視察研修を実施いたしました。

今回は、横浜のランドマークタワーを視察先と計画しました。研修先に行く途中、横浜ラーメン博物館により昼食を取りながら、昭和三十三年に建設された町並みは、なにか郷愁をおぼえさせるというか、時間を忘れさせる様な造りの町並であり、行列者の多さには痛感いたしました。

この、富士吉田市においては、富士山を初めとして緑は多いし、水もおいしいことから、なにか観光的事業をし、全国に知れ渡るものを、今後の青年部事業活動に取り入れていきたいと思います。

又、ランドマークタワーにおいては、クイーン軸の商業施設他、多種多様に渡にぎわいを演出する都市型り、技術水準が高いものがあり、ただただ見習うものがあると言うか、勉強すべきと言うか、今の富士吉田市にも二十一世紀をリードする、活気あふれるビジネス環境や富士山を見ながらのオフィスなど都市型商業施設造りを考えて行く必要があるのではないかと思われた。

今回の視察研修では、いろいろな分野から勉強をさせられ、今の富士吉田市にない物を学んで行かなければならないと思います。

今後も、青年部事業として、視察研修は続けていきたいと思います。

▲ランドマークタワー前にて撮影

綱　領

商工会議所青年部は
地域社会の健全な発展を図る
商工会議所活動の一翼を担い
次代への先導者としての責任を自覚し
地域の経済的発展の支えとなり
新しい文化的創造をもって
豊かで住みよい郷土づくりに貢献する

指　針

われわれ青年部は
一、地域を支える青年経済人として
　先導者たる気概で研鑽に努めよう
一、国際社会の一員であるべき
　国際人としての教養を高めよう
一、豊かな郷土を築くために
　創意と工夫　勇気と情熱を傾けよう
一、文化を伝承しつつ　新しい文化の
　創造に向って歩を進めよう
一、行動こそ時代を先駆けるべき青年の
　責務と信じ　力を合わせ　国の礎
　となろう

第四回経営者意識改革後継者育成セミナー

富士吉田商工会議所青年部では、富士吉田市と共催で平成六年十二月一日に富士吉田市民会館六階において、「経営者意識改革・後継者育成セミナー」を開催しました。

当日は、青年部員を始めとして約六〇名参加者の元で三菱総合研究所の佐藤公久氏をお招きして、「中小企業の生き残り作戦」をテーマと題して、バブル経済崩壊後、不安定な環境の中で今後経営者が何を必要とするかを考えている商工業者に対し現在の景気課題をはじめとして景気回復のテンポ、産業別明暗、経営革新等を踏に具体的な内容について研修が行なわれ、若手後継者らが熱心に聞きいっていた。

我ら青年部員もこのようなセミナーを何度となく繰り返して行き、地域発展に貢献したいと思っております。

▲会場風景

新入部員紹介

■羽田明弘

(有)羽田屋
上吉田3845
0555−22−0003
S．31．7．12

■後藤真一

丸甲醸造
上吉田507
0555−22−0750
S．36．9．21生

第十号

青年部広報

F.L.Y

平成7年7月10日　No.10
発行責任者　部長　奈良正男
編集責任者　青年部広報委員会　委員長　古屋　正
印刷　城定商事

第八期　青年部通常総会開催

青年経済人として勇気・情熱・連携をもって地域の先駆者に

富士吉田商工会議所青年部
部長　奈良正男

平成七年度富士吉田商工会議所青年部通常総会におきまして、第九代青年部部長に就任いたしました。

総会におきましては、多数のご来賓の出席、ご祝辞をはじめ、激励のお言葉を頂き誠に有り難く、その責務の重大さを認識致しております。自分の力不足を痛感しておりますが、一生懸命努めるつもりですので関係各位の皆様方、部員の皆様方のご協力ご指導をお願い申しあげます。

さて、わが国の経済環境は、バブル経済の破局から始まり、約五年間続いている景気低迷の波は一行に止まる気配が有りません。更に最近の日米自動車摩擦、ドル安円高等新たな問題の吐出により、景気の先行きは不透明感が増しております。その中で我々は、地域の青年経済人としての役割を認識し、地に根づいた活動をしなければなりません。

本年度は、組織の充実、自己研鑽、交流に重点をおき昨年同様、月一回の役員会を定着させ、着者らしくお互いの意見を出し合う討議の場として組織の活性化をはかり、年三回の講師例会を自己研鑽の場としていただきたいと思います。また、本年度の青年部金園大会は埼玉県の大宮市で開かれ、金園から四千名の同士が一同に集います。この中では、金園の青年部員一人一人と直接交流を図れる場も設けられますので、輪を広げる良いチャンスだと思います。

「参加しなければ」意味有りません。部員の皆さん今一度なにゆえに青年部に入部されたのかを見つめ直し、本年度は是非出席をお願いいたします。

各委員会もそれぞれ魅力ある事業内容を企画しております。楽しさと中身のある青年部に若い英知と勇気と情熱をもって積極的な活動を推進することにより各自の事業、また地域経済社会に貢献できると確信しております。

本年度中に新しい商工会議所会館が建設されます。その一角に私ども青年部の部室も出来ますから、一層の活動をして行きたいと思います。

皆様と精一杯活動する事を再確認し、今後ともご協力をお願い申し上げます。

通常総会で選任された新役員
左から山田　寛副部長、奈良正男部長、安田賢一副部長

総会修了後の懇親パーティー

新役員体制

部長	奈良正男
副部長	渡辺博
副部長	土屋成仁
〃	山田寛
〃	安田賢一
理事	加々美清重
〃	加々美好
〃	渡辺正善
〃	後藤和雄
〃	渡辺吉彦
〃	渡辺明仁
〃	佐藤禅一
〃	堀内宏幸
〃	小林光一
〃	土屋恵宣
〃	常盤裕之
〃	荒井正己
〃	滝口倉一
〃	古屋正
〃	大塚茂
〃	今井正
〃	深沢栄一
〃	武藤信之
〃	舟久保幸次
〃	宮下吉貴
〃	渡辺裕文
〃	犬飼充
〃	遠山寿秋
監事	城定隆
〃	清泰彦
〃	玄間辰也
〃	滝口勝

委員会新体制

平成七年度　委員長紹介

総務委員長
堀内宏幸
部員相互の親睦に重点を置き活動

平成七年度第八期通常総会におきまして、総務委員長を仰せつかりました。

歴代委員長の実績並びにその成果が余りにも大きく責任の重大さを痛感しております。歴代委員長が築き残してきたものを守り、またここ二・三年心血を注いでこられた部員相互の親睦活動に重点を置き、委員会活動を始め青年部の活動に微力ではありますが努力していきたいと思います。

委員長	堀内宏幸
副委員長	滝口勝
〃	常盤裕之
〃	荒井正己
会計	犬飼充
担当役員	安田賢一
〃	遠山寿秋
委員	加々美好
委員	渡辺正善
委員	深沢栄一
委員	宮下吉貴
委員	渡辺裕文
委員	滝本誠一
委員	滝口光夫
委員	渡辺修一
委員	白須裕好
委員	加藤武彦
委員	白須一彦
委員	渡辺平一郎
委員	渡辺茂
委員	羽田明弘
委員	後藤寛一
委員	西海信也
委員	杉山光生

企画事業委員長
滝口倉一
感性に訴える魅力のある企画を

平成七年度第八期通常総会において、前年度に引き続き企画事業委員長を務めることになりました。

昨年は、交流事業、親睦ゴルフ、視察研修等、部員の方々のご協力により開催することが出来ました。

本年は全国大会への参加、他県の青年部との交流等色々と企画しております。

誠意一杯努力する所存ですのでご協力、ご指導をよろしくお願いいたします。

委員長	滝口倉一
副委員長	後藤和雄
〃	佐藤禅一
〃	大塚茂
会計	舟久保幸次
担当役員	土屋成仁
〃	城定隆
委員	渡辺吉彦
委員	古屋孝夫
委員	太田貞一
委員	奥脇高広
委員	羽田一博
委員	渡辺栄吉
委員	羽田誠
委員	宮下稔
委員	武藤信之
委員	志村一彦
委員	土屋寛
委員	滝口春明
委員	羽田修
委員	渡辺君則
委員	広瀬泉

広報委員長
古屋正
青年部活動を周知する広報活動を推進

平成七年度第八期通常総会におきまして広報委員を命じられました。

経済活動、国際人として豊かな郷土を築き上げるために、商工会議所青年部活動をご理解いただけるよう広報活動を推進していきたいと思います。

なにぶんにも未熟者ではございますが誠心誠意精励致します。

前任者同様よろしくお願い申し上げます。

委員長	古屋正
副委員長	清泰彦
〃	小林光一
〃	土屋恵宣
会計	今井正
担当役員	山田寛
〃	渡辺博
委員	加々美清重
委員	渡辺明仁
委員	玄間辰也
委員	岸本幸雄
委員	杉本榮
委員	窪沼茂
委員	脇坂勝美
委員	渡辺智雄
委員	長田黒明
委員	渡辺晶二
委員	佐藤清隆
委員	荻井尊夫
委員	長田嘉仁
委員	土屋嬉
委員	新町大森寛

平成七年度スローガン
研け感性、拡げよフィールド!! YEG連携時代

青年部活動

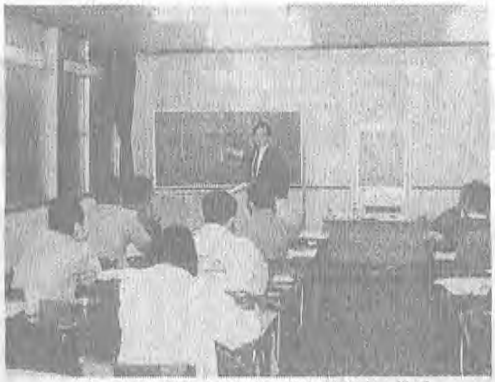
第一回例会
「製造物責任（PL）法対策」を研修

主管　広報委員会

例会事業として、製造物責任（PL）法対策についての講習会を、三月大東京火災海上保険（株）東京総務部PL専任担当主査橋本勝氏、六月東京海上火災保険（株）富士吉田支社長鈴木清氏の二回に渡り、開催致しました。この法律は製造物の欠陥により人の生命・身体または財産に係る被害が生じた場合製造業者等の損害賠償の責任について定める法律です。また、その時期時期で通常予見される使用形態が変わり、その都度製品の許容範囲が異なってきます。

二回の講習会により自己防衛のための知識として大変勉強になりました。

なお、それに係る保険制度があり、商工会議所が窓口になっている保険もありますので、詳細については商工会議所にお問い合わせ下さい。


熱心に聴講する参加者。講師は鈴木　浩氏

チャレンジウルトラランニングIN富士五湖

今年で五回目となるウルトラマラソンが五月十三日（土）に開催され、当青年部は協力団体として参加。

当日は部員二十名が参加し、早朝四時三十分よりスタンバイ。給水場二カ所（二十五キロ地点、三十キロ地点）に分かれて給水、食料などの供給、コミュニケーションをはかり、選手への励ましを行うとともに、我々もタッチも清々しい朝を過ごさせて頂きました。

また、競技終了後に行われたアフターコンベンション会場において、当地織物の展示や当地物産である名ケタイ、ハンカチ、靴下、味噌などを提供し参加者に廃地PRを行い、青年部として意義のある一日となりました。

いつになく真剣!? 部員親睦ボーリング大会

主管　総務委員会

去る五月十七日富士急ハイランドのボーリング場において総務委員会主管の部員親睦ボーリング大会を行いました。

総務委員会の活動目標の一つでもある、部員相互の親睦という面で、今回も部員各位並びに家族での参加を呼びかけました。

参加人員二十一名の内、こども三名、奥さん二名と少数ではありますが、初めて家族参加もあり、とても楽しく、有意義な大会となりました。

また、ボーリング後の親睦会も各部員から賞品を持ちより、成績発表等を行い、和やかな内に終了しました。

次回の大会も充分期待でき、成功したのではないかと思います。

最後になりましたが、賞品のご協力をいただきました富士急ハイランド社長様並びに青年部員の皆様にはこの場をかりまして御礼申し上げます。

5・9祭 大好評 ますのつかみ取り

主管　企画事業委員会

六月四日（日）、今年で四回目となる国際イベントの5・9祭が開催され、協賛としてわが青年部でも参加をいたしました。

この祭りは「富士山から世界へ……」「みんなで灯そう二十一世紀平和の火」をスローガンに行われているもので、今回は一月の阪神大震災で被災された方々へのチャリティーバザーなど様々なイベントが催され、悪天候にも関わらず、大勢の人でにぎわいました。

青年部は昨年に引き続き清流鱒場社長のご協力により鱒のつかみ取りを出店、時折小雨のぱらつく中、ちびっこが多数つめかけ、午前中のうちに大盛況で終了することが出来ました。

鱒のつかみ取りに熱のこもるチビッコ

主な行事予定

青年部員全員集合！ご協力お願い致します。

七　月
☆第十号FLY発行
（主管　広報委員会）

八　月
☆部員親睦
バーベキュー大会
（主管　広報委員会）
家族一緒に参加しよう
☆ワールド交流事業
（主管　企画事業委員会）
人類みな兄弟！

九　月
☆部員親睦ゴルフコンペ
（主管　企画事業委員会）
優勝は誰の手に？
☆第三回例会
（主管　総務委員会）
さあ勉強勉強！

十　月
☆委員会を活発に
（ひと休み！）

十一月
☆視察研修会
今年は全国大会へ参加！他地域の青年部と熱く語ろう。
☆県物産展
会場はアイメッセ山梨　吉田を売ろう！

十二月
☆後継者育成セミナー
（主管　総務委員会）
講演を参考に今後の事業活動の糧にして行こう。
（うーん為になるなあ）

一　月
☆新春懇談会
新年を迎え、新たな気持ちで一致団結！
（飲み過ぎ注意！）

二　月
☆第三回例会
（主管　企画事業委員会）
来いけど、ガンバ！
☆第十一号FLY発行
（主管　広報委員会）
広報委員全員集合！

三　月
今年度の反省点をもとにして、新年度に向けて鋭気を養おう。
（とりあえず申告申告）

お疲れさまでした！平成七年度卒業生

去る第八回通常総会において、卒業されました方々は以下の通りです。今後の皆様の更なるご活躍を期待致します。

富士電機（株）　木川　強　氏
川除（株）　滝口明男　氏
羽田商店　羽田義久　氏

青年部活動を振り返って

卒業生　木川　強

卒業……人生の句読点　本年四月総会に於いて、「祝福」？……されて（うるさいやつが出ていく）卒業式をしていただきました。

四年半の短期間ではありましたが、私なりに青年部活動を通して、数々の思い出を作らせていただきました。特に天候を晴れと決めつけてのワールド交流祭はその中でも一番のものとなりました。現役の方々にも事業を通してたくさんの思い出作りをしていただきたいと思います。

最後に、皆様の益々のご活躍を祈念しまして、おれと致します。

新入部員紹介

杉山光生（すぎやまみつお）

杉山図案所
（スギヤマ・テキスタイル・デザイン）
亀ヶ丘　2−4−33
0555−22−5950
S36. 12. 24

編集後記

第十号の青年部広報紙「F・L・Y」が、予定通り発行出来ました。これについては、委員会の皆様、そして原稿依頼を快く引き受けて下さった部長はじめ各委員長、委員の皆様のおかげだと広報委員一同、心から感謝いたしております。

今回のFLYは、平成七年度青年部体制、活動内容等を掲載致しました。お読み頂いたように、青年部では様々な事業を通じ、お互いの交流や自己研鑽、地域への貢献を目指して活動しております。

今後も、新しい活動、情報を提供出来るよう広報委員一同、一致団結した活動PRを行っていきますのでご意見・情報をお寄せ下さい。

あなたの情熱を青年部で燃やそう！
新入部員募集中!!
青年部では、いろいろな講習会、勉強会なども企画しております。

第十一号

青年部広報

F.L.Y

平成8年3月10日　№11

発行責任者
部長　奈良正男
編集責任者
広報委員長　古屋　正
印刷
城定商事

深まる交流

第六回ワールド交流祭

八月二十六・二十七日の二日間に渡たり、「第六回富士吉田ワールド交流祭」を富士吉田市、富士吉田商工会議所、富士吉田市国際親善委員会、主催富士吉田商工会議所青年部で開催しました。

国際化やボーダレスの時代と言われ久しくなりますが、当青年部ではいち早く国際交流事業に取り組み、在日外国人との交流を深めると共に、21世紀を目前にした今、視野を広げ時代の流れを的確に捉える見識を身につける場として毎年行なっております。

中国人ホームステイ家族と、本場中国の水ぎょうざ作り！

今回は志向を変え一泊二日のホームステイを行ない県内在住の外国人十六家族二十四名を迎え、各部員等の家庭で受け入れました。

一日目は富士パインズパークに集合し、在日外国人とホストファミリーの紹介等セレモニーを行ない、その後は解散してそれぞれ自宅や地域観光等各家庭が自由行動、夕刻には各家庭にて「吉田の火祭り」を見学しました。

また二日目は受け入れ出来なかった部員も参加し、地域の歴史等について学んだ後、パインズパークにて吉田名物手打ちうどんを昼食に取り、軽スポーツや木影で親睦を深めました。

今回ホストファミリーを行なった部員等は積極的に外国人の方々と触れ合い、意志を通することにより例年の交流事業以上に何かを学び取ったのではないかと思います。まだ受け入れ出来なかった部員も、二日目の交流やホストファミリーの様子などにより、深い親睦を諸ることが出来たのではないかと思います。

交流は永遠に

アンケート調査結果

交流祭終了後のホストファミリーに対するアンケートでは、外国人と二日間に渡たり、家族の話しや文化、生活環境の違いを自分自身の言葉で話し合える有意義な交流と答える部員が圧倒的で、交流祭後も、手紙や電話のやりとり等更に交流を深めているケースが多い。来年度については、回答部員の全てが「また受け入れたい」と答えている。

新春懇談会

富士吉田経済の展望について語り合う！

講師　渡辺富美男事務局長

さる一月二十二日（月）にホテル鐘山苑に於いて、平成七年度事業の一つである富士吉田商工会議所青年部の新春懇談会が行なわれ、部長以下部員三三名が出席し講師に富士吉田商工会議所事務局長でありますが渡辺富美男先生をお招きして「明日の富士吉田市の展望」というテーマで約一時間に渡り講演をお願いいたしました。

平成不況の中、オーム事件も加わり当市においても大手資本が進出するという状況の中、当市の基盤である観光問題、緑の都構想などを中心に明日からの青年部は、どうあるべきかなどのお話を綴きました。さらにより一層社会に開かれた商工会議所として地域に尽くしたい旨及び各々の事業については「サービス」の強化が今後の課題であることを説かれていました。富士吉田市の産業でもある中心商店街づくりについても地域商業の再活性化のためにも見直されている旨述べられていました。

また、その後の懇親会に富士吉田市の市長さんを始めとし富士吉田商工会議所副会頭他関係者をお招きし、和やかに進み無事日程を終了しました。

視察研修今年は全国大会参加

四千人と大交流会

大宮大会

第十五回商工会議所青年部全国大会が全国商工会議所青年部連合会並びに日本商工会議所の主催のもと、埼玉県大宮市で平成七年十一月十五日から十七日の三日間にわたり、"研ぎ澄ま性・拡げようフィールド YEG連携時代"のスローガンを掲げ埼玉県商工会議所青年部連合会の主管で盛大に開催されました。

当商工会議所青年部は、奈良部長他部員二十名事務局一名が十六日の大宮ソニックシティー展示場にて大交流会を見学、大ホールにて、記念式典に参加の後、記念講演、講師、風間深志、宇崎竜童、根津嘉八、新井理夫氏にてテーマ"もっと地球について語ろう"を拝聴し夕刻おこなわれた、懇親会に出席しました。

十七日の特別講演には、前日参加者の内宿泊者十一名が参加し、本大会の基本テーマの一つである地球環境問題をテーマに、生命の最小単位である微生物、有用生物群（EM）を利用してリサイクル技術を開発し今、世界中から注目を浴びている比嘉照夫教授に大いに語っていただきました。

全国大会次年度主管・奈良青年部長

文化エネルギーが街を素敵に変える！

関東ブロック大会

静岡大会

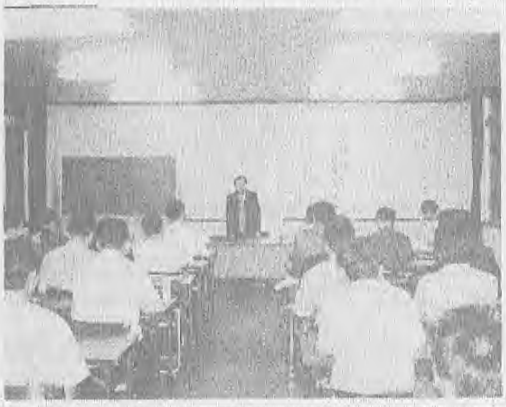
第十五回商工会議所青年部関東ブロック大会静岡大会が静岡市において開催され、当青年部からは奈良部長他四名が参加しました。

大会は式典終了後、演出家の鈴木忠志氏をむかえ「文化エネルギーが街を素敵に変える！」と題し、全国各地の文化会館の稼働の実態や文化エネルギーの発信地としての本来の役割等について講演が行われ、文化というものが街を活性化させるためにいかにあるべきかを考え、学ぶ内容でした。

講演のあとは、ミステリアスセミナー&ツアーとして、各分科会毎に行先不明のままバスに乗せられました。私達が研修したのは災害に関する施設で、震度7の地震体験や暗闇での火災、津波発生のメカニズム等を見学しました。研修終了後は、懇親会に出席、他青年部と交流が図れ、有意義な一日となりました。

平成七年度スローガン
研け感性、拡げよフィールド!!YEG連携時代

第二回例会
先輩から学ぶ「私の経営」
ホテル鐘山苑　細谷憲二社長



六月の例会セミナーに続き第二回例会セミナーを総務委員会主管で、九月四日(月)、商工会議所第一会議室に於いて開催しました。

例会は第一部では各委員会活動についての報告や出席部員全体での意見交換等を行ない、第二部では地元富士吉田市で成功され現在もご活躍されております細谷憲二元青年部長（ホテル鐘山苑社長）を迎え、講演を行ないました。

講演では「私の経営」と題し、地域の観光サービス業の中で「売上を延ばすには目標をかかげ従業員に周知徹底し絶対に達成する」「時流に従って経営を行なう（延びている部分があればそれを徹底的に延ばしていく）など革新的な経営方針で急生長するまでの経験談や「自力本願」「自分の会社や仕事が好きでなければ他人にアピールしても伝わらない」「借金ができる度胸がなければ会社は大きくならない」など、経営に対する心構えについて語られ、出席した部員職員等は熱心に拝聴しておりました。

また、例会終了後には会場を移し、講師を交えての懇親会を開催しました。

懇親会では、講演内容についての質疑応答や青年部活動について、また部員相互の情報交換など様々な意見交流が行なわれ、部員間の親睦、また若手後継者としての今後のあり方、今後の経営のあり方などに大変参考になる有意義な例会となりました。

後継者育成セミナー「成功を勝ち取る！」
講師　重田悦郎先生

富士吉田商工会議所青年部・富士吉田市主催により「第五回経営者意識改革・後継者育成セミナー」を去る、平成七年十二月六日に富士吉田市民会館四階において開催しました。

当日は、はるばる九州から重田悦郎先生にお越しいただき、元気のでる講演会「成功を勝ち取る！」をテーマとして、規制緩和後の大型店進出にどのように対するかまた、地元商店街の活性化を図るに、個々がどのような心構えを持ったらよいかを、独特のイントネーションを用いて我々若手後継者に印象づけました。

取扱商品の差別化、アフターサービスの徹底、実行を伴ったやる気の部分は特に印象に残りました。

我ら青年部員もこの講演会のサブタイトルでありますが「やる気と実行とタフな心構え」を持ちまして、地域の活性化を伴った経営に日々精進していきたいと思います。

売れるぜ!!吉田のうどん
県民の日物産展

今年で第十回を迎えた「県民の日」の記念行事として十一月十八日(土)・十九日(日)の二日間に渡り、64市町村ときめき広場」がアイメッセ山梨に於いて開催され、当青年部も富士吉田のブースを受け持ち物産展示即売会を行ないました。

多勢でにぎわう会場。各テナントの様子

この物産展は県下市町村が地元の物産を一同に集め県下の人々が交流を図かる場を提供するのが目的で開催されているもので、富士吉田のブースは地場産業である織物や物産をPRすべく、ネクタイや傘、天然醸造味噌や名物手打ちうどんなどの販売をしてまいりました。

今回は十周年記念行事ということで、他に住宅フェアや赤十字広場など様々なイベントが同時開催され、当日は県内外から多勢の人々が会場に訪れ、各ブースとも地元のPRや物産販売におわれておりました。

青年部も今回で五回目の参加ですが、毎年手打ちうどんや織物を楽しみに来る方もいたりして、地元のPRや商品説明におわれ、終始盛況な二日間でした。

おいしかった、生ビール!!
バーベキュー大会

今年も広報委員会恒例の親睦バーベキュー大会が八月六日(日)、山梨県富士北麓浄化センターに於いて行なわれました。

当日は天候にも恵まれ、部員やその家族等五十三名が参加し、相互の親睦と家族サービスを兼ねバーベキューの他清酒委員長のご好意により鮮のつかみどりやスイカ割りなどのゲームやテニスを楽しみました。

今年は部員全体での親睦を図る目的で各親睦会が催されてますが、青年部活動をしていく上で大切なことであり、広報委員会主管のこの親睦会も定着しており各事業の中で一番委員会の特色が出ている様です。

秋空にナイスショット!!
親睦ゴルフ大会

去る十月十八日(水)富士ゴルフコースに於いて、青年部親睦ゴルフコンペを企画事業委員会主管で開催、部員等二十四名が参加し日頃の腕を競い合いました。

当日は秋晴れに恵まれ、朝一番は緊張と肌寒さで各自思う様にはスタート出来なかった様ですが、各自楽しみながらラウンドすることが出来ました。

ゴルフ終了後、懇親会にて成績発表を行ない、優勝奈良正男、準優勝渡辺茂、三位滝口倉一、以上の結果で和やかな内に終了することが出来ました。

次回の親睦ゴルフコンペにはより多くの人達の参加をお願い致します。

最後になりますが、富士ゴルフコースの方々には大変ご協力をへましてありがとうございました。

あなたの情熱を青年部で燃やそう!!
新入部員募集中!!

青年部では、いろいろな勉強会、講習会なども企画しております。

部員の自発的積極的な活動に期待
一年を振り返えって
青年部長　奈良正男

青年部員の皆様には、日頃より青年部の活動にご理解ご協力を頂きまして感謝申し上げます。

私共、青年部員は地域の青年経済人としての役割を再認識し、地に根づいた活動を行って参りました。本年度は、組織の充実、自己研鑽、交流の三点に重点をおき、年三回の例会を開催しました。（組織の充実）月一回の役員会を定着させ、若者らしくお互いの意見を出し合う討議の場として組織の活性化を図ってまいりました。（自己研鑽）年三回の例会に講師を招き又、市当局との協賛事業「後継者育成セミナー」を開催し、研鑽を積んで参りました。

（交流事業）本年度も「第六回富士吉田ワールド交流祭」今回は、県内に留学しております中国人並びに他の外国人を富士吉田に招き二日間という短い期間でしたがホームスティを行い国際交流の場となったと思います。この他にも部員親睦事業としてゴルフコンペ、各委員会の親睦事業、視察事業、視察研修及び全国大会等多種多彩の事業を行って参りました。

又、一年間を振り返って見ますと余りにも出席率の悪さに驚き今後何らかの打開策を考えなければ成りません。来年は、青年部も十年目を迎えることで部員の発的、より積極的の活動を期待します。

部員の皆様のご協力により一年間無事過ごすことが出来ましたご協力有り難うございました。

新入部員紹介

田辺修平（たなべしゅうへい）

㈱まるさくたなべ
下吉田17
0555-22-2121
S41.3.20

第十二号

青年部広報

F.L.Y

平成8年8月10日　No12

発行責任者
部長　山田　寛
編集責任者
広報委員長　土屋恵宣
印刷
城定商事

平成八年度 青年部通常総会開催

十年目を迎え 活発な青年部を 目指して

富士吉田商工会議所青年部
部長　山田　寛

平成八年度富士吉田商工会議所青年部長を、五月十日の通常総会にて拝命いたしました。青年部の設立当初からの活動を振り返りその責務の重大さを改めて認識し、また力不足を痛感しています。しかしながら一生懸命務めるつもりでおりますので、関係各位並びに部員の皆様方のご指導ご協力をお願い申し上げます。

さて、日本経済は、政府から発表される各経済指標あるいは賃上げの動向、株価の動きなどを見ると景気回復の兆しが見て取れますが、地域経済特に中小企業では、まだ実感は少ないようです。そして今年度の景気を左右する要素の動向によっては現在の景気回復論が条件付きのものと考えると思います。

そんな中で地域経済の活性化の原動力として、またその発導的な役割を果たすべき青年経済人として商工会議所青年部には大きな期待が寄せられているところです。そこで、今年度の青年部の活動としては、各種研修会及び講習会等を通じて部員各面の研鑽を図り、また各委員会活動を通じて部員相互の交流を深めていき、特に地域企業にインパクトを与えるような青年部としての事業を行っていきたいと思っています。

今年度は、青年部が発足してちょうど十年目になります。そして本年の四月に立派な富士吉田商工会議所の会館ができました。地域の商工業並びに産業の発信地としての役割を担うべき活動を今後とも推進していくとともに、青年部がその存在意義をアピールできるように、より多くの部員の皆様の参加ご協力と活発な活動をお願い申し上げます。

通常総会で選任された新役員
左から渡辺明仁副部長、山田寛部長、土屋成仁副部長

総会終了後の懇親パーティ

役員新体制

部長	山田　寛
直前部長	奈良正男
副部長	土屋成仁
〃	渡辺明仁
〃	滑　泰彦
理事	後藤和雄
〃	渡辺吉彦
〃	滝口　勝
〃	玄間辰也
〃	佐藤祥一
〃	堀内宏幸
〃	小林光一
〃	土屋恵宣
〃	常盤裕之
〃	渡辺裕文
〃	荒井正己
〃	滝口倉一
〃	古屋　正
〃	大塚　茂
〃	今井　正
〃	深沢栄一
〃	武藤信之
〃	舟久保幸次
〃	宮下吉貴
〃	犬飼　充
〃	羽田明弘
〃	土屋　繁
〃	羽田一博
〃	杉山光生
〃	小林　実
〃	西海信也
〃	小林新司
〃	田辺修平
監事	渡辺正善
〃	安田賢一

平成八年度委員長抱負

総務委員長　常盤裕之

「明るく楽しく魅力ある委員会作りを」

平成八年度通常総会において、総務委員長を仰せつかりました。

今年は十周年を迎えるため、歴代委員長が培ってきたものを育てると共に部員の増強を図かり、尚一層部員相互の研鑽と親睦を深めながら、「明るく楽しく魅力ある委員会作り」をモットーに活動して行きたいと思います。

皆様のご協力をお願いいたします。

企画事業委員長　後藤和雄

「英知と勇気と情熱を持って活動」

平成八年度通常総会において、企画事業委員長を命じられました。

青年経済人として、英知と勇気と情熱を持って一年間活動していきたいと思います。特に本年は十周年に当たり、国際交流、記念ゴルフコンペ、全国大会への参加、他県の青年部との交流等様々な企画をしております。委員会企画で「和」を以って事業を進めますので宜しくお願い致します。

広報委員長　土屋恵宣

「さらなるネットワークを求めて」

平成八年度通常総会において、広報委員長を仰せつかりました。

二十一世紀が近づくにつれ様々な情報をいち早く知るということが求められています。青年部員の異業種交流という他ではなかなか不可能な特権を各事業を通して益々緊密なものにしていきたいと考えています。

委員会メンバーにも恵まれ全員一丸で広報活動を推進していきたいと思います。

委員会新体制

【総務】

委員長	常盤裕之		
副委員長	滝口　勝	荒井正己	渡辺裕文
会計	杉山光生		
担当役員	渡辺明仁	渡辺正善	
委員	堀内宏幸	羽田明弘	犬飼　充
	西海信也	深沢栄一	滝口光夫
	白須治好	加藤武彦	白須一彦
	渡辺平一郎	渡辺　茂	後藤真一
	渡辺利彦		

【企画事業】

委員長	後藤和雄		
副委員長	渡辺吉彦	大塚　茂	舟久保幸次
会計	武藤信之		
担当役員	奈良正男	土屋成仁	
委員	佐藤祥一	滝口倉一	宮下吉貴
	志村一彦	太田貞一	土屋　寛
	滝口孝明	羽田　修	渡辺栄吉
	渡辺哲則	羽田　誠	広瀬　景
	奥脇高広	宮下　稔	渡辺政文

【広報】

委員長	土屋恵宣		
副委員長	古屋　正	土屋　繁	今井　正
会計	小林新司		
担当役員	滑　泰彦	安田賢一	
委員	玄間辰也	小林光一	羽田一博
	小林　実	田辺修平	望沼　茂
	脇坂勝美	渡辺智雄	長田豊明
	渡辺昌二	佐藤清隆	笠井寿夫
	長田昌仁	渡辺万洋	

平成8年度スローガン
人が接点　地域が原点　今、広げようYEG連携

例会

ワールド交流 第二弾!! 「中国文化と中華料理を学ぶ」

主管企画事業委員会

平成七年度第三回例会事業として、実に興味深い「ワールド交流会」で当市を訪れ青年部員宅へホームスティした中国人留学生のご協力を得て、三月十日(日)明見コミュニティーセンターに於いて「中国文化・中華料理セミナー」を行ないました。

当日は部員とその家族等三十九名が参加、四名の留学中国人を講師に迎え、本場のボウロウザやチンジャオロース・グンパオジーティン・マーボー豆腐作りにチャレンジ。参加者等は、特徴発しながらも熱心に取り組んでおりました。

出来上がった料理は昼食時に試食し、和やかな雰囲気の中で家族ぐるみの親睦を深めると共に留学生等にも積極的な交流が持たれ、昨度の交流会とは一味違った深い交流が持てたように思いました。

張さんに教わりながらぎょうざをつくる部員とその家族

チャイナ Cooking ぎょうざ

◆材料◆100コあたりの目安

◆豚肉（500g）・白菜（一株）・長ネギ（3本ぐらい）・塩・醤油・生姜・胡椒・卵（2～3コ）・味の素・サラダ油・小麦粉（800～1000）

【ぎょうざのたれ】醤油・お酢・砂糖・にんにく・ラー油・胡麻油・味の素

◆作り方◆

① 小麦粉に水を加え手でよくこね、玉状にしてしばらくねかせる。

② 挽肉は、みじん切りし湯どおしした白菜・細かく刻んだ長ネギ・生姜に塩・醤油・胡椒・卵（2～3コ）・味の素・サラダ油を加えよく混ぜる。

③ ①を直径3cm位にちぎり円状に平たくのばす。

④ ③の上に②の具を適度にのせプリーツ状に包み込む。

⑤ ④を沸とうしたお湯の中に入れてゆで、浮き上がった所でできあがり。

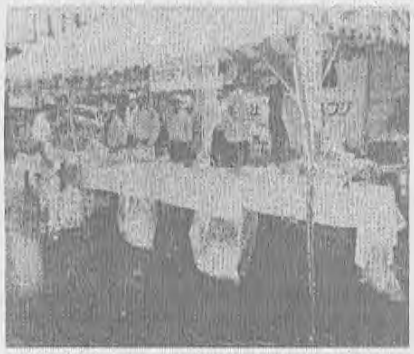
⑥ たれを好みで作り、めしあがれ。

5・9祭恒例？ ますのつかみ取り

五月十二日（日）、今年で五回目となる国際イベント5・9祭が催されました。「富士山から世界へ」「みんなで灯そう二十一世紀平和の火」をスローガンに行なわれているものです。今年は例年になく晴天に恵まれて、清瀬郷場社長の）協力により鱒のつかみ取り、後藤会計事務所所長のEM技術を駆使したハーブの即売を青年部員一同協力をし大夢のちびっこ、親子連れでにぎわいました。他にも多くの出店が有り、大盛況で終了することが出来ました。

チャレンジウルトラランニング in 富士五湖

今回で六回目となるウルトラマラソンが四月二十日に開催されました。雄大な富士の裾野で金長一一七キロのランニングを行うという企画です。当日は小雨のぱらつく中、朝五時に集合しましたが、徐々に天候も良くなりました。当青年部は十八名が参加し、給水場二ヶ所に分かれて協力しました。選手たちは走ることが好きな方たちばかりであり、観ていても清々しくなってきました。老若男女を問わず皆さん全力を尽くされているようでした。参加者は日本全国より集まっていまして改めて富士五湖地域の重要さ、この素敵な富士北麓地域を再認識することができました。富士五湖全域を対象とした雄大な企画でもあり、今後ともこのランニング大会が続行されることを願いました。



エイドステーションで競技者へ補助をする部員等

親睦ボーリング大会

優勝者は羽田 修氏!!

主催　総務委員会

六月二十一日富士急ハイランドのボーリング場において、毎年恒例となりました総務委員会主催のボーリング大会が行なわれました。

当日は部員家族等二十七名、内子供七名奥さん二名が参加し、三ゲームの合計得点で順位を競い合いました。子供ハンデ一ゲーム六〇、女性ハンデ一ゲーム三〇で行ったため上位に子供が多く入りましたが、家族ぐるみの親睦会という意味で、部員も家族もとても楽しく有意義な時間を過ごせたのではないかと思います。

また、ボーリング後の親睦会も各部員からたくさんの賞品を持ちより、成績発表等を行い、和やかな内に終了しました。

とても楽しい親睦会なので今回不参加の方も次回は是非参加してみて下さい。

仲よく一緒に第一投。ストライク!!

おつかれさまでした!!卒業生 今後の更なる活躍を期待します。

■加々美産業（株）　加々美清重氏
■光織物（有）　加々美　好氏
■城定商事　城定　隆氏
■遠山織物　遠山　哥秋氏
■（有）藤寿司　藤本　誠一氏
■（有）古屋建設工業　古屋　孝夫氏
■渡敬織物　渡辺　修一氏
■レストラン鮮楽　岸本　幸雄氏
■（有）むさし野　杉本　榮氏

新入部員紹介

わたなべかずひろ
渡辺万洋
損保代理業
下吉田1766－6
0555－24－2481
S41. 1. 17生

わたなべとしひこ
渡辺利彦
渡辺織物
下吉田5476
0555－22－1888
S34. 12. 21生

わたなべまさふみ
渡辺政文
（有）富士吉田造園
下吉田618
0555－24－3728
S34. 11. 7生

◆主な行事予定◆

10年目だ!!　みんな仲良く全員集合!!

7月	★第一回例会	（主管　広報委員会）
8月	★第十二号FLY発行	（主管　広報委員会）
	★部員親睦バーベキュー大会	（主管　広報委員会）
9月	★後継者育成セミナー	（主管　総務委員会）
10月	★ワールド交流事業	（主管　企画事業委員会）
	★十周年記念事業	（主管　実行委員会）
	★記念ゴルフコンペ	（主管　企画事業委員会）
	★関東ブロック大会	
	★FLY十周年記念特集号	（主管　広報委員会）
11月	★視察研修（全国大会）	（主管　企画事業委員会）
	★県物産展	（主管　広報委員会）
12月	★第二回例会	（主管　総務委員会）
1月	★新年総会	（主管　総務委員会）
3月	★第三回例会	（主管　企画事業委員会）
	★第十三号FLY発行	（主管　広報委員会）

F.L.Y 青年部十周年記念特集号

平成8年11月10日　№13
発行責任者
部長　山田　寛
編集責任者
広報委員長　土屋嘉宣
印刷
城定商事

ごあいさつ

富士吉田商工会議所青年部
部長　山田　寛

富士吉田商工会議所青年部が創立されまして、10周年を迎えるにあたりご挨拶申し上げます。

わが青年部は昭和62年11月に、青年経済人として、設立されました。以来、幾多の先輩諸兄のご活躍とご努力によりその歴史を編纂申し上げてきました。

この間、わが青年部は、企業を母体とした事業活動を中心としつつ、企業の健全な発展を図りながら、その成果を地域社会に還元していく活動をしています。

その活動の基本は人と人との交流とネットワークづくりにあります。同じ地域で生活し事業活動をしている部員同士が相互の信頼と理解を深めていきながら地域社会に貢献できるような青年部活動をする事をめざしています。現在の活動としては、来年で7年目を迎えるワールド交流祭、経済知識と経営技術のよりいっそう向上を図るための後継者育成セミナー、そして部員相互の各種親睦会等を行っています。また来年は10周年記念事業の一環としてパソコンの設置が行われます。このパソコンを通じて情報の入手や経営者として最低限必要な操作の修得、そして将来的には情報の発信と各種データの蓄積等を行っていこうと思っています。

最後に部員の皆様の青年部活動へのより活発な参加をお願い申し上げるとともに今日まであたたかいご理解とご教導を賜りました富士吉田商工会議所をはじめとする関係者各位に心からの御礼を申し上げるとともにさらなるご支援とご高配をお願いいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

祝辞

富士吉田商工会議所
会頭　渡邊　彬

富士吉田商工会議所青年部創立10周年を迎えられましたことにつきまして心からお祝い申し上げます。

当青年部は、会員相互の親睦と進捗をもとに、経済、産業界の情報を交換し、新時代に即応した後継者並びに青年経営者として社会的責任を担い、その英知と情熱をもって地域商工業の発展に寄与することを目的として、昭和62年11月に創立されました。

当初は、財政面をはじめ諸活動においても大変ご苦労されたと聞いております が、歴代部長をはじめ、役員の方々のたゆまぬご努力によって組織の強化、充実が図られ、今日の富士吉田商工会議所青年部としての地位を確立するにいたりました。

現在YEG（企画商工会議所青年部連合会）の仲間として、新しい時代に即応した地域社会形成のため、各種研修会、イベント等を通じて自己研鑽を図り、地域社会づくりに積極的に取り組まれておられますが、そのご努力に対し、心から敬意と感謝の意を表するしだいであります。

地域社会を取り巻く環境が厳しい折り、青年部の果たす役割は益々重要となっており、より一層の柔軟性とバイタリティーあふれる行動が求められております。

どうか、青年部の皆様におかれましては、この10周年を一つの契機として、地域における魅力ある街づくりや、文化創造の担い手として部員の親睦を深め、時代の大きな流れを的確につかんで、さらに新しい発想による事業活動の展開を通じ、地域の振興に一層の貢献をされますよう念願してやみません。

結びにあたり、当青年部の輝かしい前途を祝福し、部員各位のご活躍とご健勝を祈念申し上げまして私のご挨拶といたします。

十年のあゆみ

第一期・第二期部長　土屋孝行

青年部設立十周年記念を迎え、心よりお喜び申し上げます。昭和62年より、部員増強、リニア実験線の都内誘致、会議所会館建設などに、部員の絶大な協力が得られる事が出来ました。初代部長として、自ら勉強家に徹し、一に行動二に努力三に実践する様に、部員の理解と協力をお願いして回りました。設立当初ですから、部員の親睦に力を入れ、各委員会）とに研修を重ね、市にも補助金を申請したり、長野JRまで出向き、リニアモーターカー構造視察を当地で展示実演を実現させ、一般市民のリニアに対する強い関心と人気を集めることが出来びっくりしました。

又、各地の会議所を訪問し、どこの会議所も素晴らしい会館が設立されているのを目の当たりにし、一日も早く会議所会館の建設促進に力を注ぎたいと強い思いに駆られた事を昨日の事の様に覚えています。

そして、十周年を会議所新会館で祝えることは夢のようです。今後この経済の殿堂で中味の濃い、青年部事業に微力ですが最大の協力をしたいと思います。

第1期（S62.11～S63.3）
部長　土屋孝行
副部長　細谷憲二・加々美好・渡辺喜則

①昭和62年11月21日
設立総会
市民会館6階小ホール
4階記念パーティー
②昭和63年3月23日
小田原商工会議所青年部視察研修会

第2期（63.4～H元.3）
部長　土屋孝行
副部長　細谷憲二・加々美好・渡辺喜則

①昭和63年5月26日
第1回通常総会
②昭和63年9月18日
ふるさと新発見祭り「ジャストイン五湖88」
市長会館噴水広場
③昭和63年11月25日
「女性からみた魅力ある青年経営像」
講師ライフスタイリスト
平松三恵子先生

第三期部長　細谷憲二

もう10年も経過したのかと思うと、その間、自分は何に貢献し、いかなる成長が出来たのかと云い反省させられることばかりです。私はバブル企業所に在籍し、バブル崩壊とともに冷凍させていただいた訳ですが、商工会議所青年部の暖い諸氏が、多難なこの10年間を無事に乗り越え、かがやかしい活躍をなさったことを影ながら、たいへんうれしく思いお祝申し上げる次第であります。

青年部諸氏は市内において、若手経済人として、大変忙しく、日夜頑張っており、異業種の集りと言えるこの団体運営を通じ、行政に、経済界に若い者の意見を提言し、富士吉田の発展と繁栄を願い、自分の成長のために、前向きに、楽しく、プラス発想をもって、世の為、人の為になる様、さらなる活躍を祈願し、10周年をお祝い申し上げます。

第3期（H元.4～H2.3）
部長　細谷憲二
副部長　加々美好・渡辺喜則・加々美清重

総務委員長　渡辺修一
企画委員長　加々美清重
広報委員長　山田　寛

①昭和63年5月26日
第1回通常総会
②昭和63年9月18日
ふるさと新発見祭り「ジャストイン五湖88」
市長会館噴水広場
③昭和63年11月25日
「女性からみた魅力ある青年経営像」
講師ライフスタイリスト
平松三恵子先生

第2回通常総会
②平成元年9月28日
「ことばをめぐる風景」
講師元YBSアナウンサー
奥脇淳子先生
市民会館4階会議室
③平成元年10月8日
甲府博視察研修会（こうふ、89）
④平成元年11月14日
部員親睦ゴルフコンペ
富士ゴルフコース
⑤平成2年1月26日
新春懇談会　ホテル鐘山苑

第四期・第五期部長　加々美清重

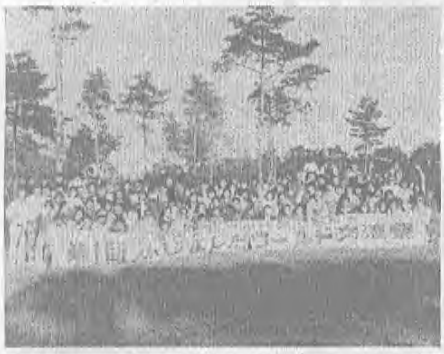
富士吉田商工会議所青年部十周年、おめでとうございます。本年度卒業し、現役時代十年間の懐かしい思い出が甦ります。土屋初代部長、細谷部長の後を引き継ぎ、各委員会、例会などで出席率を上げるためにはどうしたらよいのか、又、特にワールド交流祭を初めて行ない、慣れない中でメンバーの協力、商工会議所事務局と、富士吉田市役所コンベンションビューロの方々の中で、苦労しながらも成功させた思い出が懐かしく思います。色々な事業の中で各メンバーと一緒に汗を流し苦労した中で深い友情が生まれ、大勢の素晴らしいメンバーと巡り合えたことが、大変有意義な十年間だったと思います。今後規役のメンバーの方々には、青年部の活動を通じて、メンバー同士の友情を深めながら、富士吉田市の活性化、経済活動に若い力を期待しております。

第4期（H2.4～H3.3）
部長　加々美清重
副部長　加々美好・宮下公明・山田　寛

総務委員長　渡山寿秋
企画委員長　城定　隆
広報委員長　笹井寿夫

①平成3年6月18日
第3回通常総会
②平成2年6月25日
豊川商工会議所青年部との交流会
ホテル鐘山苑
③平成2年10月10日
物産展　市立第2小
④平成2年10月21日
第1回ふじよしだワールド交流祭
思賜林ベルサイユガーデン
⑤平成2年11月18日
物産展　小瀬スポーツ公園
⑥平成3年1月29日
新春懇談会　ホテル鐘山苑
⑦平成3年2月26日
「明日に向かって」
講師元世界フェザー級ランキング級チャンピオン
柴田国明先生

第5期（H3・4～H4・3）
部　長　加々美清重
副部長　加々美好・山田寛・
　　遠山寿秋
総務委員長　白須一彦
企画委員長　土屋成仁
広報委員長　渡辺　博
①平成3年9月12日
第4回通常総会
②平成3年10月20日
第2回ふじよしだワールド交流祭
③平成3年11月1日
恩賜林ベルサイユガーデン
部員親睦ゴルフコンペ
富士ゴルフコース
④平成3年11月15・16日
企画大会　島根県
松江商工会議所青年部
⑤平成3年11月16・17日
物産展　小瀬スポーツ公園
⑥平成4年1月22日
新春懇談会　ホテル鐘山苑
⑦平成4年3月24・25日
「経営者のための話力と人間関係」
講師元NHKアナウンサー
坂井広先生
「大盟店に負けてたまるか」
講師中小企業診断士
畠野春司先生
市民会館4階会議室



第六期部長　加々美好

創立10周年誠におめでとうございます。

月日の経つのは早いものでもう10年の歳月が流れてしまいました。創立総会が市民会館で開催されたのがつい最近の事のように思い出されます。

地域の次代を担う青年が集う青年部、事業を通じて自己研鑽の場のある青年部、その青年部を支えるのはメンバー一人一人の意識ではないでしょうか。

事業を行うなかで、生みの苦しみ、育てる楽しみ、実る喜びがあります。その過程の中で、喧々諤々口角泡を飛ばし議論に議論を重ね良い結果を求める姿が青年ではないでしょうか。

10年の歴史の中で青年部と誓う根は地域にしっかりと根を張ってきた事と思います。青年のエネルギーで地域創りに高いっそう励まれることを期待いたします。

第6期（H4・4～H5・3）
部　長　加々美　好
副部長　遠山寿秋・山田寛・渡辺　博
総務委員長　安田賢一
企画委員長　土屋成仁
広報委員長　渡辺明仁
①平成4年6月14日
第5回通常総会
②平成4年8月6日
ゴルフ教室
鐘山ゴルフセンター
③平成4年9月21日
メキシコ料理教室
明見コミュニティーセンター
④平成4年10月10日
物産展　吉田祭2小
⑤平成4年10月18日
第3回ふじよしだワールド交流祭
恩賜林ベルサイユガーデン
⑥平成4年11月14・15日
物産展　小瀬スポーツ公園
⑦平成4年12月4日
部員親睦ゴルフコンペ
河口湖カントリークラブ
⑧平成5年1月28日
新春懇談会　ホテル鐘山苑
⑨平成5年3月11日
「国際化時代における地方都市のあり方」
講師国際政治学者
舛添要一先生
⑩平成5年3月17日
「商店街活性化と街づくり」
講師友田はる世先生
⑪平成5年3月19日
みなとみらい21（視察）

第七期部長　城定隆

富士吉田商工会議所青年部創立十周年、誠におめでとうございます。

部員各位が一致団結して幾多の事業を展開してこられました努力に対し、心から敬意を表したいと思います。これからの青年部活動に求められるのは分別ある常識ではなく、青年らしい思い切った発言、行動ではないでしょうか？

十周年という節目にあたり今後その活動の新たなる方向を示していかなければならない重要な時期でもあります。その為にも若き企業家集団が次世代のリーダーたる人間の育成をめざしてなお一層のご活躍を期待すると共に、地域経済の活性化の原動力となりますよう心からお祈り申し上げます。

第7期（H5・4～H6・3）
部　長　城定　隆
副部長　渡辺博・遠山寿秋・
　　奈良正男
総務委員長　安田賢一
企画委員長　木川　強
広報委員長　渡辺明仁
①平成5年6月15日
第6回通常総会
②平成5年8月9日
ゴルフ教室
鐘山ゴルフセンター
③平成5年10月8日
税務講座
講師長田豊明税理士事務所
長田豊明氏
④平成5年10月17日
第4回ワールド交流祭
恩賜林ベルサイユガーデン
⑤平成5年11月11・12・13日
企画大会　三重県建業振興センター
⑥平成5年11月13・14日
習志野建業まつり
⑦平成5年11月16日
大和青年部との交流会
地場産業振興センター
⑧平成5年11月20・21日
物産展　小瀬スポーツ公園
⑨平成5年11月26日
部員親睦ゴルフコンペ
河口湖カントリークラブ
⑩平成6年1月25日
新春懇談会　ホテル鐘山苑
⑪平成6年3月18日
甲府・田富・身延ショッピングセンター視察研修
⑫平成6年3月21日
「経営術から見た地域の活性化」
講師経営コンサルタント
富内亨先生

第八期部長　渡辺博

青年部が発足してから昨年まで、公私に渡りいろいろとお世話になりました。設立時には市内在住の青年達とはいえ、名前や顔が初めてという人も多く、青年部活動も作られた事業を消化していくという感じでした。集まった人々が少しずつ仲間意識や信頼を築きあげ、自分達が考えた活動をする様になって、本当の青年部になったと思います。

時間の経過と共に集う人間が変われば、組織の目的や存在意義も変わります。

十年目を区切りにもっと大胆な提案や行動を期待しています。地場の商工業が年々衰退していく中で、青年部の仲間が地域の中核となる様に、我々OBが誇りに思える様に、存分に活躍して下さい。ますますの発展を心から願っています。

第8期（H6・4～H7・3）
部　長　渡辺　博
副部長　木川　強・遠山寿秋・奈良正男
総務委員長　渡辺正善
企画委員長　滝口倉一
広報委員長　清　泰彦
①平成6年4月26日
第7回通常総会
②平成6年4月23日
チャレンジウルトラランニング
③平成6年5月15日
5・9祭
バインズパーク
④平成6年5月30日
部員親睦ボーリング大会
⑤平成6年7月27日
「富士吉田市の自然と開発について」
講師中川雄三先生
⑥平成6年9月20日
「富士吉田市の経済情勢及び今後の見通し」
講師都留信用組合常務部長
渡辺一弘先生
⑦平成6年10月16日
第5回ワールド交流祭
市青少年センター
⑧平成6年11月12・13日
物産展　小瀬スポーツ公園
⑨平成6年11月25・26日
企画大会　長崎市
「ビジネス交流プラザ」
⑩平成6年12月1日
後継者育成セミナー
「中小企業の生き残り作戦」
講師佐藤公久先生
⑪平成7年1月23日
新春懇談会　ホテル鐘山苑
⑫平成7年2月12・13日
横浜ランドマークタワー視察研修
⑬平成7年3月13日
部員親睦コルフコンペ
⑭平成7年3月23日
製造物責任（PL）法セミナー

講師大東京火災海上保険（株）
富士吉田支社　柴原勝先生

第九期部長　奈良正男

青年部員の皆様十周年おめでとうございます。

私は九代目部長として、地域の青年経済人としての役割を認識し、組織の充実、自己研鑽、交流の三点に重点をおき、地に根づいた活動を行いました。

（組織の充実）月一回の役員会を定着させ、活発らしくお互いの意見を出し合う討議の場として組織の活性化を図りました。

（自己研鑽）年三回の例会に講師を招き、また市当局との共催事業「後継者育成セミナー」を開催し、研鑽を積んで参りました。

（交流事業）ワールド交流祭を開催し今回は、二日間の厳しい期間でしたがホームスティを行い国際交流の場としました。

今年は十年目を迎え大きな節目の年でもあります。これからも部員の自発的より積極的な活動を期待します。

第9期（H7・4～H8・3）
部　長　奈良正男
副部長　土屋成仁・山田寛・安田賢一
総務委員長　堀内宏幸
企画委員長　滝口倉一
広報委員長　古屋　正
①平成7年4月28日
第8回通常総会
②平成7年5月13日
チャレンジウルトラランニング
③平成7年5月17日
部員親睦ボーリング大会
④平成7年6月4日
5・9祭
⑤平成7年6月22日
「製造物責任（PL）法対策」
講師東京海上火災保険（株）
支社長鈴木浩氏
⑥平成7年8月6日
部員親睦バーベキュー大会
富士北麓停化センター
⑦平成7年8月26・27日
第6回ふじよしだワールド交流祭
⑧平成7年9月4日
「私の経営」
講師中央観光（株）社長
細谷宏二氏
⑨平成7年10月18日
部員親睦ゴルフコンペ
富士ゴルフコース
⑩平成7年11月16・17日
企画大会　埼玉県大宮市
⑪平成7年11月18・19日
物産展　アイメッセ山梨
⑫平成7年12月6日
後継者育成セミナー
市民会館4階会議室
講師亜田悦郎先生
⑬平成8年1月22日
新春懇談会　ホテル鐘山苑
⑭平成8年3月19日
「中国文化と中国料理を学ぶ」
講師張先生

第十期部長　山田寛

第10期（H8・4～H9・3）
部　長　山田　寛
副部長　土屋成仁・渡辺明仁・清　泰彦
総務委員長　常盤裕之
企画委員長　後藤和雄
広報委員長　土屋恵宣
①平成8年5月10日
第9回通常総会
商工会議所大会議室
②平成8年4月20日
チャレンジウルトラランニング
③平成8年6月21日
部員親睦ボーリング大会
富士急ハイランドボーリング場
④平成8年7月3日
「パソコン・インターネットについて」
講師植村博先生
⑤平成8年8月4日
部員親睦バーベキュー大会
⑥平成8年9月17日
「小さな会社の社長業」
講師石野誠一先生
⑦平成8年10月6日
第7回ふじよしだワールド交流祭
習志野青年の家
⑧平成8年10月15日
10周年記念ゴルフコンペ
10周年記念式典・祝賀会

そして
21世紀へ

第十三号

青年部広報

F.L.Y

平成9年3月10日　No13
発行責任者
部長　山田　寛
編集責任者
広報委員長　土屋恵宣
印刷
城定商事

ネットワークと情報化を武器に
二十一世紀へ向けて新たなるスタート
十周年記念式典開催

巷では、春の訪れが聞こえて来ていますが、我々の住む富士北麓地方では、まだまだ時折寒風が吹きすさびます。そんな中皆様方には、益々ご健勝の事と存じます。

さて、去る平成八年十月十五日富士吉田商工会議所におきまして、栗原雅智富士吉田市長をはじめ、渡辺彬商工会議所会頭、平沼清、堀内光一郎両副会頭、綿貫眞商工会議所専務他、多くの来賓をお招きし、富士吉田商工会議所青年部十周年記念式典を盛大に執り行いました。

式典の中では、今回の記念事業の一環として設置した最新型のパソコンを用い、過去十年間の青年部事業を撮った写真のネガをフォトCDにして、それを披露しました。またその後、午前中行われました部員親睦ゴルフコンペの表彰並びに部員一人一人の顔写真を添えた手帳を配布し、F・L・Y青年部十周年記念特集号を発刊しました。

さて皆様のおかげで、我々富士吉田商工会議所青年部も無事十周年を迎える事ができた訳ですが、年があけ、早三ヵ月がすぎ去ろうとしています。山梨リニア実験線も自力走行を開始し二十一世紀の声がもうすぐそこまで聞こえています。空間的距離は短縮され、時は加速し、益々高度なそして、確かな情報が求められています。我々青年部のパソコンもインターネットに接続され、いつでも自由に必要とする情報が得られる体制にあります。Eメール等を用い既に何人かの部員が情報を交換しあっていますが、部員相互間だけでなく全国のYEGの仲間との横の連携を深め、大型店でさえ、先行きの予想がつかない今の時代をどうのりきるか、何をどうすれば、現状を打破出来るかを共に考え、二十周年、三十周年を迎える時にはより社会的、より発展的な富士吉田商工会議所青年部で有りたいと思います。

正副会頭や来賓となごやかに祝賀会

感謝と決意を述べる山田 寛 青年部長

OBを交えてのゴルフコンペ　優勝は誰の手に

記念事業の概要
- ◇記念式典
- ◇祝賀会
- ◇パソコン・インターネット導入
- ◇部員名簿作成
- ◇記念誌(10年のあゆみ)発行
- ◇記念ゴルフコンペ

視察研修　今年は奈良大会
青年部 全国大会

青年部全国大会は、11月15日・16日の一泊二日で奈良県で実施され、当青年部からは奈良直前部長、後藤和雄企画事業委員長、奥脇高広企画委員、の三人が参加しました。

大会は、「ヒューマンネットで未来にアクセス集えまほろば！YEG」をテーマに、種々の奈良発見会のイベントが催されました。私達三人は厳選の上二つに出席しました。第一は、現在の商業に関係する「地域の活性化と人づくり」というテーマで今回の記念講演でもあります。セブングループの井戸和男氏の商業の現場経験を聞く。大きな声で語り感動を覚えました。第二は、日本の古典芸能の代表とされる能楽を鑑賞、演目は「土蜘蛛」で千筋の糸を投げかける場面などあっと驚くことばかりで、舞台、衣装なども美しく何を語っているのか分りづらいのですが印象に残りました。

奈良発見会のあとは、大懇親会で楽しい時間を過ごし、終了後は、泰野商工会議所松長光弘部長らと交流会を持つことができ参考になりました。しかし奈良の夜は寒かった。

オリエンテーリングで交流!!
第七回ふじよしだワールド交流祭

十月六日(日)、第七回「ふじよしだワールド交流祭」が、習志野青年の家において富士吉田市、富士吉田国際親善委員会・富士吉田商工会議所青年部主催により開催されました。

外国人との交流を通して時代の流れを的確に捉える幅広い見識を得るとともに在日外国人に対して富士吉田市周辺のすばらしい自然環境をPRすることを目的として御年交流会を実施しております。

今回は、オリエンテーリングを企画し、部員家族及び在日外国人約百名の方が参加、日本人と外国人の混合チームを構成し、コンパスと地図を見ながら普段あまり足を踏み入れない森の中をみんなで相談し合って進みました。九十分の時間制限もあってかチーム同士が白熱したゲームを競い合い、十月の肌寒い日だったにもかかわらず汗ばむ程のレースとなりました。

またオリエンテーリング到着順にバーベキューを行い、チームごとに昼食をとり、午後からは、体育館でソフトボール・バスケットボール・フリスビー、バドミントン等の軽スポーツを行い、参加者が思い思いの種目で楽しみながら、更に親睦を深め、一日限りの交流でしたが、思い出に残る一日となりました。

＝知事との意見交換＝
商業振興について更なる協力を求める

県・県長期計画審議会が開催した「幸住県を語るつどい」において、青年部を代表して渡辺明仁副部長が意見提言を行った。

渡辺副部長は、大型店の出店や景気低迷の影響で中小小売業の零細化・衰退が懸念されているが、県に対し更なる協力を要請するとともに、商業振興にかかわる諸施策を求めた。

これに対し、天野知事は、中小小売業は規制緩和で厳しい状況におかれていることを認識し、地域に親しまれる商店街の整備や後継者育成を行っておりますが、今後は新しい視点に立って時代のニーズに適応した施策を考えていかなければならないと述べられた。

第六回経営者意識改革・後継者育成セミナー
『小さな会社の社長業』
講師　石野誠一先生

青年部では、去る平成八年九月十七日（火）、富士吉田市経済部と共催で、「経営者意識改革・後継者育成セミナー」を開催しました。

本セミナーも六回目を迎え、今回は（有）明日香出版社社長、石野誠一先生をお招きし、「小さな会社の社長業」をテーマにお話しをして頂いた。

参加者は、青年部員と市内商工業者の計五十名で、講演は、午後七時より当会議所大会議室で行われた。

石野先生は、実際に四つの会社を経営されているお立場から、我々若手経営者が成すべきことをわかり易く、具体的にお話し頂いた。また、自らのユニークな経営手法も紹介して頂くなど、聴講された方々は大変に興味深い内容のセミナーとなった。

平成不況と言われる今こそ、先生自らの著書でも話されている「念ずることはみな来たる－人生、強気がいちばん」という言葉は、新しい時代を切り拓いていくべき我々若手経営者を勇気づけると共に、座右の銘として肝に命じておくべき教えなのではないだろうか。

青年部では時代の先導者となるため
様々な研修会、交流会を開催しています
部員募集
熱き想いを青年部で生かしませんか

後継者育成セミナー第二弾!!
初級パソコン講座

パソコンの爆発的な普及に伴い、事務処理の合理化インターネットでの情報提供、商品販売、仮想商店街など様々な可能性の広がる中、青年部窓にもパソコンを設置し部員全員がパソコンを操作できることを目的とし、各委員会主催により行われる例会を今回は総務委員会主管による「後継者育成セミナー・初級パソコン講座」と銘打ち、平成9年2月6日・13日の2日間にわたり、富士吉田市民会館5階パソコン研修室で、講師・小野裕子先生、小金井克子先生により『Windows95』をベースにその概要、起動から終了までの基本操作、ファイル管理方法や検索削除等について実際にワードパッドやペイントで入力しながらそれらの操作方法を通算6時間にわたり習得した。

例会事業
『パソコン・インターネットの活用法』
主管　広報委員会

例会事業として7月に「パソコン・インターネットの活用法」と題し、ファーストタイム代表上村博先生にデモンストレーションをしていただいた。内容としてはまずインターネットとはどういうものなのか？から始まり、アクセス方法、実例交信を行い、アクセス先でどういう内容をアピールしているのかを大きなスクリーンにてわかりやすく紹介していただいた。

さて、実際に個々で活用する場合何を目標として利用するかだが、趣味に仕事に

と様々な情報を好きな時間に必要な事だけを得る事が出来るというのは、便利で新しい情報システムだと感じた。今後は見て得るだけでなく、直接交流が持てる様なシステムへの発展を期待し、とにかく部窓の機械で試みていただきたい。

二十一世紀を語る!!
新年例会

一月二十三日（木）ホテル鐘山苑に於いて、平成八年度事業の一つである新年例会が行われ、山田部長以下青年部員約三十五名が出席しました。

当日は、第一部では各委員会の活動状況や事業報告、今後の活動予定が報告されました。第二部では富士吉田市長、他市幹部職員や商工会議所役職員、青年部OB等を招き、青年部活動についての意見交換を兼ねた懇親会が行われました。富士吉田市商工観光課の方々は吉田の活性化を願まれているようで、青年部員に対するまなざしは真剣そのものでした。商工業の人達との対話を深めてゆくことにより、現実的なまちづくりの第一歩を模索されています。

ネクタイ・傘・はぎれ・うどん・みそ…売行好調
県民の日　物産展
ヘイ！いらっしゃい

県民の日の記念行事として今年で第十一回を迎える「64市町村ときめき広場」が十一月十六日（土）・十七日（日）の二日間に渡り甲府市の小瀬スポーツ公園芝生広場に於いて開催され、当青年部も市の商工観光課と協力し、富士吉田のブースで物産展示即売会を行いました。

このイベントは県下市町村が一同に集まり、各地の物産品を県内外にPRすると共に、県民の目にちなんで県下の人々が交流を図る場を提供することが目的で開催されているもので、青年部としては今回で六回目の参加となります。

今年も県内外から両日合わせて四万六千人もの人々が会場を訪れ、各ブースとも物産販売におわれておりました。

富士吉田のブースでは、ネクタイや傘、手打ちうどん等、織物や物産を展示販売しましたが、切れ間なく人が訪れ、参加した部員等は地元のPRや商品説明におわれ、売切れも出るなど終始盛況な二日間でした。

恒例!!親睦
バーベキュー大会

今年も広報委員会恒例となりました親睦バーベキュー大会が八月四日（日）、山梨県富士北麓浄化センター内の広場に於いておこなわれました。

このイベントは部員同士が家族ぐるみで交流できるよう各委員会が企画している親睦会の一つで、毎年多数の部員家族が参加して楽しんでいただいてますが、今年も暑天に恵まれ、部員家族等五十三名が参加、真夏の暑い日差しの中でバーベキューの他家族向けにスイカ割りゲームや清副部長のご好意により鱒のつかみ取りを楽しみました。

また、食後は軽スポーツを楽しんだり、木陰で休んだりと各自有意義でくつろいだ休日を過ごしました。

とても楽しい親睦会なので今回不参加の方も是非次回は参加してみて下さい。

パソコンを活用し さらなる発展を
一年を振り返って
部長　山田　寛

青年部員の皆様には、日頃何かと各種事業活動にご協力を頂きまして誠にありがとうございます。特に本年度に於きましては、富士吉田商工会議所会館の新築、そして青年部の10周年記念に伴う事業に多大なるご理解とご協力を賜りましたことに感謝申し上げる次第です。

本年度におきましても、青年部活動の継続事業であります「チャレンジウルトラランニング」への協力、後継者育成セミナーの開催、富士吉田ワールド交流祭の開催、金剛火会への参加、物産展の協力運営など各種の事業を行ってきました。なかでも、10周年記念事業に於いて設置されましたパソコンにつきましては、部員の技術の更なる活用を図るためのパソコンセミナーの開催や部員相互間に於けるパソコン通信などを通じて有意義なものとして使用していくべき方策を考えていかなければならないと思っています。現在青年部の部窓に設置されていますパソコンにはインターネットを通じて数多くの情報を得る事ができるようになっています。部員の皆様のこれからの事業の中で必ず役にたつ事ができるものと思われます。パソコンは近い未来には現在の自動車と同じように扱われる事でしょう。教習車として青年部のパソコンを使ってみてはいかがでしょうか。

最後に、青年部の事業が皆様のご協力により無事終える事に感謝いたしますとともに、来年度の事業がますますご発展することをお祈り申し上げます。

第十四号

青年部広報

F.L.Y

平成9年6月10日　No14
発行責任者　部長　土屋成仁
編集責任者　広報委員長　今井正
印刷　城定商事

平成九年度

青年部通常総会開催

輪と情熱　無限の可能性を秘めて　新たなる第一歩を踏み出す

富士吉田商工会議所青年部
部長　土屋成仁

平成九年度富士吉田商工会議所青年部通常総会に於きまして、第十一代青年部長に就任しました。

当青年部も発足以来十年の節目を経過致しまして、十一年目を迎える今年、また新たな一歩を踏み出すこの時期に就任ということで、責務の重大さを改めて認識する次第です。一生懸命努めるつもりですので関係各位、部員の皆様方のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

さて、わが国の経済環境は為替の変動や消費の伸び悩みなどの要因で、特に中小企業にとっては依然として厳しい状況が続いていると思います。そんな中で本年度の目標と致しましては部員個々の力は微力でも、各委員会や部員相互の団結により各種の研修会や交流会などを通じ、地域の為にどのような活動や貢献ができるか、各自の研鑽を図り積極的に情熱を持ちながら事業に取り組んでいきたいと思っています。

今後も尚一層、青年部へ対しましてご指導ご協力をお願い申し上げます。

通常総会で選任された新役員
左から清　泰彦副部長、土屋成仁部長、安田賢一副部長

全ての議案を承認・決定

第十一期青年部通常総会が、5月13日(火)商工会議所大会議室で行われました。今回決定した議案は以下の通りです。

第一号議案　平成八年度事業報告書承認の件
第二号議案　平成八年度収支決算書承認の件
第三号議案　平成八年度記念事業特別会計収支決算書承認の件
第四号議案　役員改選の件
第五号議案　平成九年度事業計画書決定の件
第六号議案　平成九年度収支予算書決定の件
第七号議案　青年部規定一部改定の件
第八号議案　役員選任規則制定の件

総会終了後の懇親パーティー

平成九年度役員・委員会体制

部長　土屋成仁
副部長　清　泰彦
副部長　安田賢一
副部長　滝口倉一
直前部長　山田寛
監事　渡辺正啓
監事　後藤和雄
理事　荒井正己
理事　滝口勝
理事　羽田明弘
理事　渡辺裕文
理事　渡辺利彦
理事　堀内宏幸
理事　常盤裕之
理事　杉山光生
理事　犬飼充
理事　西海信也
理事　佐藤祥一
理事　大塚茂
理事　渡辺政文
理事　武藤信之
理事　羽田修
理事　宮下吉貴
理事　奥脇高広
理事　宮下稔
理事　今井正
理事　土屋恵宣
理事　土屋新司
理事　小林修平
理事　田辺明仁
理事　玄間辰也
理事　古屋正
理事　羽田一博
理事　小林実
理事　渡辺万洋
理事　羽田一博
理事　小林実
理事　渡辺万洋

総務委員会
委員長　荒井正己

計画・実行・反省を柱に
活発な委員会活動を

委員長　荒井正己
副委員長　滝口勝
副委員長　羽田明弘
〃　渡辺裕文
〃　渡辺利彦
会計　安田賢一
担当役員　渡辺正啓
理事　堀内宏幸
理事　常盤裕之
理事　杉山光生
理事　西海信也
委員　白須一彦
委員　丹沢清訓
委員　後藤真一
委員　渡辺平一郎
委員　渡辺茂
委員　深沢栄一

企画事業委員会
委員長　佐藤祥一

夢と情熱をもって
楽しい委員会活動を

委員長　佐藤祥一
副委員長　大塚茂
副委員長　渡辺政文
〃　武藤信之
会計　羽田修
担当役員　滝口倉一
理事　後藤和雄
理事　渡辺吉彦
理事　宮下吉貴
理事　奥脇高広
理事　宮下稔
委員　太田貞一
委員　土屋寛
委員　滝口春明
委員　渡辺栄吉
委員　渡辺君則
委員　羽田誠
委員　広瀬景

広報委員会
委員長　今井正

和気あいあいと
楽しい委員会を

委員長　今井正
副委員長　土屋恵宣
副委員長　土屋新司
〃　小林修平
会計　田辺明仁
担当役員　清泰彦
〃　山田寛
理事　渡辺明仁
理事　玄間辰也
理事　古屋正
理事　羽田一博
理事　小林実
理事　渡辺万洋
委員　脇坂勝美
委員　長田豊明
委員　渡辺昌二
委員　佐藤清隆
委員　笠井芳夫

部員募集中

青年部では各種セミナー、パソコン関係、国際交流親睦会等様々な活動を行なっております。

あなたも参加してみませんか。集え！若人！

平成九年度 青年部スローガン
「直接交流・直接実感」
連携そして共生へ YEG新たなる出発（たびだち）

青年部活動

例会セミナー「税務講座」
主管 企画事業委員会

去る、三月十九日商工会議所第一会議室に於いて、例会セミナーを開催いたしました。税務講座と題して、我々商工会議所青年部部長であります山田会計事務所山田寛氏には、主に消費税について又、企画事業委員長であります後藤和雄税理士事務所後藤和雄氏には、資産税についてご講演していただきました。

消費税につきましては、本年四月一日から現状の三%から五%への消費税率引き上げということもあり、領収書の明細等詳しくお話しいただき非常にタイムリーな内容の中部員一同熱心に耳を傾けていました。

又、相続税・資産税は日常生活の中では、あまり気にかけませんが、誰しも一度は必ず当たらなければならない問題ということで、やはり事が起きる前に、多少の勉強をして、ある程度の知識は持っているべきだという事を実感しました。

最後になりますが、今回の様なセミナーには、本当に勉強になることが沢山あります。一般の方々にもっと参画していただけるような商工会議所青年部でありたいと思います。

改正消費税について語る山田　寛先生

相続税について熱弁する後藤和雄先生

チャレンジウルトラ
ランニングIN富士五湖

今年で七回目となるウルトラマラソンが四月二十六日（土）に開催され、当青年部は協力団体として参加しました。

当日は部員十三名が、三十キロ地点の焼肉ハウス東京園と、四十キロ地点の富士急ハイランド入口の二ヶ所に集合しました。各々、給水、食料などの供給、コミュニケーションをはかり、選手への励ましを行うとともに、我々スタッフも清々しい朝を過ごすことができました。

雄大な富士の裾野で全長一一七キロのランニングを行うというこの企画は天候にも恵まれ無事終了することができました。富士五湖全域を対象とした壮大な企画でもあり、今後も続行されることを願いました。

五・九祭イベント参加
恒例 ますのつかみどり

今年で六回目となる国際イベント、5・9祭が5月11日(日)開催され、青年部も協力団体の一つとして参加出店を致しました。

この祭りは「富士山から世界へ……」「みんなで灯そう二十一世紀平和の火」をスローガンに行われているもので、今回も和太鼓の競演やフリーマーケット、年代別のクロスカントリーなど、様々なイベントが催され、会場は終始大勢の人々でにぎわいました。

青年部は毎年恒例となった「鱒のつかみ取り」を清薬鱒場社長のご協力により出店、多数のちびっこ達がつめかけ、皆、生け簀の中をすばやく泳ぎまわる鱒に歓声をあげながら、一生懸命つかみ取りを楽しんでおりました。

すばやく泳ぐますを一生懸命つかみ取るちびっこ達

お疲れ様でした!!
平成九年度卒業生

今後の皆様の更なるご活躍を期待します

平成九年度通常総会におきまして、卒業された方々は以下の通りです。

カサブランカ　滝口光夫
㈲日須デンキ商会　日須治好
蛇の目寿司　加藤武彦
㈲奈良紙器　奈良正男
㈲シムラシート　志村一彦

青年部活動を振り返って
卒業生　奈良正男

通常総会を持ちまして無事卒業する事が出来ました。これも一重に青年部員の皆様のお陰だと思います。

部員活動を振り返って見ますと、5年前の通常総会で入部を認められ早5年が過ぎました。入部以来、青年部を自己研鑽の場と捉え会議では積極的に意見を交わし、互いに協力して事業を行って参りました。仕事とは全く関係のないことですが様々な考え方に触れ見識を広げる事が出来たと思います。また、この間に多くの仲間を得られたことは人生の大きな財産ではないでしょうか。最非現役の方々はこの機会を逃す事なく積極的に参加して、今いる環境を十分に生かして戴きたいと思います。

最後に、私も地域への貢献を目指して活動して行きますので現役の皆様も宜しくお願い致します。

主な行事予定

11年目だ!! 初心に返って頑張ろう

六月
☆部員親睦ボーリング大会（主管　総務委員会）
☆部員親睦ゴルフコンペ（主管　企画事業委員会）
☆第十四号FLY発行（主管　広報委員会）
☆第二回例会（主管　総務委員会）

七月
☆第一回例会（主管　企画事業委員会）
☆視察研修会（主管　広報委員会）
☆県物産展（主管　広報委員会）

八月
☆部員親睦バーベキュー大会（主管　広報委員会）

十二月
☆第十五号FLY発行（主管　広報委員会）

一月
☆新年例会（主管　総務委員会）

三月
☆第三回例会（主管　企画事業委員会）
☆ワールド交流祭（主管　総務委員会）
☆後継者育成セミナー（主管　企画事業委員会）

九月

新入部員紹介

丹沢清訓（たんざわ きよのり）

たんざわ園芸
下吉田1766－8
0555－23－2108
S30. 3. 28

第十五号

青年部広報

F.L.Y

平成9年12月10日　No15
発行責任者
部長　土屋成仁
編集責任者
広報委員長　今井正
印刷
城定商事

第7回 経営者意識改革 若手後継者育成セミナー開催

セミナー第1弾 「商売の色いろいろ」 ～売れる色・儲かる色～

カラーアナリスト　川畑祥子先生

毎回多彩な人選で好評を博している「経営者意識改革、後継者育成セミナー」が今年も盛況のうちに開催された。富士吉田市との共催で、去る平成九年九月十二日（金）、カラーアナリストの川畑祥子先生をお招きし、「商売の色いろいろ」と題して講演をして頂いた。色がテーマということで、いつになく女性の参加者が多く、まさに本セミナーに色を添えていた。

川畑先生によれば、色には「キーワン」、「キーツー」という色の分類法則があり、その法則に従って服装のコーディネートをしたり、商品のコーディネートをすることによって第三者やお客様に与える印象が様々に異ってくるということである。例えば、赤色が一番にでも使われているネクタイをしている人は、相手に活発な印象を与え、逆に茶色のものを着ている人は印象に残りにくいといった具合である。さらに、自然界のものもその法則によってきちんと分類されるというのである。ある花を例にとって、その花の花びら、葉、茎などの箇所をとっても、キーワンの色群で統一されているか、あるいは、キーツーの色群で統一されているという。

なるほど、自然にあるものが私たちの目に飛び込んできて違和感なく心地良いのは、その為かと納得させられる。

こうしてみると、色というのは自然から発生したものであり、その使い方も自然界に学ぶというのが、最も自然な方法かも!?

セミナー第2弾 初級パソコンセミナー

第2弾として、青年部情報化委員会が主管となり、10月6、7、8日にエクセル、10月21、22、23日にアクセスの初級講座をそれぞれ3日間の行程により、市民会館5階のパソコン研修室で行いました。

今年の2月6、13日に行なわれた「ウインドウズ95初級講座」に続く講座として、その際とったアンケートに基づき計画されたもので、青年部としては10周年を起にパソコンを導入し、インターネットに接続したことにより、多数の部員がパソコンを導入、その他インターネットのブームにより、実務に如何にパソコンが生かせるか、かなりの方が関心を寄せています。

今回企画した講習会は初級講座の為、各ソフトの概要や機能の一部にしか触れる事しか出来なかったかと思いますが、これからも部員の要望により色々な講習会を計画して行きますのでこのFLYを読まれた部員以外の方も、是非青年部員として加入していただき、お互いの研鑽を図かろうではありませんか。

あなたの情熱を青年部で燃やそう！
新入部員募集中!!
青年部ではいろいろな講習会
勉強会なども企画しております。

例会事業 「景気の動向」

講師　井上久仁氏

広報委員会主管の例会を七月二十三日(水)、商工会議所大会議室に於いて開催しました。

例会の第一部では、各委員会活動についての報告を行い、第二部では、山梨中央銀行情報調査部調査グループ調査役井上久仁氏を迎え、講演を行いました。

講演では「景気の動向」と題し、最初に「国内景気動向」、「県内景気動向」をテーマにさまざまな資料を元に国内、県内の景気が今後どのような方向へ進むのかを専門家の立場から解り易く説明をいただきました。後半では、「今後の産業動向」をテーマに成長が期待される産業とはどんなものか、中堅、中小企業の展望はどうなるのかを、出席した部員は熱心に拝聴しました。

また例会終了後、会場を移し懇親会を開催し、講演内容についての質疑応答や青年部活動について様々な意見交流が行なわれ、部員間の親睦、また今後の経営のあり方などに大変参考になる有意義な例会となりました。

青年部全国大会 今年は徳島大会

本年度商工会議所青年部企画大会は、徳島県のアスティとくしまをメイン会場に11月21・22日の二日間に渡り、開催されました。当青年部からは、土屋部長、安田副部長、滝口副部長、今井広報委員長の四名が参加しました。

本大会は「直接交流・直接実感」連携そして共生へYEG新たなる出発をスローガンに、「97徳島発　今、始まる世界連携新時代」をキャッチフレーズに、記念分科会として、㈱ジャストシステム、㈱大塚製薬工場、日亜化学工業㈱、㈱河野メリクロンの講演等が行なわれ、引きつづき、大懇親会が盛大にくりひろげられました。

最近の経済情勢は緩やかな景気回復状態にあると言われていますが、地域の経済基盤を支えてきた我々中小企業の経営者にとってはまだまだ実感として感じ取ることは難しく、経営環境も極めて厳しいものとなっております。このような時代であっても、我々は常に前進をし成長を続けなければなりません。我々青年部は、活動の基盤を各々の地域に置き、地域の商工業の発展と豊かで住み良い地域社会の創造が使命であると感じております。この様な中で、全国の青年部が一同に集まり、友好のステージでの再会の場として、まだ新世紀に向けての一致団結の場として行なわれるこのイベントは、大変有意義ですばらしい大会だと感じました。来年は、青森県にて開催されますので、まだ参加したことのない方々は、是非参加してみてはいかがでしょうか。

平成九年度青年部スローガン
「直接交流・直接実感」連携そして共生へYEG新たなる出発

Welcome to Mt.Fuji
第八回 ふじよしだワールド交流祭

第8回ふじよしだワールド交流祭が、習志野青年の家において富士吉田市国際親善委員会との主催により9月28日(日)に開催されました。

このワールド交流祭は、市内に在住する外国人と青年部員並びにその家族が一緒になって自然の中でゲームや食事をすることによって、身近にいるこれらの人々とより一層の交流を深めようとする事を目的としたものです。

当日は習志野青年の家樋口所長のご指導により前年と同様の形式で、オリエンテーリング、親睦バーベキュー、軽スポーツを行ないました。部員と家族、そして在日外国人総勢110名が混合で16チームに別れ、近くの森の中をコンパスと地図を頼りにポイントを求めて歩き回り、晴天の中汗だくになりながらも楽しく交流を行ないました。

オリエンテーリング終了後には、グループ別でバーベキューを一緒になって行ない、くつろいだ雰囲気の中で体育館を使用し、ソフトバレーボールなどをして楽しみました。

今回は同じ形式を二年続けたこともあり、昨年参加した方も参加されるなど、楽しく充実した一日を過すことが出来ました。

「今年も売れたぜ！ 吉田のうどん」
県民の日 物産展

今年もやって来ました。県民の日記念行事「'64市町村ときめき広場」が11月15・16日（土・日）の二日間に渡り、甲府市の小瀬スポーツ公園芝生広場に於いて開催されました。

当青年部では、市商工観光課職員、商工会議所職員と共に富士吉田のブースで吉田名物うどん、甲斐織りのネクタイ、ジャガード織りのテーブルマット、天然醸造みそ、はぎれ等の物産展示即売を行なってまいりました。

今年で7回目の参加ということで、ブースのセッティングなどは手際よく、好評のうどんも例年通りの味付けで盛みました。

当日は両日共天候不順にもかかわらず大勢の人々でにぎわい、うどんやネクタイ、みそなどは他ブースでも販売されている中、吉田の名前が広まっている為か大好評でうどんは昼には完売となり、ネクタイやみそ等も例年以上の人気で、参加した部員等は対応におわれ、大盛況のうちに終了することができました。

みんな集まれ!! 親睦会

ボーリング大会 ～目指せパーフェクト～

恒例事業となりつつある部員家族揃っての親睦ボーリング大会が、6月14日(土)富士急ハイランドボーリング場で総務委員会の主管にて開催されました。

大会当日は部員家族32名が参加、女性や子供にはハンデをつけ二ゲームの合計を競い合うルールで行ないました。各レーン和気あいあいとした雰囲気の中でも白熱したゲームが展開され、結果三七六得点を叩きだした荒井正己総務委員長が優勝、堀内宏幸理事が準優勝、ハンデを生かし依藤祥一企画事業委員長の子良明君がみごと第3位に輝きました。

試合終了後には、家族ぐるみで懇親会に参加し、結果発表や持ち寄った賞品の授与式等を行ない、楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

まだ参加した事のない方や参加してみたい方、とても楽しい会ですので、次回是非参加してみて下さい。

バーベキュー大会 ～ひと夏の涼を求めて～

今年も広報委員会恒例となりました親睦バーベキュー大会が八月三日（日）におこなわれました。

このイベントは部員同士が家族ぐるみで交流できるよう各委員会が企画している親睦会の一つで、毎年多数の部員家族が参加して、楽しんでいただいてます。

当日は桂川河川公園に部員家族等五十四名が参加し、相互の親睦と家族サービスがなされました。

恵まれた天気の下で青々とした芝生にテーブルと椅子をのせて屈託なく歓談している風景はなんとも微笑ましいものでしたが、実際は、日差しが強過ぎた為に多少の困惑をおぼえた一日でもありました。

真夏の午前中に細々と火を焚いて始めてから食後に軽スポーツをしたり、スイカ割りゲームをするまで、炎天の灼熱の太陽に見守られ、いろいろと有意義な日を過ごすことができました。

ゴルフ大会 ～青年部親睦杯～

今年も、企画事業委員会主管による恒例の青年部親睦ゴルフコンペが、去る十月十四日（火）富士ゴルフコースに於いて開催されました。秋日和のゴルフをするにはふさわしい気候の中和気藹々と各自プレイを楽しみました。ひたすら喋り捲る人、自分のプレイに徹する人、皆とはまるで違うコースを歩く人、様々でしたが、日頃のビジネスに於けるストレスを発散し、部員相互の親睦を図るという目的は、充分に達する事が出来たように思います。その後、懇親会の席上で成績発表を行い優勝は渡辺吉彦、準優勝は山田寛、三位は後藤真一という結果でした。その他、力が余ってる人の賞、運良く穴の近くにボールが落ちた人の賞などがありました。受賞者の皆さんおめでとうございます。最後に実行委員の皆さんごくろうさまでした。また協力頂いた富士ゴルフコースに感謝します。

第十六号

青年部広報

F.L.Y

平成10年6月10日　No16
発行責任者　部長　渡辺明仁
編集責任者　広報委員長　土屋繁
印刷　城定商事

青年部通常総会開催

将来を見据え、努力、そして更なる発展へ

富士吉田商工会議所青年部
部長
渡辺明仁

平成十年度より第十二代富士吉田商工会議青年部長になりました。歴代部長同様、ご協力ご支援をお願い致します。

さて、昨今の富士吉田を取り巻く環境を見ますと、深刻化する不況によるマイナス成長の経済、大規模小売店による既存の小売店の零細化、廃業にまで追いやられ代表的な敵称とまでなった「シャッター通り」等我々にとって、決して良い情報ではありません。

このような状況の中、商工会議所青年部の持つ役割が、大変重要なものであることを再認識しなければなりません。

本青年部の総則の目的に「青年部は企業経営者として研鑽を積み、部員相互の親睦と連携を密にし、富士吉田商工会議所の事業活動への積極的な参画・協力を通じて地区内における商工業の振興を図り、兼ねて社会一般の福祉の増進に資することを目的とする」とあります。その為に、事業を行ってきていますが、年々不況になればなるほど、総則の目的を達成する事が大変になってきているのも事実です。

委員会では、四月より新年度の事業が進められておりますが、各委員会、より一層効率よく・より活発にと、委員一丸となって活動を行っております。

これから十五周年・二十周年と、将来に向けて、組織の基盤作りは元より、更なる情報化の推進、部員の育成に努力していきたいと思います。

各諸兄先輩方には、この書面をお借りして、再度、ご協力を賜ますようお願い致します。

当面、部員の増強に力を入れて行きたいと思いますので、ご尽力の程、お願い致します。

平成十年度役員・委員会新体制

役員

部長　渡辺明仁
副部長　清藤憲一　安田賢一
直前部長　土屋成仁
監事　堀内宏幸
理事　佐藤祥一　滝口勝　羽田明弘　渡辺裕文　渡辺利彦　酒海信也　荒井正己　常盤裕之　杉山光生　後藤昭仁　丹沢清訓　大塚茂　渡辺政文　武藤信之　宮下吉貴　羽田修　滝口倉一　奥脇高広　宮下稔　羽田誠　土屋繁　今井正　小林新司　渡辺万洋　田辺修平　山田寛　玄間展也　吉屋博　羽田一実　小林

総務委員会

委員長　滝口勝

親睦を深め充実した内容の委員会活動を

担当事業紹介
- 五月　通常総会
- 六月　部員親睦ボーリング大会
- 七月　移動委員会
- 九月　若手後継者育成セミナー
- 十二月　例会セミナー・一月　新年例会
- その他

所属部員
委員長　滝口勝
副委員長　羽田明弘
会計　渡辺裕文　渡辺利彦　羽田修　宮下吉貴　武藤信之　渡辺政文　大塚茂　丹沢清訓　後藤昭仁　杉山光生　常盤裕之　荒井正己
担当役員　堀内宏幸　安田賢一
委員　宮下稔　奥脇高広　滝口倉一　酒海信也　羽田誠　土屋繁　今井正　小林新司　渡辺万洋　田辺修平　山田寛　玄間展也　吉屋博　羽田一実　小林

青少年育成委員会

委員長　大塚茂

身近な所に活動の拠点を求める委員会を

担当事業紹介
- 九月頃　イベント事業
- 未定　視察研修旅行
- 十月　部員親睦ゴルフコンペ
- その他

所属部員
委員長　大塚茂
副委員長　渡辺政文　武藤信之
会計　羽田修　宮下吉貴
担当役員　佐藤祥一　清藤憲一
委員　滝口倉一　奥脇高広　宮下稔　羽田誠　小林新司　渡辺万洋　田辺修平　土屋寛　滝口春明　渡辺栄吉　渡辺君則　広瀬景

広報委員会

委員長　土屋繁

広報委員会の発展を求めて活動

担当事業紹介
- 六月　第十六号FLY発行
- 七月　例会セミナー
- 八月　部員親睦バーベキュー大会
- 二月　第十七号FLY発行
- その他

所属部員
委員長　土屋繁
副委員長　今井正　小林新司
会計　田辺修平　渡辺万洋
担当役員　土屋憲宣　土屋成仁
委員　山田寛　玄間展也　古屋正　羽田一博　小林実　脇坂勝美　長田豊明　佐藤清隆　笠井芳夫　田辺章一　羽田市朗

情報化特別委員会

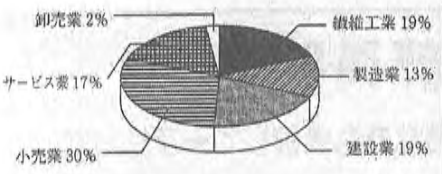
委員長　山田寛

情報化の時代に促した知識の習得を

担当事業紹介
- 委員会活動
- パソコンセミナー
- ホームページ管理
- その他

所属部員
全部員対象

部員の業種別組織率



平成１０年度青年部スローガン

『果敢に行動　リンクして感動　YEGネットワーク』

富士吉田商工会議所青年部
連絡先 0555－24－7111
青年部ホームページアドレス
http://www.mfi.or.jp/fjcciyeg/

特集　業界は今！ ―織物業界―

当青年部は多業種の方が参加しており、今回よりそれぞれ活躍されている業種ごとのトピックや紹介したい内容を運営するコーナーを設けました。

第一回目は、織物業界からのトピックです。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

富士吉田織物協同組合に加盟している当青年部員数名の中から、同組合の事業として「産地特長を生かした織物表彰状」を制作、試作完成品まで出来上がりました。

表彰状と言えば紙質のものがほとんどであったものに対して、歴史ある吉田の織物技術で表現したもので特長としては、立体感のある文字デザイン表現、表面効果、裏面効果後加工により習字、サインペン、朱肉印鑑などは紙質の物よりきれいに付くなど、付加価値の高い製品に仕上がっています。制作グループによると、今後の課題としてロットやコストの問題を解決していきたい、とのことでした。一見されたい方は富士吉田織物協同組合（産業会館二階）まで問い合わせしてみて下さい。

他にも同組合内のグループよりり新製品開発を行っており、他業種の方々からの提案により新製品がうまれることもある為、皆様のご意見ご要望、ご来館をおまちしております。

「産地特長を生かした織物表彰状」の制作風景

青年部活動

新年例会『青年部に望むこと』

講師　渡辺事務局長

平成十年一月二十二日、ホテル鹿山苑に於いて三十八名の部員参加のもと新年例会が行われました。

第一部では、各委員会からの報告が行なわれ、第二部では、商工会議所事務局長の渡辺富美男氏を迎え「青年部に望むこと」を演題として、商工会議所の内部機構から始まり事務局長としての立場から現在のような経済情勢においてこと地域社会が青年部に期待すること等について講演を頂きました。

終了後は、市長をはじめ富士吉田市役所幹部並びに商工会議所役員の方々との懇親会を開き、和やかなうちに終了しました。

例会セミナー『ニュースで伝わること伝わらないこと』

講師　松崎菊也氏

平成九年十二月十六日商工会議所大会議室に於いて第二回例会セミナーを開催、今回はコメンテーターの松崎菊也氏を招き「ニュースで伝わること、伝わらないこと」をテーマに、ご講演を頂きました。

講演では、ニュースの裏話などを話され、「情報が必ずしも正しいとは限らないのでニュースをそのまま受け取らずに自分の思うように記事を読んでみるとよい」など、コントの経験を生かした楽しい口調で語られ、私自身もニュースや新聞など自分なりに解釈するようになりました。

情報化セミナー『パソコンの利用方法・活用方法』

講師　斎藤孝男氏

去る平成十年三月十一日（水）、「パソコンの利用方法・活用方法」と題し、講師には、現代経営研究所所長の斎藤孝男氏をお招きして情報化セミナーを開催しました。

セミナーでは、企業における情報化の変遷やパソコンの役割、活用術等について語られた。

中でも興味深ったのは、ビジネスソフトウエアーについてで、様々なソフトの機能を、目的に合わせて利用することにより、従来の業務が飛躍的に合理化・簡素化することが可能だという内容であった。

高齢化、後継者離及び就業者不足と、我々小規模事業者には将来への不安が多い中、パソコンは問題解消の切り札となるだろうか？

第十五回ウルトラマラソン富士五湖

今年で八回目となるウルトラマラソンが四月二十六日（土）に開催され、当青年部も例年どおり協力団体として参加しました。

当日は部員十五名が、三十キロ地点の焼肉ハウス東京園に集合しました。水、食料などの供給をしながら声援をおくり、選手からはお礼の声が返ってくるという清々しく充実した朝を過ごすことができました。

雄大な富士の裾野で全長百十七キロのレースを行うというこの企画は天候にも恵まれ無事終了することができました。富士五湖全域を対象とした壮大な企画でもあり、今後も続行されることを願いました。

お疲れさまでした 平成十年度卒業生

平成十年度通常総会において無事卒業することが出来ました。これも皆様のお陰と感謝しております。

富士急ホテル　渡辺正春
渡辺設計（株）　渡辺吉彦
白須織物　白須一彦
後藤和雄税理士事務所　後藤和雄

青年部活動を振り返って

卒業生　後藤和雄

第十三回通常総会において無事卒業することが出来ました。これも皆様のお陰と感謝しております。

さて商工会議所青年部は地域を支える青年経済人として豊かで住みよい郷土づくりを目指しております。

「事業は人なり」と言葉にある通り、我々青年部員は二十一世紀に地域のリーダーとして活躍する上で「自己の確立」が大切な課題ではないかと思います。

それを行う具体的な方法を三点挙げて惜別の餞とします。

まず、昨今、人間こそ一番偉い存在で、自然への恐れが薄くなったこと。人間は大きな存在によって生かされていることをお忘れではないですか。

次に、素直で賢い自己を目指す。社会の構成員として、お互いが助け合う、いたわり・やさしさ・他人の痛みを感じ取る。そんな心がけを持つ。

最後に、「頼もしさ。」自分に厳しく、相手にやさしくそれらを日常で訓練する。

以上「自己の確立」を目指し、澄み渡った空のような心を持ちましょう。

新入部員紹介

田辺章一

田辺コーキング
代表
上吉田3374－1
0555－24－5887
S.40. 6. 7生

羽田市朗

㈱ハダヤ
店長
下吉田879
0555－22－2304
S.36. 3.22生

新入部員募集中！

来れ若人！あなたも参加してみませんか

第十七号

青年部広報

F.L.Y

平成11年2月10日　No17
発行責任者
部長　渡辺明仁
編集責任者
広報委員長　土屋　繁
印刷
城定商事

第八回 経営者意識改革 若手後継者育成セミナー

『小さな企業の商売の知恵』

(有)明日香出版社社長
石野誠一先生

富士吉田市と青年部共催で行われている経営者意識改革・後継者育成セミナーが去る平成十年九月二十二日、商工会議所大会議室で開催されました。

当日は、台風直撃のため富士急行線も運休してしまうほどの悪天候の中お越しいただきました有限会社明日香出版社社長　石野誠一氏をお迎えし、「小さな企業の商売の知恵」をテーマにご講演いただきました。

石野氏の経営する明日香出版社は今でこそ年商十三億円を売り上げる企業に成長しているが、会社設立時は本業の出版だけではやっていけず副業として問屋廻りの配送の代行をしたり、本の在庫の保管場所に困っている出版社が多いことに目を付け、保管代行業を行うなど様々な努力を続け、現在では配送業、保管業とも大きな収益を上げる会社に成長しているそうです。

講演では、このように様々な苦労を重ね成功を収めてきた石野社長が今までに身に付けてきた経営、営業、人材育成に関する様々なノウハウを伝えるべく経営談や成功談を交えて語られ、聴講者等はこの不況を乗り越えるための大きな知恵として熱心に拝聴されておりました。

青年部 全国大会参加

今年は青森

本年度商工会議所青年部全国大会は、青森県の青森市文化会館をメイン会場に十一月六日・七日の2日間に渡り開催されました。

青年部からは渡辺明仁部長、今井正広報副部長、事務局から渡辺仁相当職員の三名が参加しました。

本大会は「果敢に行動リンクして感動　YEGネットワーク」をスローガンに「日本の鼓動が響きあう、縄文の森YEG」を開催地キャッチフレーズに、記念分科会や、石原慎太郎氏をゲストに講演会が行われました。

わが青年部は、三内丸山遺跡を見学、ボランティアによる案内に引き続き、青森大学の先生のお話を聞き、遺跡についての知識を深めました。

大懇親会は、ねぶたの里にて、本マグロの解体ショーやねぶた祭りの疑似体験などさまざまなイベントが繰り広げられました。

最後に来年度の開催地新潟県の青年部により新潟大会の成功を誓い合いました。

スポーツの秋 ミニイベント大会

企画委員会主催による今年のスポーツイベントはミニスポーツイベントとして、近年テレビの娯楽番組でも放送されるようになってきたドッヂボールを取り上げることになった。

今まで小学生を中心に取り上げられてきた競技ではあるが数年前から公式競技として協会が設立され普及されつつスポーツである。

先の4月には青年部の数名がすでに公認レフリーの資格をパスしている部員もいるのでその人たちを中心にルールの説明から試合までを行うことになった。

しかし今回の目的は公認ルールによる体験者が少ないため体験試合として進められた。したがって部員の家族を中心としたメンバーでチームを作ることにし、低年代は小学生低学年から高年代は40才代までを混合でチームを構成。皆さん始めはルールにとまどうこともあったが試合をこなすごとにスムーズな試合流れになっていった。

今後この競技は年代にも幅広く対応できるスポーツとして広まるのではないか。

視察レポート

移動委員会 東京副都心 お台場視察研修

総務委員長　滝口　勝

総務委員会は七月十四日に東京での移動委員会を実施しました。

今回は、今若者の間で注目されている臨海副都心、お台場のフジテレビ本社ビル「球体展望室」の施設見学や、東京の歴史文化を復元した「江戸東京博物館」にも足を運びました。

臨海副都心線「ゆりかもめ」からの車窓はまさに東京都市を彷彿させる景色であり、また観光客の多さには驚かされました。

早速新宿で開いた移動委員会で部員に感想を求めたところ「新しい東京都管なからの下町情緒を一度に体験できる場所」と称賛し、さらに富士吉田市の観光ルートに着目し、「富士浅間神社を中心とした新しい観光ルートの提案」など、地元の観光等について熱心な意見交換が行われました。

遠くからふるさとの街づくりを考えるといった逆転の発想は、地元にいる時より新鮮に感じられ、大変有意義な移動委員会となりました。

エーッ!!もう売りきれなの? 県民の日物産展

青年部では、去る十一月十四日・十五日甲府市小瀬スポーツ公園にて、富士吉田市と共同で特産品の展示即売を実施しました。

県下市町村が一同に集まり特産物を展示即売するこのイベントは、毎年県民の目にちなんだ記念行事の一つとして開催されており、今年で十三回を迎え、我々は八回目の参加となります。

大勢の人が「六十四市町村ときめき広場」会場を訪れる中、青年部ブースはネクタイ、のれん、テーブルマット、うどん、みそ、はきもの等を即売、さらに地元天然水のPRを行いました。

また、今年は、逸脱りほちゃんの募金活動も併せて行い大盛況の内に終了しました。

平成１０年度青年部スローガン

『果敢に行動　リンクして感動　YEGネットワーク』

富士吉田商工会議所青年部
連絡先 0555－24－7111
青年部ホームページアドレス
http://www.mfi.or.jp/fjcciyeg/

特集　業界は今！ ―保険業界―

金融ビッグバンの流れの中、来る七月一日は損害保険にとって歴史的な日となりそうです。「損害保険料率算出団体」（算定会）が決める保険料率の順守義務が、この日以降廃止され、損保商品の完全自由化の始まりとなるわけです。

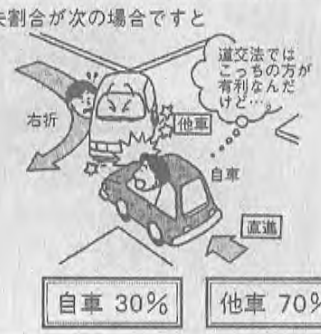
身近な自動車保険が、まず最初に動き出します。地域や年齢、性別、運転歴、車種、安全装置の有無など、リスクを細分化し、リスクの少ない人には保険料を大幅に割り引くといった商品へと変化していきます。当然、保険会社各社では、他の保険商品を含めて保険料サービス等には、差が出てきます。

年齢や事故率などのリスク裾固からみて、極めてリスクの少ない区分に入る人は格安の保険料で加入できます。しかし、逆に年齢が若い人や定められた期間内に事故経験のある人は、従来よりも高い保険料となってしまいます。

さまざまな変化はありますが、加入者の立場での事故処理サービスこそが今まで以上に必要とされているのではないかと思いました。

ご存じですか？交通事故での過失割合

過失割合が次の場合ですと



自己紹介により お互いをもっと知り合おう!! 『青年部例会』

土屋新委員長の熱い御挨拶、たのが残念でしたが、私自身の胸の内は順番が回ってこなくてラッキーと喜んでました。商工会青年部一年生の私は、皆様のお話を聞かせてもらうだけでしたが、とてもいい経験をさせていただいたと思っています。このような地元を支える青年経済人交流が、よりよい郷土づくりには欠かせないものだなあとつくづく確信出来た、そんな大変意義ある広報例会体験でした。

ありがとうございました。

皆で楽しもう 親睦会

1位は子供!? 親睦ボーリング大会

恒例となった親睦ボーリング大会が今年も行われた。去る平成十年六月二十日、富士急ハイランド内ボーリング場に於て、約四十数名の参加者がスコアを競い合った。

最初から優勝を目指して真剣にゲームをする人もいれば、親子連れで参加した人の中には、子供にボールの投げ方の手ほどきをする姿も見られた。

また、子供達の声援にハリキリ過ぎて力が入り、ガーターを連発してしまうお父さんがいるかと思えば、その傍らで、ストライクを積み重ねる子供がいたりと、会場は終始、和気合々とした雰囲気に溢れていた。

気になる結果のほうは、強いる豪腕たちを押えて、滝口達哉君（倉一氏長男）が優勝を飾った。

二位には渡辺利彦氏、そして、三位は羽田修氏という順位であった。

単純明快なスポーツだけに、親子で充分に楽しむことの出来るボーリングを、また、皆でやりましょう。

夏だ!! 野外だ!! 親睦バーベキュー大会

今年も広報委員会の例会のバーベキュー大会が八月九日(日)、富士見公園（鐘山の道）広場に於いて行われました。

このイベントは部員同士が家族ぐるみで交流できるよう各委員会が企画しているイベントの一つで毎年多数の部員家族が参加して楽しんでいただいてますが、今年も当日は部員家族等三十八名が参加、それぞれが食物をもちよりバーベキューやスイカ割りなどをして楽しみました。

真夏の暑い日差しの中で滝の音を聞きながら生ビールを飲む心地よさを堪能し、同時にお互いの情報交換や家族交流を図り、食後は川で水遊びをしたり、子供を対象にスイカ割りを行ったり、木陰で休んだりと各自家族サービスを兼ねた有意義でくつろいだ休日を過ごしているようでした。

大変楽しいイベントですので、まだ参加していない方は次年度も開催する予定ですので是非参加してみて下さい。

参加することに意義あり? 親睦ゴルフコンペ

今年も企画事業委員会主管の部員親睦ゴルフコンペが、去る十月二十日(火)富士ゴルフコースに於いて開催されました。

このコンペは部員相互の親睦とOBとの交流を目的に、毎年十月に開催されているもので、当日は部員OB等二十名が参加し日頃鍛えた腕を競い合いました。

秋のさわやかな空気に包まれ和気藹々とした雰囲気の中、緊張して思ったプレイが出来ない方、余裕綽綽でプレイする方、皆とはまるで違うコースを歩く方など様々でしたが、日頃のストレスを解消するようにそれぞれ楽しんでいるようでした。

また、終了後場所を移して懇親会を開催、成績発表や持ち寄りの商品の授与を行いました。今回の優勝者は清水廖副部長、準優勝者はOBの渡辺正晋氏、三位は青年部担当の渡辺仁氏という結果となり、参加者はプレイについての話に花を咲かせるなど、交流を深め合いました。

よろしくお願いします 新入部員紹介

山口明夫（やまぐち あきお）
ハイランドリゾート㈱
新西原5－6－1
0555－22－1181
S.37. 8. 23生

園田重明（そのだ しげあき）
㈱そのだスポーツ
下吉田1446
0555－22－3877
S.40. 7. 3生

小林進（こばやし すすむ）
一級建築士事務所
ＳＩＮ設計
松山1－12－10
0555－24－6460
S.37. 11. 3生

第十八号

青年部広報

F.L.Y

平成11年7月10日　No.18
発行責任者
部長　安田賢一
編集責任者
広報委員長　小林新司
印刷
城定商事

青年部通常総会開催

21世紀の経済人の基礎を築こう！

富士吉田商工会議所青年部
部長
安田賢一

平成十一年富士吉田商工会議所青年部通常総会にお きまして、第十三代青年部部長に就任しました。

当青年部も十三年目を迎え、二〇〇〇年を来年に控えた年度の時期に就任ということで、責務の重大さを改めて確認する次第です。一生懸命努めるつもりですので関係各位、部員の皆様方のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

さて日本経済は、経済企画庁の発表等からは不景気の底を打ったのではないかとの観測がでている訳ですが、地域経済、特に中小企業ではまだまだ実感はつかめないのが現状です。

もう一段の経済景気対策が待たれます。

これからは地方の時代と言われている訳ですが、自分達の街を自分達の手で自己責任の中で造ることといえると思います。

当商工会議所は富士北麓を代表する経済のシンクタンクであると考えております。

そんな中で地域経済の活性化の原動力として、又その先導的な役割を果たすべき青年経済人として商工会議所青年部には大きな期待が寄せられています。そこで今年の青年部活動としては、二十一世紀に向けて、税制、金融、保険、会計、規制緩和等、すばやい変化に対応すべく情報交換やミニ勉強会を各委員会別に開催できたらと考えております。青年部OB（OG？機会均等法制定のおり、女性部員がいないのは不公平ではないかと新OBが口癖のように言っていた。）も各方面でご活躍中ですので、ご協力のほどお願いいたします。

また本年四月にはパソコンを造ってみようということで企画し実行しでみました。パソコンがより身近に感じられました。青年部のHP（ホームページ）上で部員の自己紹介を自分で更新するなどの研修会及び各種講習会を通じて部員各自の研鑽を図り、また各委員会活動を通じて部員相互の交流を深めていき、二十一世紀の富士吉田の経済人として富士北麓の中核都市をアピールすべく基礎を築きたいと思います。

富士吉田商工会議所青年部総会

役員委員新体制

副部長
荒井正己

監事
清泰彦

副部長
常盤裕之

部長
安田賢一

監事
滝口勝

副部長
古屋正

直前部長
渡辺明仁

総務委員会

優れた青年経済人となるべく、研鑽する委員会

理事 杉山光生
理事 堀内宏幸
会計 西海信也
副委員長 丹沢清訓
副委員長 渡辺利彦
副委員長 渡辺裕文
委員長 羽田明弘
委員 渡辺俊幸
委員 井東健男
委員 園田重明
委員 山口明夫
委員 渡辺茂
理事 後藤昭仁

企画事業委員会

魅力ある企画と充実した委員会活動を

理事 奥脇高広
理事 大塚茂
理事 滝口倉一
会計 小林進
副委員長 羽田修
副委員長 宮下吉貴
副委員長 武藤信之
委員長 渡辺政文
委員 羽田剛
委員 渡辺君則
委員 滝口春明
委員 土屋寛
理事 佐藤祥一
理事 羽田誠
理事 宮下稔

広報委員会

情報公開　広報委員会これが時代のキーワード

理事 土屋恵宣
理事 今井正
理事 山田寛
会計 田辺章一
副委員長 渡辺万洋
副委員長 羽田市朗
副委員長 土屋繁
委員長 小林新司
委員 永井寿樹
委員 羽田浩
委員 玄間辰也
委員 小林実
委員 笠井寿夫
委員 佐藤清隆
委員 長田豊明
理事 田辺修平

青年部員募集中!!

この顔にピンときたら即電話!!　TEL 24－7111

=平成１１年度全国商工会議所青年部スローガン=
『アントレプレナース
スピリッツ　今起こそう、
経済維新の風』

富士吉田商工会議所青年部
連絡先 0555－24－7111
ホームページアドレスが変わりました。
➡Http://www.fyoshidacci.or.jp/seinenbu/index.html
今後とも宜しくお願い致します。

青年部活動

新年例会
「二十一世紀に向けてのまちづくり」
講師　手塚元廣先生

新しい年を迎えるにあたり、本年もまた、恒例の新年例会を富士吉田市長及び商工会議所事務局長他、多数の御来賓をお招きして、一月二十日（水）、ホテル鐘山苑にて開催した。

第一部の新年例会は、渡辺明仁部長の年頭あいさつで幕を開け、その後、各委員会の活動報告を行った。

第二部では、建築家の手塚元廣氏を講師としてお招きし、「二十一世紀に向けてのまちづくり」についてお話をしていただいた。

第三部の懇親会は、栗原市長の他、多数の市政幹部職員及び、商工会議所役職員の参加のもと、活気溢れた交流の場となった。

最後は、青年部員のみでホテル鐘山苑の大浴場で、文字通りの裸体の交流を行って閉会となった。

先進地視察研修
長野県臼田町・松本方面視察

二月十九日、二十日の二日間、長野県内の商店街の視察と長野県臼田町の商工会青年部との交流を目的に視察研修を行いました。

臼田町商工会の会議室をお借りしてお互いの青年部活動の報告や個人個人の商工業についての意見交換会を行いました。

臼田町商工会青年部員の樽倉酒造様のご好意にあまえ酒蔵の見学や色々なお酒の試飲会やお酒の製造方法についてのお話を伺いました。宿泊場所には、千曲川のほとりに広がる信州最大の温泉「戸倉上山田温泉」を選び、青年部員の親睦をさらに深めました。

二日目には松本市内にて昼食を取り各々自由に松本市内の商店街の様子や松本城などの史跡や、観光めぐりをし帰りのバスの中で今後の富士吉田の商工業の発展について話し合いました。

「ガーデニング講習会」
企画事業委員会

去る平成十一年三月二十四日、商工会議所大会議室において例会セミナーを開催いたしました。今回は、「ガーデニング講習会」と題し、講師に商工会議所青年部、企画事業委員であります、㈲富士吉田造園の渡辺政文理事に講演していただきました。

講習会では、世界中のガーデニングの歴史と種類の説明をした後、ビデオで様々なケースでのガーデニングの方法や、木々の特徴・バランスの取り方などを勉強して、スライド写真を見ながら、実際にガーデニングの実施前と実施後の変身ぶりに部員一同感心しながら見入っていました。

普段なにげなく通り過ぎているところも、この講習会を受けてからすこし立ち止まって眺めてみる機会ができたのではないでしょうか。

終了後は、懇親会を開き和やかなうちに終了しました。

パソコンセミナー
「ホームページ作成講座」

青年部では二月九日・十日の二日間にわたり、市民会館5階パソコン研修室にて「ホームページ作成セミナー」を開催した。

今回のセミナーは急速に普及しているホームページの作成方法を学び、インターネット上での情報提供や商品PR、また青年部ホームページの更新などを目的に開催したもので、当日は部員等十八名が参加、WINDOWSに標準装備されている「メモ帳」を使用してHTML形式の記述でホームページを作成する方法を学んだ。また最終日にはそれぞれが作成したホームページをフロッピーディスクで持ち帰り、各自のホームページとして活用するなど大変充実したセミナーとなった。

講演では、各部品の説明から始まり、組立作成、BIOSの設定、OSソフトのインストールなどを実際に参加者自身の手で行ない、試行錯誤しながらも熱心に作業に取り組み、自分達が作成したパソコンが動くと歓声をあげて喜び、終始充実したセミナーとなった。

パソコン組立作成セミナー
広報委員会

去る四月二十三日（木）商工会議所大会議室にて、パソコン組立作成セミナーを実施した。

今回のセミナーはパソコンの仕組みや組立・設定方法について習得し、将来スペック向上などが自分で出来るよう企画されたもので、当日は部員等十五名が参加し、でんきや今井の今井正理事を講師として講演を行った。

特集　業界は今！
―㈱富士シーラー食品―

「遺伝子組み替え」「ダイオキシン」という言葉は、今では子供達にまで周知のことでありますが、各個人がそれらについて、意識して日常生活を行なっているか？となると、意外に無関心のような気がします。

現実には今では多くの身近な食品の材料が遺伝子組み替えされたものでありますし、ダイオキシンについても、焼却場からだけでなく、個人の家庭で庭先でゴミを焼却する際に発生している可能性もあります。それほど「遺伝子組み替え」も「ダイオキシン」も我々のすぐ近くまで及んできています。

㈱富士シーラー食品は、企業独自の積極的な取り組みにより、原料となる大豆にこだわり、遺伝子組み替えされていないものを厳選し、さらに、検査機関に依頼し、安全が承認された大豆のみを使用しています。

又、容器についても研究し、燃やしてもダイオキシンを発生しない容器を使用しています。

お客様に安心して選んでいただける製品であると思っています。

これらの企業努力が認められ、昨年「日本食品衛生協会、会長賞」を東京にて受賞しました。今後も皆様に愛される企業であるよう努力を重ねて参りたいと思います。

北海道富良野契約農場での大豆栽培風景

URL http://www.mfoz.jp/fuseja

全員参加！主な行事予定

【六月】
☆親睦ボーリング大会　（総務委員会）

【七月】
☆第十八号FLY発行　（広報委員会）
☆青年部例会　（広報委員会）
☆青年部関東大会
【八月】
☆親睦バーベキュー大会　（広報委員会）
【九月】
☆後継者育成セミナー　（総務委員会）
☆イベント事業　（企画事業委員会）
【十月】
☆親睦ゴルフコンペ　（企画事業委員会）

【十一月】
☆県物産展　（広報委員会）
☆青年部全国大会
【十二月】
☆新年例会　（総務委員会）
【一月】
☆視察研修旅行　（企画事業委員会）
【二月】
☆第十九号FLY発行　（広報委員会）
【三月】
☆青年部例会　（企画事業委員会）

この他、様々な勉強会や例会を企画する予定も有りますので、是非ご参加下さい。

お疲れ様でした 平成十一年度卒業生

去る五月十四日（金）に開催された平成十一年度通常総会におきまして、ご卒業された方々は以下の四名です。

今後の皆様の更なるご活躍を期待致します。

富士ツイスト　土屋成仁
㈲太田吉朗商店　太田真一
㈱渡平織物　渡辺平二郎
㈲巴組　脇坂勝美

新入部員紹介

羽田　浩
インテリアー二三
代表
下吉田4437－3
0555【22】6007
S.40.5.28生

井東健男
川井スポーツ
店長
下吉田806
0555【22】2448
S.34.3.7生

永井寿樹
㈲ナガイ印刷
専務取締役
上吉田1216－3
0555【23】1977
S.45.4.18生

羽田　剛
㈲丁字屋
店長
旭2－15－12
0555【22】3558
S.43.6.11生

渡辺俊幸
みどりや
常務
上暮地1－18－26
0555【22】1908
S.42.11.6生

第十九号
青年部広報
F.L.Y
Fujiyoshida Love Youngmen

平成12年3月10日発行
発行責任者
部長　安田賢一
編集責任者
広報委員長　小林新司
印刷
城定印刷

一年間を振り返って

富士吉田商工会議所青年部
部長　安田賢一

青年部部長の任期も残すところ僅かとなりました。今日まで青年部員をはじめOB位、会議所職員及び諸先輩のご指導御協力により頑張って参ることが出来ました。心より御礼申し上げます。

さて、青年部活動を振り返って自分なりに感想を述べさせて頂きたいと思います。

部員各自の自己研鑽活動企画として九月に行った後継者育成セミナーでは、公認会計士の海生先生を招き「キャッシュフロー経営入門」セミナーを開催、多くの経営者・後継者等の皆様の関心を集めました。十一月にはYEG（若き起業家集団）全国大会新潟大会に参加し、全国のYEGとの交流を行い、また、新潟の酒文化について学び、酒作りの学校まであることに改めて感心しました。今年二月には小田原YEGとの交流を待ち、「温故創新」を新キーワードに祭りの創造、埋もれた伝統工芸の発掘を行っている活動状況や、各自の仕事を、先し常に個々の店名が前に出るよう配慮する体制等について情報交換を行いました。平成十三年の全国大会のご成功を心からお祈り申し上げます。

地域振興活動では、「児童育成ドッジボール大会」「物産展」を開催しました。ドッジボール大会では今回初めて組んだチームが優勝し、県大会でも優勝するという快挙が達成されました。

また、今年度青年部活動の中で地場産業を振興すべく全国のYEGに富士吉田のネクタイを企画販売する新しい動きが芽生えました。

まだまだ一歩足を踏み出したばかりですが今後、実りの大きい活動に成長することを期待します。

特集　業界は今！
「伝統の手作り飴」に吉田の歴史を加え新製品開発」
（有）安田商事

昭和二十三年から飴作りを始めました。当初は裸の直径二から三センチのざらめをまぶした飴玉が主流でした。年の瀬になると「年越し飴」を食べながら新年を迎える習慣が定着し始めたのもこの頃です。

新製品の開発

一九九九年十月に、吉田に大変ゆかりのある除福さんの歴史的功績を尊び「はなまし飴」「富士の雪んこ飴」を開発発表しました。今から一二〇〇年前、秦の始皇帝の使いで除福たちが日本にやってきて、不老長寿の薬草として通称はまなし（学名コケモモ）が始皇帝に届けられたとも伝えられております。そのことを飴で表現したのがこの「はまなし飴」です。また、「富士の雪んこ飴」は雪をかぶった富士をイメージに純粋な白をイメージに商品化しました。

これからの製品作り

これからの製品作りは、境・健康・焦土不二的産物をいかに商品化できるかがキーワードになると考えます。

来れ若人!!
部員募集中!!

青年部では、部員を募集しております。18歳から45歳までの事業主・後継者等の若人！！是非青年部に参加してみませんか。

◆加入資格◆　・商工会議所会員
・18歳から45歳までの事業主または後継者（事業主が承諾した従業員も可）

◆年会費◆　・年18,000円

◆申し込み方法◆　参加希望の方は入部申込書へ必要事項をご記入の上、商工会議所事務局担当または、青年部員へご連絡して下さい。

平成１１年度活動報告

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全体					青年部関東大会		ドッチボール大会 視察研修会(館山)	視察研修会(臼田) 青年部全国大会			パソコンセミナー	
役員会	役員会	役員会	役員会	役員会	役員会	役員会	役員会	役員会	役員会	役員会	役員会	役員会
総務委員会	委員会	委員会	委員会 ボーリング大会	委員会 移動委員会	委員会	委員会 後継者育成セミナー	委員会	委員会	委員会	委員会 新年例会	委員会	委員会
企画事業委員会	委員会	委員会	委員会	委員会	委員会	委員会	委員会 ゴルフコンペ	委員会	委員会	委員会	委員会 視察研修旅行	委員会
広報委員会	委員会 パソコン組立講座	委員会	委員会 第18号FLY発行	委員会 例会	委員会 バーベキュー大会	委員会	委員会	委員会 県物産展	委員会	委員会	委員会	委員会 第19号FLY発行

例会・勉強会

パソコン組立セミナー
「高スペックだ～」

若手後継者育成セミナー
「これからはキャッシュフロー経営が重要！」

総務移動例会
横浜ベイサイドマリーナを視察研修しました

パソコンセミナー
エクセルワードを学んでパソコンを使いこなす！

新年例会
ハローワーク富士吉田の所長さんを招き、雇用について勉強しました

例会
部員同士の自己紹介を行い新たな発見と親睦を深めました

新入部員紹介

北井廣太郎

(有)北井乳販
専務取締役
下吉田1945
0555-22-1624
S36.8.23

視察・研修会

視察研修旅行
小田原商工会議所青年部との交流！夜のお楽しみは…ムフフ

青年部全国大会
今年は新潟県！全国の青年部との交流ができます！

視察研修会
千葉県館山商工会議所青年部が来所、交流しました

視察研修会
長野県臼田町商工会青年部が来所、交流しました

親　睦　会

バーベキュー大会

ボーリング大会

家族ぐるみのお付き合い！

親睦会

ゴルフ大会

地　域　振　興

児童育成ドッジボール大会
地域児童を集めドッジボール大会を実施

物産展
甲府市小瀬スポーツ公園にて地場産品の展示即売を実施しました

第二十号
青年部広報
F.L.Y
Fujiyoshida Love Youngmen

平成12年6月1日
発行責任者
部長　常盤裕之
編集責任者
広報委員長　渡辺万洋
印刷
城定商事

平成12年度通常総会開催

「二十一世紀を見据えた継続的な活動をめざして」

富士吉田商工会議所青年部
部長
常盤裕之

平成十二年度富士吉田商工会議所青年部通常総会におきまして第十四代青年部部長に就任致しました。二十一世紀に向かう節目の今年度、青年部活動は情理円満を旨とし、十分なる対話を図り部員相互の心からの理解を一層深めていけるよう、数字的な節目と言うだけでなく青年部活動も諸先輩方々の作り上げてきた良き伝統を継承しつつ、一層の発展を目指して部員一丸となって節目の年にふさわしい活動をして行きますので、関係各位の方々の御指導御協力を心よりお願い申し上げます。

さて、昨今の我々を取り巻く経済環境を見ますと先頃経企庁が発表した景気動向三指数が五十％を超え昨年四月が景気の谷であろうと予測できるのではないかと言われ、以後数字的には上向いている様ですがまだまだ本当に休で実感出来ている所までは行っていないと思われます。このような状況の中、商工会議所青年部活動の持つ役割は大変重要な部分もあるのではないかと思います。今年度の各委員会活動に於いても部員増強に努め、仲間作りの輪を広げていき、講演会、勉強会等を通じて若手経済人としての役割の一端が担える様な知識の習得に努力したいと思います。

さらに、パソコンの出荷台数がカラーTVを上回るこの時代、数年前から取り組んでいるパソコンを利用した活動の更なる充実を図りたいと思っております。

また、全体の活動事業の中で昨年より取り組んでおりますネクタイ事業の現実化、児童の健全育成の一助となればと始めた児童育成ドッジボール大会の第三回大会開催等の推進、さらには二十一世紀に向けて商工会議所青年部らしいと言われるような継続性のあるイベント事業の計画立案をしたいと思っております。

最後に、我々青年部員が明るく楽しく活動して少しでも地域社会に貢献できたらと思っておりますので、今後も青年部に対し、深いご理解と御指導御協力をお願いいたします。

第二回児童育成ドッジボール大会優勝チーム「中曽根ドッジボーイズ」クロネコカップ関東大会へ山梨県代表として出場！

昨年十月に開催した第二回児童育成ドッジボール大会にて優勝した中曽根ドッジボーイズが、今年二月に開催された第九回クロネコカップ春の全国小学生ドッジボール選手権山梨県予選で優勝、関東大会決勝リーグまで進出されました。おめでとうございます。

本年も十月に児童育成ドッジボール大会を開催致します。腕に自信のあるチーム等、是非ご参加下さい。

お疲れ様でした！ 平成十二年度卒業生

平成十二年度通常総会にて卒業された方々は以下の通りです。

◆◆◆◆◆◆

長い間青年部のためにご活躍いただき、感謝の意を表すとともに、皆様の今後のご活躍をお祈り致します。

(有)ヤマカ商店　渡辺明仁

(有)清養鱒場　清　泰彦

山田会計事務所　山田　寛

クリーニングさんくみ　滝口　勝

たんざわ園芸　丹沢清訓

富士繊維　堀内宏幸

(有)佐藤織物　佐藤祥一

栄光商事(株)　土屋　寛

玄間商会　玄間辰也

長田豊明税理士事務所　長田豊明

特集　業界は今！

『地域を基盤にやがて世界席捲』

（株）マウント富士インターネット

パソコンの家庭への普及率が増加した事、また学校教育に導入されたコンピュータ課目などにより、インターネットに気軽に接するようになりました。現在国内のインターネット人口は既に二〇〇〇万人を突破しており、今後もこの勢いは留まる事がありません。

そのような状況下、最近ニュースや新聞などでよく耳にする『電子商取引（エレクトロニック・コマース：EC）』『バーチャルモール』『バーチャルショッピング』『インターネットバンキング』などの言葉は、まさにインターネット時代を反映した新しいサービスとして登場しました。今後これからのサービスは家庭内に広く浸透し、二〇〇三年頃までにはインターネット先進国である米国の現在の市場規模に達成すると予測されております。

富士吉田市のインフラ事業の一環として設立されたマウント富士インターネットにおきましても、時代の流れに沿うよう㈱コム殿と共同開発を行い、今年四月十日よりバーチャルモールサービスを開催致しました。

WMW・メルポと命名されたこのサイトでは、ショッピングだけではなく都内地域の様々な情報も合わせて掲載しております。皆様のコミュニケーションの場として、更には世界中への情報発信基地としてお気軽にご利用頂く事が出来ます。是非この機会に仮想ショッピングを体験して見て下さい。

バーチャルモールURL
http://wmw.kkcom.co.jp
http://melpo.kkcom.co.jp

よろしくお願いします!! 新入部員紹介

渡辺文彦
渡秀工業㈱
常務取締役
下吉田 2382
0555-22-2629
S36.10.10

朝田高広
日本連合警備㈱
上暮地 1－18－31
0555-24-6661
S43.11.12

渡辺儀春
渡辺税理士事務所
代表
下吉田 1306
0555-22-1360
S41.1.4

市川和彦
アトリエKAZU
代表
上暮地3－7－21
0555-23-1083
S43.6.16

舟久保詔人
(有)リセエンヌ
代表取締役
上暮地2－7－20
0555-22-7614
S40.9.30

梶原唯行
㈱マウント富士インターネット
下吉田 864－1
0555-22-7611
S40.6.28

平成12年度活動計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全体							関東大会（13日） 児童育成DB大会	青年部全国大会 鹿児島（17･18日）			パソコン教室	
役員会	役員会	役員会	役員会	役員会	役員会	役員会	役員会	役員会	役員会	役員会	役員会	役員会
総務委員会	委員会	委員会	委員会 ボーリング大会	委員会 移動委員会	委員会	委員会 後継者育成セミナー	委員会	委員会	委員会	委員会 新年例会	委員会	委員会
企画事業委員会	委員会	委員会	委員会	委員会	委員会	委員会	委員会 ゴルフコンペ	委員会	委員会	委員会	委員会 視察研修旅行	委員会 例会
広報委員会	委員会	委員会	委員会 第20号FLY発行	委員会 例会	委員会 バーベキュー大会	委員会	委員会	委員会 県物産展	委員会	委員会	委員会	委員会 第21号FLY発行

新年度役員体制

部長　常盤裕之

副部長(総務)　羽田明弘

副部長(企画)　滝口倉一

副部長(広報)　古屋正

監事(企画)　荒井正己

監事(広報)　土屋惠宣

直前部長(総務)　安田賢一

総務委員会

「議論は深く決断は早く
をモットーにした委員会活動を」

委員長	副委員長	副委員長	副委員長	理事	理事	理事
渡辺裕文	渡辺利彦	杉山光生	北井貴太郎	土屋　繁	西海信也	渡辺俊幸

理事	委員	委員	委員	委員
井東健男	渡辺広幸	山口明夫	渡辺　茂	渡辺儀春

企画事業委員会

「新しい発想と自己の経験を
いかした活気ある委員会活動を」

委員長	副委員長	副委員長	副委員長	会計	理事	理事
武藤信之	宮下吉貴	小林　進	羽田　修	宮下　稔	大塚　茂	渡辺政文

理事	理事	理事	委員	委員	委員	委員
園田重明	羽田　誠	奥脇高広	滝口春明	渡辺君則	朝田高広	渡辺文彦

広報委員会

「自発的に行動し
広く青年部活動をアピール」

委員長	副委員長	副委員長	副委員長	会計	理事	理事
渡辺万洋	小林新司	羽田市朗	田辺章一	羽田　浩	今井　正	永井寿樹

委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
小林　実	田辺修平	佐藤清隆	笠井秀夫	舟久保認人	梶原唯行	市川和彦

平成12年度　青商連スローガン

「地球をむすぶ、時代をつなぐYEG　新未来創造宣言!!」

部員募集中!!

青年部では、やる気のある部員を募集しております。18歳から45歳までの事業主・後継者等の若人!!是非青年部に参加してみませんか。参加希望の方は、商工会議所事務局担当または青年部員へご連絡ください。　TEL　0555－24－7111　FAX　0555－22－6851　まで

第二十一号

青年部広報

F.L.Y

Fujiyoshida Love Youngmen

平成13年３月１日
発行責任者　部長　常盤裕之
編集責任者　広報委員長　渡辺万洋
印刷　㈲ナガイ印刷

この一年を振り返って

富士吉田商工会議所青年部
部長　常盤裕之

昨年五月、青年部長を拝命致し早一年。任期も残り僅かと成りました。日頃より、青年部活動に深いご理解とご支援を賜りましたOB名位、会議所の諸先輩及び御関係の皆様には、心より御礼を申し上げます。

さて、就任以来『情理円満を旨とし、充分なる対話を図る』事を念頭に、部員の皆様と世紀末から新世紀への継続性も考慮しながら活動をしてまいりました。お陰様にて計画された年間行事も無事に終了しつつあります。活動状況では、一歩一歩で有りますが部員増強が着実に進んでおります。研修活動では『後継者育成セミナー』に於いてIT革命を題材に研修会を開催し、時代の流れの速さを感じ、又交流活動として十月に相模原にて開催のYGE関東大会、十一月の鹿児島全国大会へも参加し、全国の若手企業化集団の皆様とも今後の青年部活動に参考となる交流を持ちました。地域振興活動では『県民の日六四市町村ときめき広場物産展』へ参加して、地場産業で有るネクタイを始めとする繊維製品や富士山の名水から作られた、うどんや豆腐、漬物等の販売を行い富士吉田の特産品をアピールして参りました。又児童の健全育成の一助になればと始めました、『第三回児童育成ドッジボール大会』も盛況のうちに終了し、子供達の楽しい行事の一つとして提案する事が出来ました。ネクタイ事業においては、小田原市の青年部全国大会のプレイベントに参加出展させて頂き、今後どのような販路拡大が考えられるか等のアンケート調査も実施しました。パソコンを利用した青年部ホームページは内容を更新し、充実を図るべく活動してまいりました。新年例会におきましては、武川富士吉田市長様他多数の御来賓のご臨席を賜り、武川市長様には現在の富士吉田市並びに今後の市政等のお話を頂戴し、その後に参加者一同と和やかに情報交換を図る事が出来ました。以上が私自身、一年間を振り返ってみての感想です。

今年度は部員同士、本当に自分達のすべき事を精一杯対話し、実行してきたのではないかと自負しております。まだまだ先行き不透明な経済状況の中、青年経済人として、少しでも地域社会に貢献出来るような活動を目指し、部員が一丸となって精進して行く事と思いますので、今後ともご関係の皆様にはよろしくご指導の程をお願い致します。最後に、一年間活動を共にして頂いた部員各位に心から、感謝致したいと思います。

来れ若人!!
部員募集中!!

青年部では、部員を募集しております。18歳から45歳までの事業主・後継者等の若人!! ぜひ青年部に参加してみませんか。

☆加入資格　商工会議所会員
18歳から45歳までの事業主または後継者（事業主が承諾した従業員も可）

☆年会費　年18,000円

☆申し込み方法　参加希望の方は入部申込書へ必要事項をご記入の上、商工会議所事務局担当または、青年部員へご連絡して下さい。

TEL 0555－24－7111　FAX 0555－22－6851　Http://www.fyoshidacci.or.jp/seinenbu/index.html

青年部新年例会開催

一月十六日㈫ホテル鉱山苑において、平成十三年の新年例会が開催されました。青年部長以下大勢の青年部員が出席し、盛会裏に終了しました。

この新年例会は、青年部活動の中で年頭を飾る重要行事であり、第一部では各委員会の活動状況及び事業概要、今後の活動予定が各委員長により報告されました。

第二部では、富士吉田市長や商工会議所会頭はじめ当市の幹部職員をお招きする中、参加した部員の自己紹介及び日頃の青年部活動についての意見交換が積極的に行われました。

また、同席された当市関係幹部の皆様方は、地域社会の発展を先導するために日夜尽力されており、今後も青年部員との交流を望まれていました。

最後に、当地域の経済発展のためには、市を中心とし青年経済人である我々商工会議所青年部員がより一層の研鑽を積み、教養を高めることが大切だと痛感するとともに、この新年例会という行事の意義深さについて改めて思いを致す次第でした。

特集 業界は今！

『厳しい業界から勝ち残るには!!』

㈲リセエンヌ

近年アジア各国の商品の参入・国内の輸入攻勢が続き国産品が減少しつつある中、急成長の企業がある一方、同一業界内でも売上げが激減し経営危機に陥る企業が多くあります。

国内で生き残るために他の会社もどの様に経営をうまくして行こうかと考えている時代です。それぞれ皆ちがう業界なので必死になっていると思います。

我が社は、衣・食・住の衣の部分の製造加工です。アパレル業界では流行のサイクルが非常に短くなっています。海外製品には人件費の違いにより単価だけは競争出来ません。昔のような流通体系にこだわらず新たな流通体系に付加価値を生み出して行くことがこれから生き残る道だと思います。

これからの時代は、顧客の心を素早くキャッチしデザイン開発・製品販売まで短期間で進めて行く事が必要となります。それに加えて魅力的な個性を発揮していくことが大きな課題です。

よろしくお願いします!! 新入部員紹介

森屋邦俊
山梨食糧㈱
営業部長
新倉264－1
TEL 22－1043
S32. 4. 16

後藤昭仁
㈱富士急ハイランド
副　長
新西原5－6－1
TEL 24－6712
S35. 5. 28

広瀬英一朗
㈲広瀬商店
専務取締役
旭2－9－14
TEL 23－5214
S39. 8. 21

瀧口　茂
瀧口司法書士事務所
所　長
下吉田1766－6
TEL 24－0101
S42. 6. 17

渡辺正昭
ハイランドリゾート㈱
販売課主任
新西原4－6－1
TEL 22－1181
S42. 7. 22

志村　務
㈱キャスティング
サプライ
上暮地8－4－6
TEL 23－7233
S43. 3. 29

梶原宗太郎
㈱マウント富士
インターネット
下吉田864－1
TEL 22－7611
S46. 6. 2

渡辺博貴
㈲丸新製麺
代表取締役
竜ヶ丘2－4－41
TEL 23－5209
S47. 7. 8

平成12年度 活動報告

毎月1回、役員会、総務・企画事業・広報の各委員会を開催。また、自己紹介例会やネクタイ事業の勉強会も行ないました。

視察研修のお知らせ

来たる3月17(土)・18(日)の両日、埼玉の秩父において視察研修を行ないます。

【企画事業委員会】

総会・例会・勉強会

後継者育成セミナー
加速的に進む！IT革命
かもたらすビジネスチャンスを探せ!!
（9月14日）【総務委員会】

新年例会
新世紀初の例会は、皆少し緊張気味でした。その後、懇親会では市長の講演もいただきました。（1月16日）【総務委員会】

総会
平成12年度事業が、常盤新部長を中心にスタートしました!!（5月19日）【全体】

視察・研修会

視察研修
今話題の商業施設「御殿場アウトレット」を視察しました。（7月16日）【総務移動委員会】

関東ブロック大会
今年度は「相模原大会」。近隣の青年部員達と多くの意見を[illegible]わしました。（10月13日）【全体】

地域振興

児童育成ドッジボール大会
目指せ 優勝!! 目指せ 関東!!（10月22日）【全体】

児童育成ドッジボール大会
今年は見事!!優勝を飾った「北麓ファイターズA」（10月22日）【全体】

親睦会

バーベキュー大会
もう～、あいさつはいいから、早く食べさせてよぉ～。（8月6日）【広報委員会】

ゴルフ大会
暴風雨の中でのゴルフ大会。勇ましいプレイヤー達が勢ぞろい!!（11月2日）【企画事業委員会】

ボーリング大会
子供も大人もハイスコア連発!!大いに盛り上がりました。（7月8日）【総務委員会】

ウルトラチャレンジランニング
まだまだ先は長いけど…このひとときは、ホッとする。ボランティアの皆さん、ありがとう。（4月22日）【全体】

物産展
一日、五百食用意した"うどん"も短時間で完売しました。（11月18・19日）【広報委員会】

5・9祭
冷たい水の中で、速く泳ぐ魚を追う子供達。（6月4日）【全体】

第二十二号

青年部広報

F.L.Y

Fujiyoshida Love Youngmen

平成13年6月1日
発行責任者
部　長　羽田明弘
編集責任者
広報委員長　羽田市朗
印　刷
㈲ナガイ印刷

5月25日 いざ出陣!!
平成13年度通常総会開催

自己再発見！全国大会に参加してみよう

www.yeg.or.jp/zenkoku

富士吉田商工会議所青年部
部長　羽田明弘

この度、部長に選任され身に余る役と思いつつも、自己研鑽の為と一所懸命勤めさせていただきます。

青年部活動は「親睦」、「奉仕」、「勉強」の三つが必要だと思っています。そしてこれらの活動を通じて視野を広げ、自分の仕事の糧として行く事が大事だと思います。

「親睦」とは、青年部員同士の交流を意味します。今年度も各委員会により、ボーリング大会、ゴルフ大会、バーベキュー大会を予定しています。これらの親睦会を通じて、異業種の方や、繁盛店の方から得られることは多いと思います。特に異業種の中にこそ、自分の仕事の新たなヒントがあると思います。

「奉仕」とは、各種団体への応援や地域への貢献を意味します。今年度もチャレンジウルトラマラソン、県物産展、5・9祭など、応援依頼のあった各種イベントに参加します。また、他青年部との交流会を開いたり、児童育成ドッジボール大会を主催します。これらは、青年部が外にアピールし存在感を示す場でもあり、部員は積極的に参加して、活動していただきたいと思います。

「勉強」については、今年度も市と協賛により後継者育成セミナー、パソコンセミナーを始めとし、青年部独自により、ネクタイを題材にした勉強会を行います。また、新たに今年度より、郡内商工会青年部と共催でパソコンセミナー、経営塾を数回開催します。さらに今年度は、青年部全国大会が十一月八日、九日に神奈川県小田原市・箱根町で開催されます。これほど隣接地で全国大会が開催されることは、十年に一度あるかないかです。なかなか遠方へいけない方も、この機会にぜひ一度全国大会に参加していただき、全国二〇〇〇名余りの青年部員が一同に会するこのイベントから、熱いものを感じて欲しいと思います。全国という中から、自分を改めて見直すことができると思います。合わせて視察研修も行う予定ですので、一人でも多く参加して欲しいと思います。

以上が私の青年部に対する思いと、今年度進めていく活動内容です。

今年度は、青年部ができて十五年目です。ひとつの節目として、新たな青年部のあり方も模索して行きたいと思います。皆さんの率直な意見をお願いします。

雨の中おつかれ様でした!!
チャレンジウルトラランニングIN富士五湖

今年で十一回目となる「チャレンジウルトラランニングIN富士五湖」が、四月二十一日（土）に開催され、当所青年部が協力団体として競技のサポートに当たりました。

このウルトラランニングへの参加者は年々増加し、今年も日本全国より千人を超える大会となりました。

当日は小雨の中、部員十六名が早朝より準備をし、温かい飲み物や食糧等の供給の手伝いを行ない、走り続けるランナーに声援を送るなか、選手より感謝の言葉を受けました。部員一同、ボランティアの重要性とコミュニケーションの大切さについて、改めて考える事が出来、素晴らしい一日を過ごす事が出来ました。

ありがとう！

平成13年度卒業生

平成13年度通常総会にて卒業された方々は以下の通りです。

★ ★ ★ ★ ★

長い間青年部のためにご活躍いただき、感謝の意を表すとともに、皆様の今後のご活躍をお祈り致します。

㈲安田商事
安田賢一

カサイ洋品店
笠井寿夫

㈱富士シーラー食品
佐藤清隆

滝口建工
滝口春明

つちや洋装店
土屋惠宣

青年部活動を振り返って

卒業生　安田賢一

卒業にあたり一言御礼を申し上げます。

前期で定年の四十五歳を迎え今総会で卒業を認めて頂き有り難うございました。

青年部発足当時からお世話になったわけですが、私が入部した理由は青年部活動を通じて商工会議所の役割を知り、商工会議所青年部が情報収集の場として有効で、且つ最新の経済・法律の動向などを得ることができ、自分の仕事に何らかの形でプラスなのではないか、地域の人との交わりや他の青年部との交流を通じて人間関係の広がりが期待できるのではないかと思ったからです。

お蔭様で青年部活動を通じて経済人としての基礎を学ばせて頂いたと感謝しています。

規制緩和・構造改革が本格的に始まろうとしている今日、青年部活動も青年部主体の活動運営が始まっています。

今後は外からではありますが、応援させて頂きます。

素晴らしい先輩と希望に燃えた後輩達のご活躍と職員皆様のご活躍を祈念して挨拶とさせて頂きます。

特集　業界は今!!

『司法書士って何屋さん？』

瀧口司法書士事務所

「シホウショシってどんな仕事をするんですか？」

「そうですね。主にトウキカンケイの仕事をしています。」

「へぇ、陶器とはなかなかオツな仕事ですね。焼き物ですか。」

「いえいえ。陶器ではなくて、登記の方です。法務局に申請するやつです。」

「あ、それってカバチタレですか？」

「ん…。カバチタレの陣内孝則は、行政書士というまた別の資格で…」

正解は、法務局に申請する不動産登記（土地建物の名義変更・担保設定等）・法人登記（会社設立・役員変更等）等の申請手続き代理及び裁判所に提出する書類（訴状・答弁書等）の作成などを業とする職業ということになろうかと思うが、他士業（弁護士・税理士等）に比べ、一般に認知度が薄いのかもしれない。

そんな司法書士ではあるが、時々お客さんなどから、「先生たちはいいね。資格に守られていて、食いっぱぐれもなくて。」などと冗談半分に言われることがある。実は、私も多少はそれを期待して（？）司法書士を目指したのであるが、最近は、この業界にもご多分に漏れず、司法制度改革をはじめとする規制緩和の波が押し寄せているのである。具体的には、弁護士人口の急激な増加による司法書士業務への算入（職域侵害）、事務所の法人化（一極集中化）、報酬規定の撤廃（価格の自由化）等様々である。

今までは確かに国家資格という傘の下であまり競争原理が働かない業界であったかもしれないが、これからは、傘の下から表に放り出され、資格云々ではなく一般競争社会の中で自活していくことが求められる時期にさしかかっていると思う。個人的には、従来の定型的・代書的な業務から脱却し、より地域社会に密着した法律実務家として存在したいと考える。「司法書士って何する人」と言われないためにも…

よろしくお願いします　新入部員紹介

宮下将司
㈲金寿ネクタイ
上暮地2－11－3
TEL 22－5780
S55.6.17

羽田卓也
L－FIT 山光
下吉田424
TEL 22－2308
S52.5.3

竹田　真
㈱富士急ハイランド
新西原5－6－1
TEL 24－6712
S48.12.25

志村忠一
㈲シムス
専務取締役
上暮地4－9－3
TEL 22－3474
S48.10.7

髙山和也
髙山織物整理㈱
専務取締役
下吉田1219
TEL 22－0308
S45.6.20

平成13年度 活動計画

【5月】
通常総会
【6月】
親睦ボーリング大会
ＦＬＹ発行
【7月】
親睦ゴルフ大会
【8月】
奄美大島ＹＥＧ交流
イベント事業
親睦バーベキュー大会
【9月】
関東ブロック大会（守谷）
後継者育成セミナー
【10月】
児童育成
ドッジボール大会
【11月】
全国大会（小田原）
視察研修
県物産展
【1月】
新年例会
【2月】
後継者育成セミナー
ＦＬＹ発行
【4月】
チャレンジ
ウルトラランニング

新年度役員体制

部長　羽田明弘

副部長（総務）　渡辺裕文

副部長（企画）　大塚茂

副部長（広報）　古屋正

監事（企画）　渡辺政文

監事（広報）　荒井正己

直前部長（総務）　常盤裕之

総務委員会

『明るく・楽しく・助けあいながら魅力ある委員会を』
＝地域経済の発展に貢献できるＹＥＧを目指して＝

委員長 杉山光生	副委員長 渡辺利彦	副委員長 北井廣太郎	副委員長 西海信也	会計・書記 渡辺俊幸
理事 井東健男	理事 土屋繁	理事 広瀬英一朗	理事 渡辺儀春	理事 渡辺博貴
委員 森屋邦俊	委員 渡辺茂	委員 渡辺正昭	委員 瀧口茂	新入部員

企画事業委員会

『新たなる青年部事業の創造』

委員長 小林進	副委員長 渡辺文彦	副委員長 宮下吉貴	副委員長 園田重明	会計 奥脇高広
理事 滝口倉一	理事 羽田修	理事 羽田誠	理事 志村務	理事 武藤信之
理事 宮下聡	委員 渡辺君則	委員 朝田高広	新入部員	新入部員

広報委員会

『町づくり、楽しく 陽気に、
歌って 踊ろう！ 広報委員会』

委員長 羽田市朗	副委員長 渡辺万洋	副委員長 舟久保認人	副委員長 永井寿樹	会計 羽田浩
理事 小林新司	理事 今井正	理事 市川和彦	理事 梶原宗太郎	委員 小林実
委員 田辺章一	委員 梶原唯行	委員 田辺修平	新入部員	新入部員

平成13年度　青商連スローガン
「連携YEG 実践展開 バーチャルからリアルへ」

部員募集中!!

TEL 0555－24－7111　FAX 0555－22－6851　Http://www.fyoshidacci.or.jp/seinenbu/index.html

第二十三号

青年部広報

F.L.Y

Fujiyoshida Love Youngmen

平成14年３月１日
発行責任者
部　長　羽田明弘
編集責任者
広報委員長　羽田市朗
印　刷
㈲ナガイ印刷

一年を振り返って思う事

富士吉田商工会議所青年部
部長　羽田明弘

二十一世紀の始まりに部長に指名されて一年が過ぎました。振り返ると各自が色々な事にそれぞれの立場で取り組んできたと思います。

渡辺副部長は、交流事業において色々な提案をしました。古屋副部長は、マーケティング研究において「組のうどん」を生み出しました。ドッジボールの実行委員長として、大塚副部長は、休日返上で取り組みました。きめ細かな打合せにより、杉山総務委員長は、セミナーや会合を開催し、好評をはくしました。視察研修と全国大会を合わせた試みに、小林企画委員長は積極的に取り組み、平日にもかかわらず、多くの参加者を得て、充実した研修となりました。羽田広報委員長は、物産展において過去最多の参加者を得、富士吉田のＰＲを行いました。又、早速、広報活動にデジカメを活用し、ＦＬＹを発行致しました。そして、一つ一つの事業について、重要な発言をしまとめてくれたのが、ベテラン常盤直前部長、荒井、渡辺両監事、そして渡辺青年部事務局でした。さらに名前を挙げきれない多くの部員が、色々な場面で活動し、自分をアピールしてまいりました。

私は、こうしたすべての部員の方々のおかげで自分の役を果たす事が出来ました。心から感謝しています。

私は、皆様に「全国大会へ行こう。」と呼びかけました。これは、色々な団体に青年部がある中で、外に出て見識を広める事が会議所青年部に求められる事だと思ったからです。経済活動は相手があって始めて成り立ちます。つまり人に会わなければ何も始まりません。経済人としては、まず人に会う事が、重要だと思います。とりあえず会えば何か発見されるでしょう。ましてや、一線で働く青年部員同士が会えば、得るものは沢山あるはずです。

もう一度、自分が青年部員でなければ参加できない事柄を考えて見て下さい。青年部活動が実に多種多様なステージを与えてくれている事がわかると思います。このステージを役立てて、視野を広げる事により、変革の時代を乗り切る力とすべきだと思います。まず人に会って、色々な世間の風を感じ取って下さい。そして、皆様も色々な事業を通じて人に、自分の風を与えて下さい。それが青年部活動だと思います。

次年度は、古屋部長予定者が掲げる組織改革がございます。大変、いい機会です。自分にとって中身のある青年部となるように、積極的にアピールし、沢山の人と会って下さい。それが青年部と、あなたの発展につながります。

来れ若人!!

部員募集中!!

青年部では、部員を募集しております。18歳から45歳までの事業主・後継者等の若人!! ぜひ青年部に参加してみませんか。

☆加入資格　商工会議所会員
18歳から45歳までの事業主または後継者（事業主が承諾した従業員も可）

☆年会費　年18,000円

☆申し込み方法　参加希望の方は入部申込書へ必要事項をご記入の上、商工会議所事務局担当または、青年部員へご連絡して下さい。

TEL 0555−24−7111　FAX 0555−22−6851　Http://www.fyoshidacci.or.jp/seinenbu/index.html

特集 業界は今！

『本町通りに我が社あり』

㈱まるさくたなべ

御多分に漏れず、アパレル業界にも相当に厳しい寒波が押し寄せているのが現状です。

ただ、女性の衣類に対する情熱には根強いものがあり、この業界を支えていることと確信致します。

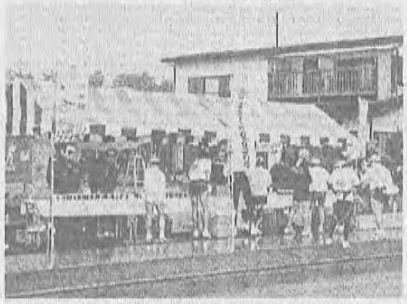
当社は、呉服、婦人服を主とし、肌着、紳士服、寝具、化粧品などを販売してます。呉服は、二階売り場と展示会販売です。婦人服は、一階売り場面積のほとんどを占め、多種多様の商品を取り揃え、仕立て直しのサービスも行います。

さらに、店頭では紳士服を販売しており、アラミス、ラコステなど一流ブランド品を取り揃えています。化粧品は三階でノエビア、一階で資生堂を販売しています。

最後に当社の掲げる経営理念としては、まず第一に「企業の使命感に徹す良心的結合」、第二に「革新的不断の進歩」、第三に「大衆文化向上に寄与する良品廉価政策」があります。以上の三理念を大切に「接客販売」を実行致します。

※青年部員の田辺修平さんより、寄稿いただきました。

奉仕活動



ウルトラチャレンジ
ランニングＩＮ富士五湖
117キロを走るのは大変だけど、
サポートは…
【４月21日】

七月二十二日、十ヶ年計画の五・九祭が無事終わりました。青年部では、今年もマスのつかみ取りを行いましたが、梅雨明けということもあり、天候にも恵まれ絶好のつかみ取り日和となりました。

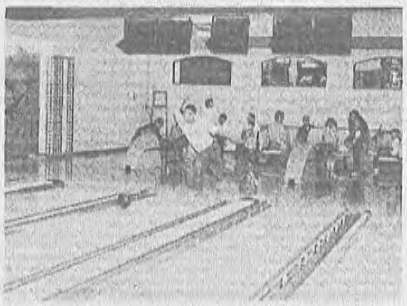
気温も大分上がったせいもあり、子供達が水の中に大勢入り、予定していたマスもあっという間になくなるほどでした。

また、こういう機会があれば参加したいと思います。

親睦会

バーベキュー大会
飲んで・食って・わらっちゃお～。♪♪　【9月2日】

ゴルフ大会
砂漠に、オアシスに、ジャングル、登山に、沢下りにＯ・Ｂ。人生山あり谷あり!!
まぁ…気楽に行こうや～
【7月11日】



ボウリング大会
おとうさ～ん、がんばってぇ～!!
【６月16日】

平成13年度 活動報告

総会・例会

総　会
平成13年度事業が、羽田新部長を中心にスタートしました!!
【5月25日】

一月十六日(水)、ホテル鐘山苑において、平成十四年の新年例会が開催されました。羽田青年部長をはじめ、大勢の青年部員が出席する中で成功裏に終了致しました。

この新年例会は、青年部活動の中で年頭を飾る重要行事であり、第一部では各委員会の活動状況及び事業概要、今後の活動予定が各委員長より報告されました。さらに今年は、各委員会活動の抜本的見直しを行い、従来の三委員会制度を改める方向で意見がまとまりました。

第二部では、富士吉田市長や、商工会議所副会頭、専務理事等をお招きする中、日頃の青年部活動についての意見交換が、積極的に行われました。

最後に、当地域の経済発展のためには、市を中心とし青年経済人である我々商工会議所青年部員がより一層の研鑽を積み、教養を高めることが大切だと痛感するとともに、この新年例会という行事の意義深さについて、改めて思いを致す次第でした。

視察・研修会

本年度、商工会議所青年部小田原・箱根全国大会が、小田原市アリーナをメイン会場として、十一月七～十一日にかけて行われました。

当青年部からは八、九日の二日間、総勢一四名により、参加を致しました。本大会のスローガン（連携YEG　実践展開　パーチャルからリアル）をキャッチフレーズに『ご縁満開』と題し、記念講演を聴き、翌日式典にも参加致しました。全国の青年部の方々と多くの交流を持ち、有意義に日程を終了しました。更に翌日には全国町おこし物産展へも参加し、地場産品を宣伝、販売して参りました。

次回の開催地は、大阪です。成功をお祈り致します。

今年は1月8日、カルフール幕張他を研修しました。

世界第二位の売り上げを誇る、フランス大手スーパーの日本第一号店。

取り扱い商品は六万点にものぼり生鮮品は量り売りOK。全館の消費が一カ所でできるワンキャッシュシステムも好評。

続いて、新都心にオアシスを思わせるアウトレットパーク、ガーデンウォークを視察。空間を作りたいというコンセプトから『花』をイメージした造りになっている。

オープン時は活題性で客を呼べるが、その後が本当の正念場であり、運営力が問われると言われている。いかに、日本市場に根付くか、これからの問題である。

勉強会

パソコンセミナー
うん、うん、そういうことかぁ～。
なるほどぉ～。これで私も…
【9月・10月・11月・2月】

平成十三年九月十四日、富士吉田商工会議所大会議室において、経営者意識改革・後継者育成セミナーが行なわれました。今年は、やさしいマネー時代を賢く生きるために、金融機関の目から見た融資判断のポイント『二十一世紀の金融機関はこう変わる!』をテーマに(株)ワイズ常務取締役 浜井真帆さんをお招きし、青年部員二十五名、市内の自営業者、会社員、銀行員ほか三十名が受講されました。

主に、金融機関内の不良債権処理のことや、取引先企業に対する信用格付の話等、今後企業を護持、発展させていくにあたり、取引先金融機関における自社のランクの見極め、格上げを目指しつつ自社のカネの流れに注意を怠らないようなスタンスを持つことが、二十一世紀金融機関の大変革を乗り切る唯一の方法と話されました。

極めて厳しい経済環境の中、今を乗り越えていくためには、経営に携わる者の意識改革が必要ではなかろうか?

そこで、当青年部では河口湖、西桂町、南都留中部の三商工会と共催で平成十三年十二月二日に人材育成セミナーを開催した。

(株)オリジン・コーポレーションの杉井保之氏を講師に迎え「不況時における中小企業の活性化」「経営理念と社員教育の必要性」と題し、いくつかの事例を挙げながらの経営論には大変説得力があり、数多く学ぶことができました。

更に受講した部員達は、もう一度、自社の経営理念・組織（人材）・現状の把握・経営計画など振り返ってみる必要性を感じたようだ。

地域振興

十月二十八日、鐘山体育館にて、第四回児童育成ドッジボール大会を開催しました。市内小学生をはじめ、遠方は韮崎市のチームも参加され、総勢十六チームの大会となりました。

去る十一月十七・十八日甲府市小瀬スポーツ公園にて、県が主催する物産展に富士吉田市と共に参加致しました。

これは、毎年県民の日にちなんで行なわれており、両日ともに天候にも恵まれ、県民を対象に多くの集客を得ました。地場産品としてわが青年部は、富士の麓水・キムチ・ネクタイ・ちゃんちゃんこ・シルクパウダー入りのうどんを販売。又、味噌仕立てスープの吉田のうどんは、二日間共に完売し、大盛況のうちに終了することができました。

ドッジボールには丁寧な挨拶で始まり、丁寧な挨拶で終わるなど、礼儀を重んじたルールがあり、またチームメイトとの連携プレーによっては、成績に大きく影響が出ます。

プレーを通じて、学べることは数多くあり、当青年部が大会を開催した目的がここにあります。

今大会にご参加、ご協力下さいました皆様方に感謝申し上げます。

激しく迫力ある試合は、観る者が手に汗にぎる白熱したものとなりました。

第二十四号

青年部広報

F.L.Y

Http://www.fyoshidacci.or.jp/seinenbu/index.html

平成14年６月１日
発行責任者
部長　古屋　正
編集責任者
広報委員長　渡辺万洋
印刷
㈲ナガイ印刷

平成14年度　青商連スローガン

立ち止まるな！そして胸を張れ！

YEG's be ambitious！

足元を見詰め直し自己研鑽、生き残りを掛けよう

富士吉田商工会議所青年部
部長　古屋　正

平成十四年度、富士吉田商工会議所青年部部長に推挙され、改めて責務の重大さを確認する次第です。私には、部員の方々を取りまとめる事など出来ませんが、出来る限りの努力をして参りますので、関係各位、部員の皆様のご指導ご協力をお願い致します。

さて、昨今の経済は、巷では景気の循環回復の兆しが強まってきております。しかし、経済政策に関しては、総合デフレ対策に対しての具体性、実効性に欠けております。経済財政諮問会議によると、『物価の下落と、実体経済の縮小が相互作用している』と、言われ失業率は、二〇〇一年十二月より、四ヶ月連続で過去最悪を更新しております。明らかに物価の下落、企業の減収、失業率の増大、消費の低迷、という負の連鎖に陥っているといえます。私共中小零細企業には、未だに明るさが見えませんが、何時までもそんな事を言っていられる状態では在りません。自分の会社・家族・従業員、強いては、私達の街を守って行かなければなりません。全てが、自己責任なのです。我々青年部の役割は重大であると思います。

本年度は、従来の三委員会を、六委員会に細分化致しました。小数精鋭になりますので、専門的に事業の取りまとめや、各々が責任ある立場の機会が増えると思います。各委員会は、事業の企画、立案をして、全体事業のサポートをして行く事となりました。加えて、新しい試みとして、部員相互による勉強会を行いたいと思います。多くの視点を持ち、工夫、協力して行動を実行して行けば、より良い青年部活動が得られるでしょう。どうぞ多いに勉強し、情報を収集して、自己研鑽の場に活用してみて下さい。

さて、本年度は沼津市で関東大会が開催され、全国大会においては、大阪の守口門真にて行われます。この機会に多くの青年部の人達と交流を図りたいと思います。また本年度は、ＯＢの方々も青年部活動に協力して頂けるそうですので、諸先輩方とも交流できる事と思います。

私も商工会議所や、青年部活動を通じて一つでも多く色々吸収し、これらを活用して部員の方々と一緒に、生き残りを掛けて頑張って行きたいと思います。我が街の発展、活性化に一役お手伝いが出来れば幸いです。次の世代になっても住みよい街、又、世界のリーダーの日本であるよう、共に手をとり、立ち止まらず歩んで行きましょう。

チャレンジウルトラランニングIN富士五湖

今回で第十二回となりました「チャレンジウルトラランニングIN富士五湖」が、四月二十七日（土）に開催され我々青年部が協力団体として競技のサポートに当たりました。

このウルトラランニングは一一七km・一〇〇km・七七kmの三コースで、全国から集まった参加者が一二〇〇名を超える大きな大会となりました。

当日の天気は雲りでしたが、部員二十一名が早朝より準備をし、温かい飲み物や食糧等の供給を行ない、走り続けるランナーに声援を送るなか、選手から「ありがとう。」の言葉をかえされる場面もありました。

普段ボランティアに携わらないだけに、改めてその大切さ考えることが出来、とても充実した一日を過ごす事ができました。

お疲れ様でした!! 平成14年度〝卒業生〟

羽田明弘直前部長については一年間、後輩のご指導をお願いします。

長い間、青年部のためにご活躍いただき、感謝の意を表すとともに、皆様の今後のご活躍をお祈り致します。

㈲ときわ家具店　常盤裕之

㈲羽田屋　羽田明弘

青年部活動を振り返って

卒業生　常盤裕之

今年度の第十六期青年部通常総会において、卒業を認めて頂き、感謝状並びに、記念品を頂戴致しました事に、心より感謝申し上げます。また、この日がくる事は充分承知はしておりましたが、一抹の寂しさを感じるなか、卒業にあたり御関係の皆様方に、御礼を申し上げさせて頂きます。

私が入部以来、十数余年の青年部活動を通して、今強く思うことは、心温かい諸先輩方や、会議所関係者の皆様に見守られ、また頼もしい同僚並びに、後輩に恵まれ、楽しく青年部活動に参加させて頂く事が出来ました。今更ながら、青年部に入部して心から『良かった』と思っている次第です。入部当時より、数段厳しくなっている経済状況の中、青年部活動で得た経験、知識は私の今後に必ずや役立つと思っております。

尚、今年度よりOB会の一員として、皆様のお役に微力ながら立てたらと思う次第ですが、これからも部長当時に言い続けた『情理円満三方良し』をモットーに、引き続き皆様方とお付き合いさせて頂きたいと願っております。

最後に、青年部主体の活動がいよいよ本格化し、他青年部との情報交換、交流等も盛んとなり、益々内にも外にも青年部の活躍の場が広がる事と確信しております。今後の青年部の御発展と後輩の皆様の御精進、御活躍を御祈りし、御関係の皆様に心から感謝申し上げ、末筆ながら一言卒業の御挨拶とさせて頂きます。

特集 業界は今!! ＝税理士業界＝

バブル崩壊後の我が国の景気は低迷しており、企業総数も減少傾向にあります。我々税理士は、主として経済的基盤が中小企業にあります。現在、日本の法人の大半は中小企業であり、その申告法人の約七割は赤字法人です。節税対策を必要としない企業に税理士が税務にのみ立脚した立場で関与していたのでは、存在意義が薄れてしまいます。

あるアンケート調査によると、中小企業において、経営者が悩んだときにまず相談するのは税理士であるという結果があります。税理士は税金のことだけ指導してあげればよい、帳簿作りをしてあげればよい、ということではなく、クライアントが継続企業として「元気」つまり利益がでる仕組みづくりをお手伝いしてあげることが大切だと思われます。利益を出し、資金繰りも順調に回る経営でなければ、経営における一つの柱である「人の気持ち」が萎縮し、マイナス思考のスパイラル化に陥ってゆくことが一番怖いのです。

中小企業のニーズは、税務申告中心の決算書作成から、確実に、実績と予算を管理する経営管理へと変化しつつあります。そのため、クライアントによる計数管理が行えるように指導してゆかねばなりません。税理士が中小企業の最も身近な相談相手としてあり続けていくためにも…

青年部員の渡邊儀睿さんより、寄稿いただきました。

新入部員紹介

後藤昭仁　S35.5.28
㈱富士急ハイランド
係長
新西原5－6－1

加々美晴彦　S36.9.4
加々美建設工業
代表
下吉田3255

天野孝彦　S36.11.25
㈲天野板金工業
代表取締役
旭3－11－27

新田隆人　S44.7.5
㈲インターナショナルフジ
下吉田1006

部員募集中!!

TEL 0555－24－7111　FAX 0555－22－6851　Http://www.fyoshidacci.or.jp/seinenbu/index.html

りつしッシュ!!　3委員会から、6委員会へ　平成14年度新体制

三委員会から六委員会

今年度は、時代の変化に対応する為に委員会編成を大幅に変更しました。今までの総務、企画、広報の三委員会から下図の六委員会となりました。

数年前より組織の硬直化が問題とされており、色々な議論がなされ、以下のような結論となったものです。

委員会が増えましたが、部員の総数は変わりませんので、個人がひとつの青年部活動に深く関われます。色々な事業に浅く関わるのではなく、ひとつの事業を専門的に取りまとめ、より中身の濃い活動をします。

また、参加する委員会も二～三年で変わって行くようにして、いろいろな場面を皆が体験していく予定です。

新しい委員会組織を、皆で成功させましょう。

新年度役員

顧問	副部長（総務）	副部長（企画）	監事（研修）	監事（マーケティング）	直前部長（広報）
古屋　正	大塚　茂	杉山光生	北井廣太郎	荒井正己	滝口倉一	羽田明弘

総務委員会

時代を見据え、今青年部に必要な人材の育成・発掘をして行きたい

委員長 渡辺利彦	副委員長 宮下吉貴	会計 舟久保詔人	理事 渡辺正昭
委員 小林　実	委員 羽田　修	委員 朝田高広	新入部員

担当事業…通常総会【5月】新年例会【1月】

広報委員会

ガンバル青年部を広くアピール!!

委員長 渡辺万洋	副委員長 広瀬英一朗	会計 田辺修平	理事 渡辺俊幸
委員 井東健男	委員 西海信也	新入部員	新入部員

担当事業…第24号ＦＬＹ発行【6月】ホームページ作成【7月】
第25号ＦＬＹ発行予定【3月】

マーケティング委員会

委員の皆さんのアイディアで、新しいマーケティングを追求したい

委員長 渡辺裕文	副委員長 永井寿樹	会計 羽田市朗	理事 渡辺儀春
委員 森屋邦俊	委員 今井　正	委員 国田重明	新入部員

担当事業…県民の日物産展【11月】マーケティング勉強会

企画事業委員会

身近な所から、青年部活動を求めて行きたいと思います

委員長 渡辺文彦	副委員長 小林新司	会計 市川和彦	理事 土屋　繁
委員 加々美晴彦	委員 奥脇高広	委員 天野孝彦	新入部員

担当事業…チャレンジウルトラランニング【4月】
児童育成ドッジボール大会【10月】

研修委員会

研修・講習会に、より多く参加して、青年部活動を活性化させよう

委員長 小林　進	副委員長 羽田　誠	会計 後藤昭仁	理事 武藤信之
委員 瀧口　茂	委員 羽田卓也	委員 新田降人	新入部員

担当事業…パソコン研修【7月】後継者育成セミナー【9月】

福利・交流委員会

部員、そして部員家族が親睦を図れる様、頑張りたいと思います

委員長 渡辺政文	副委員長 志村　務	会計 渡辺博貴	理事 高山和也
委員 宮下　稔	委員 志村忠一	新入部員	新入部員

担当事業…部員・家族親睦ボーリング・バーベキュー大会【6月】
視察研修【9月】部員・家族親睦クリスマス会【12月】

第二十五号

青年部広報

F.L.Y

Http://www.fyoshidacci.or.jp/seinenbu/index.html

平成15年3月1日
発行責任者
部長　古屋　正
編集責任者
広報委員長　渡辺万洋
印刷
㈲ナガイ印刷

一年を振り返って
＝今こそ立ち上がれ!!＝

富士吉田商工会議所青年部
部長　古屋　正

長引くデフレ経済の影響により、金融機関の貸剥がし・貸渋りが問題となっております。日本経済の礎を築いてきた中小・零細企業にとっては、深刻で先行きが不安な時代にあります。この様な環境下、昨年五月の総会にて第十六代青年部長に任命され、早一年が過ぎようとしています。残り僅かとなりましたが、振り返ってみますと、委員会の細分化は新しい試みから期待と不安とが交錯するスタートでもありました。その後、パソコン講座等の各種研修事業、部員やその家族を対象とした親睦事業、関東・全国大会・会長研修会等への参加、児童育成ドッジボール大会の開催等、各種の事業を通じ様々な経験を積む事が出来ました。特に全国のYEG部員との交流は色々と学ぶ事が有り、考え方、事業の取組み方等に差がある事を痛感致しました。

又、青年部活動を通じ、部長としての職務の重責を改めて感じました。部員の皆様には、大変ご迷惑をお掛けしたと思います。しかし、その一つ一つが私には多くの自己研鑽につながったのではないかと思います。加えて、事業の実施において、例年以上の部員の参加協力を得る事が出来、本当に感謝致しております。

青年部員は、網領・指針にある自己研鑽の構築の場としては多くの経験を積む事が出来ます。又、全国三万人のYEGメンバーがおります。色々な意見を聞き実行して行く事が我々青年経済人の務めだと思われます。（人の一生は重き荷を負うて遠き道を行くが如し）人の一生は重い荷物を持ち一歩一歩忍耐、努力を重ね歩まなければなりません。今こそ、共に手を携えより良い地域経済の発展に努め邁進し後世に引き継ぐ事が必要ではないでしょうか。日々の努力を惜しまずに行動して行けば新しい日本、地域経済の発展が望める事と思います。

総務委員会

委員長
渡辺利彦

今年度より六委員会としてスタートをした訳ですが、少数委員会としての団結と協力を維持し、新年例会も委員を始めとし青年部員の御協力を戴き無事に終了出来た事は、次の事業である青年部総会に向けても大きな自信になったと思います。最後まで青年部のため委員一丸となり頑張る所存です。

広報委員会

委員長
渡辺万洋

広報委員会の事業は、「青年部の広報誌FLYの発行」、「ホームページの作成・管理」ですが、今までは外部に委託しておりましたホームページについては、今年度から委員で取組みました。

初めての経験でしたが、事務局の協力を頂きながら完成し、ホームページの自主制作をする事が出来ました。

企画事業委員会

委員長
渡辺文彦

この一年を振り返りますと、春はチャレンジ・ウルトラマラソン、冬は第五回目を迎えた児童育成ドッジボール大会。これらの事業は、青年部員を始め会議所職員、その他多くの方々のご協力により、成功裡に終了する事が出来ました。ひとえに、皆様のご支援・ご協力があればこそでした。

本当にご苦労様でした。

研修委員会

委員長
小林　進

委員会を細分化して迎えた最初の年、一年間を振返って見ると、不慣れで委員や事務局の皆さんには、行き届かなかった事も数多かったことかと思います。しかしながら、初めてセミナー等の自己研鑽の出来る企画を担当し、大変良い経験が出来ました。今後もこの経験を生かし青年部活動を盛り上げたいと思います。

福利交流委員会

委員長
渡辺政文

当委員会では、部員同士の交流と、日頃より支えてくれる家族への労いを込めて、夏には親睦バーベキューの実施。又、今年度より新たな試みとして、親睦クリスマス会を開催致しました。不慣れな企画でしたが、好評を頂き有難う御座いました。

マーケティング委員会

委員長
渡辺裕文

今年度から六委員会体制となり、その目的の一つ「全員が責任を分担し、全員参加の委員会」をモットーに活動致しました。当初、カテゴリーが広範囲な為、委員・部員それぞれのイメージを同じ方向に絞る事に時間を費やし、本来の活動としては消化不良の感も残りましたが、主幹の県物産展での部員の頑張りを見ると、今後の青年部活動に期待の持てる力強さを感じました。

写真で見る一年

部員・家族親睦会
ボーリングに一汗かいて…
さぁ～、バーベキューに舌
づつみだっ!!（6月16日）
【福利交流委員会】

パソコンセミナー
これで、うちの会社もホー
ムページを立ち上げだぁ!!
（8月1・2日）（10月3・
4日）【研修委員会】

全国大会
今年度は、商人の町…
大阪会場。六〇〇〇人
が参加。（11月8・9
日）【全体】

後継者育成セミナー
『テレ朝 やしうまプラス』
レギュラーコメンテーター
でおなじみの、田嶋智太郎
先生を迎えて（9月6日）
【研修委員会】

県民の日 物産展
名物『吉田のうどん（青年部
オリジナル絹のうどん）』を
アピール!!（11月16・17日）
【マーケティング委員会】

新年例会
私語は、つつしむように!!（笑）
（1月16日）【総務委員会】

第5回児童育成
ドッジボール大会
過去最高、19チーム
参加により大熱戦!!
（2月2日）
【企画事業委員会】

新入部員紹介

勝俣浩一
S36.5.27
㈲西多屋
小明見1531

猪俣正樹
S36.11.19
焼肉&イタリアン
カルネ
代表
新西原4－3－9

船川雄央（たけひさ）
S49.6.11
日本連合警備㈱
上菅地1－18－32

その他にも、各種事業が行なわれました!!

第二十六号

青年部広報

F.L.Y

Http://www.fyoshidacci.or.jp/seinenbu/index.html

平成15年６月１日
発行責任者
会　長　滝口倉一
編集責任者
広報委員長　広瀬英一朗
印　刷
㈲ナガイ印刷

平成15年度 青商連スローガン

ＹＥＧが創る美しい日本
“自分から、自分らしく、皆のために”

青年部活動に積極的に参加しよう!!

富士吉田商工会議所青年部
会長　滝口倉一

平成十五年度富士吉田商工会議所青年部通常総会におきまして、第十七代青年部会長に選任され身に余る役と思いつつ、責務の重さを痛感しております。

さて、今世界は、揺れ動いております。北朝鮮の各種問題、イラク戦争後の国際協調体制の再構築、新型ウイルスSARS等、様々な問題が混在する中、我が国も各種問題に対応して行かなければならない大事な時期に有ると思います。また、国内の経済状況は、景気低迷のしわ寄せを受けているが、日本経済を支えて来た中小企業において、デフレの影響と、銀行による貸し渋り、貸し剥し問題に直面し、必死に耐えている状況であります。大企業がリストラ効果を発揮しやすいのに対し、人手も資本も余裕のない中小企業にとっては、死活問題と言えます。

企業が構造変革に努力しなければならない事は言うまでもありませんが、この程、中小企業庁が公表した「中小企業白書」の中に、まず厳しい金融環境を改善させることが再生への第一歩と指摘されております。どうか、早急な対応策の実施を切に期待したいと思います。

ところで、発足以来三委員会に分かれていた委員会を、昨年六委員会に細分化致しました。今年度は、各三委員会を二部会制に統括し、今まで以上のチャレンジを目標とし、更なる部員の積極性を発揮し、これまで培って来た県物産展、児童育成ドッジボール大会、パソコン・後継者育成セミナー等各種の事業を推進すると共に、毎年行われる全国・関東大会等に積極的に参加し、富士吉田はもとより、自社のアピールをしていきたいと思います。また、新たに地元でしか出来ないような事業の発掘・創出をし、今後の青年部活動に夢を持って、なお一層の努力をして行きたいと思う次第です。

最後に、異業種の集まりでありますこの青年部こそ、自分の仕事への新しいヒントが有ると思います。どうかこの出逢いを物にし、我々青年部並びに、部員それぞれの企業の発展を願い、今後も青年部に対し関係各位の方々の深いご理解、御協力を賜る事を衷心より願い就任の挨拶と致します。

チャレンジウルトラランニングーN富士五湖

四月五日（土）のウルトラチャレンジマラソンは、ランナーはもちろんのこと、我々青年部員にとっても、非常に印象の深い大会となった。この時期の降雪は珍しくはないが、温暖化の昨今、相当量の積雪を記録したのは、近年にない暁の珍事と言っても過言ではない。

このようなコンディションの中では、ランナーそれぞれの判断力が最大限に試される。先行きの天候、道路状況、あるいは服装など、判断を誤り間違えると完走はおろか、体調を崩し、途中棄権という屈辱を味わう結果となりかねない。このような時こそ、経験の大切さ、また、経験を得るためのチャレンジスピリットの必要性が浮き彫りになる。と、こんなことを考えさせられる大会であった。

お疲れ様でした!!
平成15年度"卒業生"

青年部活動を振り返って！

荒井電設
荒井正己

卒業の年を迎え、一言御礼のご挨拶を申し上げます。

さて、入部して15年、今振返えると、最初の2・3年は名前だけでした。しかし、先輩より気楽に声を掛けて頂き、青年部の活動に参加する様になり、事業の企画立案・実施・広報活動等は、職場とは違う数々の経験をする事が出来ました。

また、在籍中卒業された方々や、部員の皆様と交流出来た事を大変嬉しく思っております。卒業と言っても一つの節目に過ぎません。今後も現役時代と変わらず、気楽に声を掛けて頂きたいと思います。

最後に、前向きな青年部活動の継続を願い、卒業の挨拶とさせて頂きます。

富士急トラベル㈱
渡辺裕文

卒業させていただくにあたり、これまでの皆様のご厚情にまず御礼申し上げます。

入部以来、12年間があっという間だった気がします。セミナーなど諸活動を通しての最新の経済動向や法律の情報など大変勉強になりました。

しかし、得た中で一番大きかったのは情報知識はもとより、多くの若手経営者と交流が持てたことです。思慮深い先輩や夢と自信を持った後輩との交流・議論の中で、経済人としての基礎を学ばせて頂いた12年間だったと思います。

最後に、青年部・商工会議所の皆様の益々のご活躍をお祈りいたしております。

年間スケジュール

☆活動内容☆	☆担当委員会☆
総　　会【5月】	《総務委員会》
広報誌F・L・Y発行【6月】	《広報委員会》
ホームページ更新【7月】	《　〃　》
マーケティング勉強会【年間】	《マーケティング委員会》
パソコン講座【年2回】	《研修委員会》
後継者育成事業【9月】	《　〃　》
県物産展【11月】	《マーケティング委員会》
新年例会【1月】	《総務委員会》
児童育成ドッジボール大会【2月】	《企画事業委員会》
視察研修【3月】	《福利交流委員会》

（日程等は、変更する場合があります。）

新入部員大募集!!

『広げよう、ヒューマンネットワーク
活かそう、ビジネスチャンス』

女性部員も大・歓・迎!!

TEL 0555－24－7111　FAX 0555－22－6851
Http://www.fyoshidacci.or.jp/seinenbu/index.html
E－mail:fjcciyeg@fyoshidacci.or.jp

リフレッシュ！！ 6委員会2ブロック制へ ＝平成15年度新体制＝

新年度役員

会長 滝口倉一　滝口織物

副会長（総務） 渡辺利彦　サイントラスト

副会長（企画） 杉山光生　㈲ティスランスギヤマ

副会長（広報） 小林一進　一級建築士事務所 SIN設計

副会長（研修） 武藤信之　武藤組

監事（総務） 大塚茂　大塚建物吊り込み

監事（マーケティング） 北井廣太郎　㈲北井乳販

直前会長 古屋正　㈲古屋織物

特別会員

関東ブロック幹事 羽田明弘　㈲羽田屋

補佐 荒井正己　荒井電設

補佐 渡辺裕文　富士急トラベル㈱

総務部会

部員の育成・発掘を積極的に行う

総務委員会

委員長 宮下吉貴　富士急行㈱

副委員長 渡辺正昭　リゾートハイランド㈱

会計 市川和彦　KAZUアトリエ

理事 舟久保認人　㈲リセエンヌ

委員 小林実　㈲富士急百貨店

委員 羽田修　加工協同組合 向原染色

ガンバル青年部を広くアピール！！

広報委員会

委員長 広瀬英一朗　㈲広瀬商店

副委員長 渡辺俊幸　みどりや日用品卸

会計 西海信也　富士急建設㈱

理事 渡辺万洋　事務所 ㈲堀内保険

委員 井東健男　川井スポーツ

委員 田辺修平　たなべ㈱まるさく

幅広い情報収集を青年部活動へ！！

マーケティング委員会

委員長 永井寿樹　㈲ナガイ印刷

副委員長 渡辺儀春　事務所 渡辺儀春税理士

会計 羽田市朗　㈲ハダヤ

理事 勝俟浩一　㈱西多屋

委員 猪俣正樹　アンカルネ 焼肉&イタリ

委員 今井正　でんきや今井

事業部会

今こそ、新たなチャレンジを！！

企画事業委員会

委員長 小林新司　㈲テンジン

副委員長 加々美靖彦　加々美建設工業

会計 天野孝彦　㈲天野板金工業

理事 渡辺文彦　渡秀工業㈱

委員 船川雄央　日本連合警備㈱

委員 奥脇高広　秋山土建㈱

常に研修・向上に努めよう！！

研修委員会

委員長 園田重明　㈱コムソノダスポーツ

副委員長 瀧口茂　事務所 瀧口司法書士

会計 新田隆人　ナショナルフジ㈱インター

理事 羽田卓也　LIFIT山光

委員 後藤昭仁　㈱富士急ハイランド

委員 羽田誠　㈱羽田金属

「創意と協和・融合」をモットーに！

福利・交流委員会

委員長 渡辺政文　㈱富士吉田造園

副委員長 土屋繁　カイキ織物㈱

会計 宮下稔　㈱砂原設備工業

理事 渡辺博貴　㈱丸新製麺

委員 髙山和也　髙山繊物整理㈱

第二十七号

青年部広報

F.L.Y

http://www.fyoshidacci.or.jp/seinenbu/index.html

平成16年６月１日
発行責任者
会　長　杉山光生
編集責任者
理　事　西海信也
印　刷
㈲ナガイ印刷

平成16年度 青商連スローガン

美しい日本の創造！
思いやり、情熱の心で結ぶＹＥＧ

第18代青年部会長 杉山光生

平成十六年度富士吉田商工会議所青年部通常総会におきまして、第十八代青年部会長に選任され、改めてその責務の重大さを認識する次第です。

さて、わが国の景気は底が見えてきたとは言われていますが、中小・零細企業や地方の状況を見ると、未だに明るさは見えてきていないと言えるでしょう。こうしたなか、地方経済の活性化を目指し、この地域のすばらしい自然環境と伝統文化を生かし、それを自覚して地域のために新しい事業の創出・発掘をしていきたいと思います。

昨年度、参加した全国商工会議所青年部福井会長研修会にて勉強したコミュニティビジネス。地域社会・部員が主体となり、自発的に地域の問題に取り組み、ビジネスとして成長させていく。地域の問題とは何か、それに対してどう取り組むか、何をしていくのか、どのような事業をするのかということを、部員同士助け合い、仲良く活発な意見を出し合って、コミュニティビジネスの種を創りそして育き、いろいろな事業の芽が出てきて、やがて大きく成長する新しい事業を育てていきたいと思います。

今年度は六委員会を二部会制に統括させて頂きました。六委員会という細分化の中で、皆さんが培った各事業のノウハウを大きな部会の中で、大勢の皆さんとともに話し合い、知恵を出し合い、タテのつながり、ヨコのつながりの中で、どの事業に対しても誰でも参加出来る楽しく活気ある青年部活動をして、皆さんで今よりもっといい事業を創り上げて行きたいと思っています。

また、異業種交流を活発にして自然環境・伝統文化・地場産業を生かし、ビジネスチャンスを創造し実行して行きたいです。これが青年部の良い所であり、青年部に入っていて良かったと思える所だと思います。毎月一度、大勢の皆さんと部会を開き、各事業の運営、新規事業の企画を話し合い、交流をして地域貢献できる青年部活動をしていきたいと思っています。

また、部員の減少も問題でありますので、当面部員の増強にも力を入れて行きたいと思います。

最後に、力不足ではございますが一生懸命努めるつもりですので、皆様の絶大なるご理解と、ご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

副会長　渡辺万洋

ここ数年毎年変化を続けている青年部ですが、さらに対話を重ね、誰もが自ら参加するような青年部になればと思います。一年後部員全員が充実感を感じられる活動をしていきたいと思います。

副会長　永井寿樹

微力ながら、部員一人一人の声を大切にするとともに外部へも積極的に働きかけ、様々な活動へより多くのみなさんが、気軽に参加できる青年部作りを目指したいと思います。

副会長　土屋　繁

戦後の物のない時代から豊かで平和な世の中になった今。私達は何を後輩達に残していかなければならないか考え、過去を研究し、今を見つめ直し、会長を中心に青年部活動をしていきたいと思います。

副会長　小林新司

「日々是好日」。有名な禅語である。楽しいことも辛いことも全ては自分の為なので、毎日がいい日である、と私は解釈している。青年部活動もこの精神で一年間を過ごしたいです。

監　事　小林　進

景気の低迷期から脱出しつつある今、仕事を順調な軌道に乗せられるか重要な時期です。青年部員として何が出来るかを自覚し、仕事に青年部活動に積極的に取り組んで行こう。

監　事　武藤信之

青年部員の中ではまだまだ若年の方ですが、皆様の御知恵・御力を借りながら、これまでの経験を活かし、会長とともに、青年部を今まで以上に盛り上げていきたいと思います。

チャレンジウルトラランニング in 富士五湖

レポート

担当理事　加々美 晴 彦

チャレンジウルトラマラソンのボランティアに参加したのは今回で三回目になります。今年は陽気もよく選手の方々には少し暑過ぎるようにも思われました。

朝五時に商工会議所に集合し、忍野村の自分たちの持ち場で、選手の方々を迎える準備をし、休憩所で飲み物を用意し待っていると、選手たちが続々と入って来て「おはようございます」「ご苦労さま」と声をかけてくれました。私たちも汗を流している選手たちに「がんばってください」と声をかけ飲み物を手渡します。選手の方々も苦しい中にも楽しそうに走っているのが印象的でした。

一一七キロもの長いレースですがお手伝いをさせていただいて、私も一緒に走っている、レースに参加しているという気持ちになれました。

最後になりましたが、朝早くから準備をしていただいた青年部のみなさん、お疲れさまでした。

年間スケジュール

4月	チャレンジウルトラランニング
5月	通常総会
6月	F.L.Y発行
7月	環境研修会
8月	富士山クリーン作戦参加
9月	後継者育成セミナー
	関東ブロック大会（埼玉／上尾）
10月	パソコン講座
	視察研修
11月	県民の日物産展
	全国大会（北海道／帯広）
12月	家族親睦会
1月	新年例会
2月	児童育成ドッジボール大会

その他

ホームページ作成、調査事業、
各種勉強会・研修会

新入部員紹介

㈲奈良紙器
奈良秋幸

吉田のらーめんや
天野崇市

㈱富士急百貨店
小佐野卓三

㈱ユニ・テクノロジー
奥脇　剛

よろしくお願いします。

新入部員大募集!!

TEL:0555－24－7111
FAX:0555－22－6851

http://www.fyoshidacci.or.jp/seinenbu/index.html
E-mail: fjcciyeg@fyoshidacci.or.jp

富士吉田YEGスローガン

このすばらしい自然環境と伝統文化を生かし、地域経済の支えとなろう

－地域の為に、助け合い・仲良く・元気で活発な青年部活動を－

平成16年度新体制

会長　杉山光生
㈲ティスランスギヤマ

総務部会

理事（総務担当）　舟久保詔人
㈲リセエンヌ

監事　小林　進
一級建築士事務所 ＳＩＮ設計

副会長　渡辺万洋
㈲堀内保険事務所

副会長　永井寿樹
㈲ナガイ印刷

理事（管理）　市川和彦
アトリエKAZU

理事（新規事業担当）　北井廣太郎
㈲北井乳販

理事（マーケティング担当）　渡辺儀春
渡辺儀春税理士事務所

理事（広報担当）　西海信也
富士急建設㈱

委員　小佐野卓三
㈱富士急百貨店

委員　渡辺正昭
ハイランドリゾート㈱

委員　宮下吉貴
富士急行㈱

理事（管理）　奥脇　剛
㈱ユニ・テクノロジー

委員　今井　正
でんきや今井

委員　猪俣正樹
焼肉&イタリアン カルネ

委員　羽田市朗
㈱ハダヤ

委員　広瀬英一朗
㈲広瀬商店

委員（相談役）　荒井正己
荒井電設

委員（相談役）　古屋　正
㈲古屋織物

委員（相談役）　大塚　茂
大塚織物吊り込み

委員（相談役）　井東健男
川井スポーツ

委員　奈良秋幸
㈲奈良紙器

事業部会

副会長　土屋　繁
カイキ織物㈱

副会長　小林新司
㈲テンジン

監事　武藤信之
武藤組

直前会長　滝口倉一
滝口織物

理事（企画担当）　加々美晴彦
加々美建設工業

理事（経理担当）　澁口　茂
澁口司法書士事務所

理事（情報交流担当）　宮下　稔
㈲砂原設備工業

理事（新規事業担当）　園田重明
SONODA SPORTS.COM

理事（管理）　天野孝彦
㈲天野板金工業

理事（管理）　新田隆人
㈲インターナショナルフジ

委員　渡辺文彦
渡秀工業㈱

委員　船川雄央
日本連合警備㈱

委員　奥脇高広
秋山土建㈱

委員　羽田卓也
L-FIT 山光

委員　後藤昭仁
㈱富士急ハイランド

委員　羽田　誠
㈱羽田金襴

委員　渡辺利彦
サイントラスト

委員　渡辺政文
㈲富士吉田造園

委員　渡辺博貴
㈲丸新製麺

委員　高山和也
高山織物整理㈱

委員　天野崇市
吉田のらーめんや

委員（相談役）　渡辺裕文
富士急トラベル㈱

委員（相談役）　羽田明弘
㈲羽田屋

第二十八号
青年部広報
F.L.Y
http://www.fyoshidacci.or.jp/seinenbu/index.html

平成17年６月１日
発行責任者
会長　土屋　繁
編集責任者
理事　新田隆人
印刷
㈲ナガイ印刷

平成17年度 商青連スローガン

豊かな地域の創造！
YEG Renovation!

第19代青年部会長 土屋　繁

この度、平成十七年度、第十九代富士吉田商工会議所青年部会長に任命されました土屋繁です。

当青年部は、二十代前半から四十代後半までの企業の代表や、会社の重要なポストに就いたメンバーの集まりであります。地元富士吉田の地域に根付いた仕事をしている者、地域に新たに参入し仕事をしている者、様々な仕事に従事している、いわばそれぞれの業種のスペシャリストの集まりだと思っております。

我々青年部も歴代の先輩方によって、地域社会の健全な発展を図るために、色々な事業をされ地域に貢献されてきましたが、より一層発展ある地域活性化のために力を合わせていきたいと思います。

しかしながら、バブル崩壊以降、長引く不況に直面している今日に、「豊かさ」を求めるためにほとんどの方が苦労されているのではないでしょうか。しかし、「豊かさ」とはどういうことなのか、今一度まわりをよく見つめなおして、自分のため、家族のため、地域のために活躍できたらよいのではないかと思います。

青年部では、多業種の集まりである特性を生かし、アイディア、発想、創造を膨らませ、実行へと移し、これまでの継続事業に限らず、新たな事業を模索し、青年部活動を展開していくつもりであります。

また、堀内光一郎会頭が昨年十一月に新会頭として就任されましたが、我々と同世代である堀内会頭が商工会議所の代表として就任されたことは、青年部としても大変喜ばしいことであり、今後に大変期待しております。会頭との交流・意見交換などさせていただき、青年部へのご理解を得るとともに、ご意見をいただければと思っております。

最後に、会頭をはじめ関係者各位にご指導、ご協力をいただきながら、より多くの若い経営者の方、起業家の方々をメンバーに加え、より意義のある活動を展開し、より良い『富士吉田人』となれるようがんばっていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

会長を強力にサポートする 新役員

副会長　加々美晴彦

景気の低迷が続く今、青年部としては何が出来るのか、部員同士話し合い、また意見交換しながら活気ある青年部活動をしていきたいと思います。

副会長　北井廣太郎

景気の動向も中々先が見えず、時代の変化もかなり早くなり、難しい経済状況の中、青年部活動もここ数年変化が見られます。部員全員が、会長を中心に目標に向かい活発な活動をしていきたいと思います。

副会長　渡辺儀春

業種・規模・経験に関わらず、真の経営力が問われている現在、土屋会長を中心に部員一人一人が目標を持ち、ともに考え、刺激しあえる青年部活動にしていきたいと思います。

副会長　渡辺文彦

部員一人一人とコミュニケーションをとりながら、微力ながら土屋会長に協力し、青年部を活性化して行きたいと思います。

監事　小林新司

「もっともっと論じ合おう」。人との出会いは、多くのことを気づかせてくれます。さらに、互いの思いを論じ合うことは、理解を深め、良い知恵を授けてくれます。今年も大いに議論ができる青年部にしたいものです。

監事　渡辺万洋

新会長の元、新たな一年がスタートしますが、もう一度部員一人一人が目標・目的をもって参加をして頂きたいと思います。対話を重ね、交流を深めながら、さらに良い青年部になればと思います。

H16年度 事業の様子

平成17年度 主な事業計画

- 沼津市海人祭出展・くらしの相談
- 全国商工会議所青年部連合会全国大会　愛知大会参加
- 小田原物産展出展・レクリエーション、交流会
- 全国商工会議所青年部連合会関東ブロック大会　土浦大会参加
- 新年例会・視察研修

チャレンジウルトラランニング
ランナーにホッと一息。
【H16. 4. 17】

H16年度 通常総会
新年度のスタート！
【H16. 5. 14】

富士山クリーン作戦
富士山をきれいにしましょう。
【H16. 8. 7】

経営者意識改革
後継者育成セミナー
コミュニティで地域を
活性化しましょう。
【H16・9・27】

県民の日記念行事
物産展出展
会場1番の大行列！
【H16・11・6、7】

第24回 商工会議所青年部
全国大会 帯広大会
【H16. 11. 5、6】

新年例会
年も改まり、
2005年のスタート！
【H17. 1. 20】

児童育成ドッジボール大会
白熱した試合に感動！！
【H17. 2. 6】

『ホームページ大賞』 優秀賞受賞

商青連広報委員会が選んだ『ホームページ大賞』で当青年部ホームページ（ＨＰ）が優秀賞に選ばれた。この賞は、商青連広報委員会が全国の青年部のＨＰをくまなく覗いて選んだもので、当ＨＰが最優秀賞に次いで優秀賞にえらばれた。

優秀賞は当青年部と福井県連敦賀青年部。それぞれ「とてもすっきり見やすくまとまっている、開発商品・イベントの紹介のデザインが良い」「とにもかくにもトップページのインパクトが全国一番」とのこと。　URL：http://www.fyoshidacci.or.jp/seinenbu

富士吉田YEG スローガン

活動・交流・意識の高揚 そして、組織強化

会長 土屋 繁
カイキ織物㈱

直前会長 杉山光生
㈲ティスランスギヤマ

平成17年度新体制

総務・広報委員会

副会長 北井廣太郎
㈲北井乳販

監事 渡辺万洋
㈲堀内保険事務所

委員長（理事） 新田隆人
㈲インターナショナルフジ

副委員長（理事） 渡辺博貴
㈲丸新製麺

委員 井東健男
川井スポーツ

委員（新人） 岩村秀哉
ハイランドリゾート㈱

委員（新人） 徳山英之
㈲七福商事

委員 奈良秋幸
㈲奈良紙器

委員 羽田明弘
㈲羽田屋

委員（新人） 深川眞行
日本連合警備㈱

委員 宮下吉貴
富士急行㈱

企画・福利交流委員会

副会長 加々美晴彦
加々美建設工業

監事 小林新司
㈲テンジン

委員長（理事） 天野孝彦
㈲天野板金工業

副委員長（理事） 園田重明
SONODA SPORTS.COM

委員 今井正
でんきや今井

委員 高山和也
高山織物整理㈱

委員 西海信也
富士急建設㈱

委員 羽田誠
㈱羽田金網

委員 古屋正
㈲古屋織物

委員 武藤信之
武藤組

委員 渡辺政文
㈲富士吉田造園

マーケティング委員会

副会長 渡辺儀春
渡辺儀春税理士事務所

委員長（理事） 瀧口茂
瀧口司法書士事務所

副委員長（理事） 永井寿樹
㈲ナガイ印刷

委員 天野崇市
吉田のらーめんや

委員 大塚茂
大塚織物吊り込み

委員 小佐野卓二
㈱富士急百貨店

委員 滝口倉一
滝口織物

委員 羽田市朗
㈱ハダヤ

委員 羽田卓也
L-FIT 山光

委員 広瀬英一朗
㈲広瀬商店

委員 舟久保詔人
㈲リセエンヌ

研修委員会

副会長 渡辺文彦
渡秀工業㈱

委員長（理事） 小林進
一級建築士事務所SIN設計

副委員長（理事） 奥脇剛
㈱ユニ・テクノロジー

委員 荒井正己
荒井電設

委員 市川和彦
アトリエKAZU

委員 奥脇高広
秋山土建㈱

委員（新人） 佐藤茂雄
㈲エコアズ

委員（新人） 深澤隆
㈱富士急ハイランド

委員（新人） 三浦光晴
ちゃらんぽらん。

委員 渡辺利彦
サイントラスト

委員 渡辺裕文
富士急トラベル㈱

第二十九号
青年部広報
F.L.Y
http://www.fyoshidacci.or.jp/seinenbu/index.html

平成19年３月１日
発行責任者
会　長　北井廣太郎
編集責任者
理　事　新田隆人
印　刷
㈲ナガイ印刷

創立20周年事業を振り返って

第20代青年部会長　北井廣太郎

富士吉田商工会議所青年部は、平成十八年度、創立二十周年を迎えることとなりました。これもひとえに、今日に至る青年部の歴史と伝統を築き、継承していただいた諸先輩方のご尽力、並びに関係各位の皆様のご支援とご協力によるものと、心より御礼申し上げます。

本年度は創立二十周年を一つの節目の年として捉え、諸先輩方が築き上げてきた伝統を今一度現役部員が認識し、激変するこの経済状況の中、自己研鑽を重ね、富士吉田商工会議所青年部の新たなる歴史を築き上げて行きたいと考えております。

二十周年の記念事業といたしまして、「第一回ふじよしだ産業まつり」を盛大に開催することができ、地元富士吉田の産業を広くＰＲし地場産業を中心とした、地域経済の活性化を実現する取り組みとして大きな成果を上げることができました。

又、本年一月には創立二十周年記念式典を大勢のＯＢや会議所会員の方々、近県の青年部の皆様のご出席のもと、厳粛のうちに開催することができました。記念行事として行ないました橋本聖子先生の講演会、土屋朱帆さんのコンサートには、多くの市民の皆様にも参加していただき、大盛況のうちに開催でき、二十年の節目を祝えた事を大変嬉しく思います。

これからも青年部ならではの柔軟な発想力と行動力をもって、商工会議所活動の一翼を担い豊かで住みよい郷土づくりに貢献する為に、地域の青年経済人として、愛する富士吉田や富士北麓地域の発展の為に事業の推進を図って行く所存であります。

本年度の二十周年に際し、富士吉田市・商工会議所、又多くの協賛企業の皆様方におかれましては、格別のご配慮を頂き、大変感謝しております。

今後とも富士吉田商工会議所青年部に対しまして、格別のご指導、ご支援を賜わりますようよろしくお願いいたします。

20周年実行委員長　土屋　繁

本年度、北井会長を中心に二十年間の青年部活動の集大成として、先輩方を含めて自分達のやりたかった事業ができ大変うれしく思います。

まず、九月の「第一回ふじよしだ産業まつり」ですが計画当初、自分達又は地域のＰＲとして、どのように表現したら良いのかイメージがつかめず、近県の産業まつりなどを何ヶ所か参考にさせていただきました。それから、まず時期はいつなのか、予算は範囲内で納まるのか、協力していただける企業の方々はどのくらいいるのか、さまざまな課題が山積みでした。部員達がどの担当をすれば良いのか、から始まりそれぞれのイメージ作りをしてどう完成させていくのか進めていきました。

そして、建築設計士の部員が会場図面を作成した頃から、部員達に具体的なイメージが湧くようになり、それぞれの立場での意見や進行ができたのです。

その一つのテーマとして、子供たちに未来の富士吉田市のイメージを描いてもらった所、私たちも刺激になる作品がたくさん出来上がってきました。

前日にセッティングが終わってみて感動、当日入場していただいた数で感動した次第です。

また、一月の式典は、なつかしい先輩方や本会の方々、近県の方々に参加していただいた事や、橋本聖子先生による記念講演会、土屋朱帆さんによる記念コンサートなど、より充実したものになったと思います。

さて、次年度の「産業まつり」ですが、継続事業として行なう予定ですので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

OB・部員 親睦ゴルフ大会

ＯＢ部員とも親睦を深められ、とても有意義な１日を過ごすことができました。

記念誌発刊

創立以来、20年間の活動がこの１冊に凝縮。時代の移り変わりがよくわかるよ！！

オリジナルネクタイ製作

20周年にふさわしい、素敵なネクタイに仕上がりました!!

出展者・協賛者のみなさま、ご協力ありがとうございました。

次年度『第２回 ふじよしだ産業まつり』開催予定！！

平成18年度 主な活動報告

- チャレンジウルトラマラソン協力
- 沼津市海人祭出展
- 全国商工会議所青年部連合会関東ブロック大会　野田大会参加
- 全国商工会議所青年部連合会全国大会　大分大会参加
- 県民の日 物産展出展

組織図

会長
北井廣太郎

直前会長・20周年委員長
土屋　繁

式典・記念誌担当

総務・広報委員会

副会長	小林新司
監事	渡辺文彦
委員長（理事）	新田隆人
副委員長（理事）	渡辺博貴
委員	井東健男
〃	岩村秀哉
〃	大森　広
〃	杉山光生
〃	奈良秋幸
〃	羽田明弘
〃	深川眞行
〃	宮下吉貴
〃	渡辺英樹

マーケティング委員会

副会長	渡辺儀春
委員長（理事）	永井寿樹
副委員長（理事）	瀧口　茂
委員	天野崇市
〃	大塚　茂
〃	佐藤聡克
〃	滝口倉一
〃	羽田市朗
〃	羽田卓也
〃	羽田祐輔
〃	舟久保詔人
〃	渡辺一斗
〃	渡辺　浩

産業まつり担当

企画・福利交流委員会

副会長	広瀬英一朗
委員長（理事）	園田重明
副委員長（理事）	今井　正
委員	天野孝彦
〃	清　貴彦
〃	高山和也
〃	徳山英之
〃	西海信也
〃	羽田　誠
〃	古屋　正
〃	武藤信之
〃	渡辺政文

研修委員会

副会長	小林　進
監事	加々美晴彦
委員長（理事）	渡辺万洋
副委員長（理事）	奥脇　剛
委員	荒井正己
〃	市川和彦
〃	奥脇高広
〃	佐藤茂雄
〃	西川　潔
〃	深澤　隆
〃	三浦光晴
〃	渡辺利彦
〃	渡辺裕文

創立20周年記念事業

大盛況に終了！！

第1回 ふじよしだ産業まつり（H18. 9. 16）

オープニングセレモニー
テープカット

標高体験
古き吉田の植物…
改めて、その伝統を
感じました。

百鬼丸切り絵アート
富士吉田市出身の百鬼丸
さん、ふるさとのために
がんばってます。

手打ちうどん体験
わぁ～、すごい！！いつも、食
べている『うどん』ってこうやっ
て打っているんだ～♪♪

発足したばかりの女
性会の皆様にご協力
いただきました。

小学生絵画コーナー
『ふじよしだの未来』
をテーマに市内の小学
生が描いた絵、982枚を
一挙公開!!

いやしの空間…せせらぎ

抽選会　おめで
大当たり！！
とうございま～す。
やったぁ！！

他にも、様々なコーナーが
設けられ、会場は大変賑ぎ
わいました。

記念式典（H19. 1. 22）

大勢のお客様にお越し
下さいまして、誠にあ
りがとうございました。

会長あいさつ
20周年を機に、これから
も頑張ります！！

記念講演
参議院議員の橋本聖子先生
をお迎えし、「スポーツを
通じた地域振興」と題し熱
く語っていただきました。

記念コンサート
土屋朱帆さんの美しい歌
声に、思わずうっとり♥

歴代会長紹介
これまで、青年部を支えてき
てくれた先輩方の思い出話に
大変なごみました。

懇親会
おいしい料理と飲物、そして楽しい話
で会場は大いに盛り上がりました♪

第三十号

青年部広報

F.L.Y

http://www.fyoshidacci.or.jp/seinenbu/index.html

平成19年6月1日
発行責任者
会長　小林　進
編集責任者
理事　奈良秋幸
印刷
㈲ナガイ印刷

第21代青年部会長　小林　進

平成十九年度、富士吉田商工会議所青年部会長に選任され、改めて重大な責務だと実感しております。

昨年度は、青年部二十周年記念事業として第一回ふじよしだ産業まつりを〝ふじよしだを知ろう〟をテーマに富士山アリーナで開催し、県内外各地から大勢の方々に御来場いただき、大成功に終了いたしました。青年部員を始めとする関係者のみなさま方の多大なる御協力に感謝申し上げます。

今年度も引き続き、地元の産業を知っていただく機会を提供することが青年部の使命だと感じております。そこで昨年度、青年部二十周年記念事業として蒔いた種を継続し育てていくために、今年度も〝第二回ふじよしだ産業まつり〟を青年部の核となる事業として実施する計画でおります。

近年、富士山を取り巻く観光のあり方も変化しつつある中、ビジターズ・インダストリーという観光客が地元で人や文化・物産などにふれあう体験型の観光が注目を集めるようになってきました。

また今年は、富士山世界遺産登録や富士山ナンバー、二十五万人を集客するF1GPの富士スピードウェイでの開催など、富士山周辺の話題性には事欠きません。

このような観点から〝ふじよしだ〟という枠組みを超えて富士北麓地域とコラボレーションしていくことが、ひいては富士吉田の産業や文化に理解を深めてもらえる良い機会になるのではないでしょうか。

そこで〝第二回ふじよしだ産業まつり〟は、新たな試みとして郡内の商工会にも御協力をいただき富士北麓地域を知ってもらおうということで、広域的視点から将来を見据え、富士吉田の産業の新たな可能性を模索する場を提供したいと考えております。

今年度は青年部員の御協力のもと、微力ではありますが会長の職務を精一杯務めさせていただきます。

今後も引き続き、富士吉田商工会議所青年部の活動に御理解をいただき、青年部事業への御協力をお願いいたします。

第2回ふじよしだ産業まつり開催

9月22・23日　実行委員長　北井　廣太郎

昨年度の「第一回ふじよしだ産業まつり」には多数の出展企業の皆様や関係機関のご協力により、多くの来場者に足をはこんで頂き、大盛況のうちに開催する事が出来、心より御礼を申し上げます。

この「ふじよしだ産業まつり」は、富士吉田市をはじめ富士北麓地域の産業や文化を市内外の方々に紹介する機会として、新たな地域産業振興と活性化の一助となる事を目的に開催いたしております。

本年度も昨年に引き続き開催する事となり、富士吉田市内はもとより郡内地域の各商工会にもご協力を頂き、地域の産業や文化を大々的にPRして行こうと事業計画を進めております。つきましては、本年度も昨年同様に、多くの企業の皆様の出展並びに協賛の程をよろしくお願いいたします。

部員・OB親睦ゴルフ大会

平素は、青年部活動に御協力いただきありがとうございます。

総会も無事おわり、次の事業へ向けて動きだすところですが、その前に部員・OBの親睦をはかりたくゴルフコンペを開きたいと思います。

日時　6月20日㈬

場所　富士ゴルフコース

時間　午前九時スタート

ご多忙とは存じますが、ぜひおぜいの参加をお待ちしています。

なお財政難のおり、賞品等の持寄りの協力をお願いします。

チャレンジウルトラランニングへ協力

4月29日㈰に「チャレンジウルトラランニング」が開かれました。今年の日程は3連休の中日とあって、ランナーも例年より多かったようです。

前日はヒョウが降ったり、突風が吹いたり、大荒れの天気でしたので心配しましたが、当日は快晴となり富士山も美しく、よいマラソン日和となりました。

このマラソン大会も今回で17回目となり、準備も滞りなく進みランナーを迎えることができました。前日の天候もあり、準備中は非常に寒かったものの、汗ばむような気温となり、例年以上にランナーも衣服を脱ぎ捨てていくものが多かったのが印象的でした。

組織図

役員会

会長
小林　進

直前会長・産業まつり実行委員長
北井廣太郎

総務・広報委員会

副会長（兼研修担当）　園田重明
監事（兼企画担当）　小林新司
委員長（理事）　奈良秋幸
副委員長（理事）　大森　広
委員　井東健男
〃　長田径一
〃　萱沼崇行
〃　杉山光生
〃　土屋　繁
〃　新田隆人
〃　星　光昭
〃　山崎孝行
〃　渡辺博貴
〃　渡辺文彦

マーケティング委員会

副会長（兼研修担当）　渡辺儀春
委員長（理事）　天野崇市
副委員長（理事）　永井寿樹
委員　大塚　茂
〃　佐藤聡克
〃　滝口倉一
〃　羽田市朗
〃　羽田卓也
〃　羽田祐輔
〃　舟久保韶人
〃　渡辺一斗
〃　渡辺　浩

企画・福利交流委員会

副会長（兼マーケ担当）　今井　正
監事（兼総務担当）　広瀬英一朗
委員長（理事）　西海信也
副委員長（理事）　高山和也
委員　岩村秀哉
〃　加々美晴彦
〃　清　貴彦
〃　徳山英之
〃　羽田　誠
〃　古屋　正
〃　武藤信之
〃　渡辺英樹
〃　渡辺政文

研修委員会

副会長（兼マーケ担当）　渡辺万洋
委員長（理事）　奥脇　剛
副委員長（理事）　深澤　隆
委員　荒井正己
〃　市川和彦
〃　佐藤茂雄
〃　瀧口　茂
〃　西川　潔
〃　三浦光晴
〃　渡辺利彦
〃　渡辺裕文

産業まつり実行委員会

年間スケジュール

- チャレンジウルトラマラソン協力
- 第21期通常総会
- 部員・OB親睦ゴルフ大会
- 第2回ふじよしだ産業まつり開催
- 日本商工会議所青年部 関東ブロック大会 平塚大会参加
- 県民の日物産展出展
- 研修事業兼親睦レクリエーション事業
- 日本商工会議所青年部 全国大会 千葉大会参加
- 新年例会、視察研修
- 日本商工会議所青年部 全国会長研修会 長崎会議

新入部員紹介

渡辺一斗
㈲　兜

渡辺　浩
行政書士法人
富士総合
法務事務所

羽田祐輔
羽田商事

西川　潔
㈲ダスキン
北富士

佐藤聡克
㈲ハルー
ピノキオ

よろしく
お願いします。

山崎孝行
㈲　橙　東

星　光昭
㈲白糸電子

萱沼崇行
㈲タケヤ
塗装店

清　貴彦
㈲清養鱒場

大森　広
㈲　神　風

渡辺英樹
㈱富士急
百貨店

新入部員大募集！！　富士吉田商工会議所　0555－24－7111

第三十一号
青年部広報
F.L.Y
http://www.fyoshidacci.or.jp/seinenbu/index.html

平成20年3月1日
発行責任者　会長　小林　進
編集責任者　理事　奈良秋幸
印刷　㈲ナガイ印刷

富士吉田商工会議所青年部

この一年を振り返って

第21代青年部会長　小林　進

昨年五月に会長に選任されてから早一年が過ぎようとしております。

昨年九月に富士山アリーナで開催した〝第二回ふじよしだ産業まつり〟を南都留の商工会をはじめとする周辺地域とも連携を計り、二日間に拡大し開催出来たことでは大変自信になりました。

青年部員を始めとする関係者のみなさまには多大なる御協力をいただき感謝申し上げます。

最近、富士山への関心が高まっている中、富士山世界文化遺産登録や富士山ナンバー、富士山静岡空港、中部横断自動車道など静岡と山梨との関係も、近年にないほど交流が盛んになってきております。

富士吉田の青年部においても静岡県内の青年部との交流があり、特に沼津、三島の商工会議所青年部の皆さんは、ふじよしだ産業まつりにも出展していただくなど活発な交流をしております。富士山圏というつながりの中で、〝YEG富士山サミット〟を富士吉田YEG（青年部）と開催しようという案も静岡YEGさんからいただいております。このことは、富士山を中心とする都市間との商工のつながりを強化するとともに、富士吉田の産業や文化に理解を深めてもらえるよい機会になることと思います。

来年度も引き続き、青年部活動に御理解をいただき、青年部事業への御協力をお願いいたします。

産業まつり実行委員長　北井廣太郎

本年度開催いたしました、「第二回ふじよしだ産業まつり」も多数の出展企業の皆様や関係機関のご協力により、多くのご来場者に足をはこんで頂き、大盛況のうちに開催することが出来、心より御礼を申し上げます。

この「ふじよしだ産業まつり」は、昨年度青年部の創立二十周年の記念事業としまして、地域の青年経済人として、何か商工会議所活動の一翼を担う様な事業は出来ないものかという熱き部員たちの思いから始まりました。

又、このまつりを通して、富士吉田市をはじめ富士北麓地域の産業や文化を市内外の方々に紹介する機会として、新たな地域産業振興と活性化の一助となる事を目的として開催いたしております。

本年度の産業まつりを振り返りますと、メインの出展者ブースには富士吉田市内はもとより、郡内地域の各商工会の企業の方々にも出展のご協力を頂き、又、商工会議所の女性会の皆様や、沼津・三島の青年部の方々にも出展をして頂き、幅広い事業者が集まっていただいた事に感謝いたします。

又、富士山世界文化遺産登録に向けたパネル展示や、富士山静岡空港や技能五輪国際大会のPR等、富士山周辺事業にも取り組みました。イベント事業にも今回は特に力を入れ、アリーナ内のステージイベントや屋外イベント等も、多数の出演者と熱く盛り上げて頂き、来場者の皆様にも楽しんで頂けたかと思います。

しかしながら、まだまだ反省すべき点や見直す事が多々有ると感じております。

出展者や来場者の皆様、関係機関のご意見や忠告等を真摯に受けとめ、より良い産業まつりへと発展する様、努力してまいります。

次年度に向けての事業計画の準備も徐々に進めている所でございます。

今後も、ふじよしだ産業まつり及び青年部活動に対しまして格別のご指導、ご支援を賜わりますようよろしくお願いいたします。

組織図

2007年度

役員会

会長
小林　進

直前会長・産業まつり実行委員長
北井廣太郎

総務・広報委員会

副会長（兼研修担当）　国田重明
監事（兼企画担当）　小林新司
委員長（理事）　奈良秋幸
副委員長（理事）　大森　広
委員　井東健男
〃　長田径一
〃　萱沼崇行
〃　木村正明
〃　杉山光生
〃　土屋　繁
〃　新田隆人
〃　星　光昭
〃　山崎孝行
〃　渡辺博貴
〃　渡辺文彦

マーケティング委員会

副会長（兼研修担当）　渡辺儀春
委員長（理事）　天野崇市
副委員長（理事）　永井寿樹
委員　大塚　茂
〃　佐藤聡克
〃　滝口倉一
〃　羽田市朗
〃　羽田卓也
〃　羽田祐輔
〃　舟久保詔人
〃　渡辺一斗

企画・福利交流委員会

副会長（兼マーケ担当）　今井　正
監事（兼総務担当）　広瀬英一朗
委員長（理事）　西海信也
副委員長（理事）　高山和也
委員　岩村秀哉
〃　加々美晴彦
〃　齋藤　涼
〃　清　貴彦
〃　徳山英之
〃　羽田　誠
〃　古屋　正
〃　武藤信之
〃　渡辺政文

研修委員会

副会長（兼マーケ担当）　渡辺万洋
委員長（理事）　奥脇　剛
委員　荒井正己
〃　市川和彦
〃　佐藤茂雄
〃　瀧口　茂
〃　西川　潔
〃　三浦光晴
〃　渡辺利彦
〃　渡辺裕文

産業まつり実行委員会

新年例会

年も改まり、2008年のスタート。今回は、堀内会頭の講演も拝聴でき、有意義な一時でした。

県民の日 物産展

今年も大好評！！『吉田のうどん』。あっという間に、完売しました。

OB・部員親睦ゴルフ大会

絶好のゴルフ日和の中、親睦も深められた1日でした。

全国大会 千葉大会

全国から3,400人の青年部員が、こ幕張メッセ・千葉マリンスタジアムに集結。

出展者募集中!! ふじよしだ産業まつり2008

6/7(土)・8(日) 開催!!

新入部員大募集！！　富士吉田商工会議所　0555－24－7111